

# 世田谷区実施計画

(令和6年度(2024年度)～

令和9年度(2027年度))

## 推進状況

令和8年(2026年)3月

世田谷区

## 目次

第1章 計画の位置づけ	1
1 世田谷区実施計画の位置づけ	2
2 推進状況について	3
第2章 推進状況	4
1 世田谷区実施計画に基づく個別施策	5
2 事業費一覧	168

※ 各表の数値は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

# 第1章 計画の位置づけ

- 1 世田谷区実施計画の位置づけ
- 2 推進状況について

## 1 世田谷区実施計画の位置づけ

世田谷区では、「世田谷区基本構想（平成25年（2013年）9月議決）」に基づき、10年間に区が重点的に取り組む施策の方向性を明らかにした、区政運営の基本的な指針である「世田谷区基本計画（令和6年度（2024年度）～令和13年度（2031年度）」（以下「基本計画」という。）を定めています。

この基本計画に定めた理念や目標の実現に向けて、中期的な展望に基づき、区としての具体的な取組みを定めた総合的な行政計画として、「世田谷区実施計画（令和6年度（2024年度）～令和9年度（2027年度）」を策定しました。

計画全体として掲げる理念（参加と協働を基盤とする／区民の生命と健康を守る／子ども・若者を中心に据える／多様性を尊重し活かす／地区・地域の特性を踏まえる／日常生活と災害対策・環境対策を結びつける）を各事業に盛り込みながら、区が策定した計画の実行における指針として定めた（SDGsの推進／DXの推進／緊急時・非常時の体制整備／組織運営の変革／公共施設の適切な整備・維持管理／情報発信・情報公開／行政評価／他自治体や国際社会との協力連携）を踏まえ、計画を推進していきます。

## 2 推進状況について

世田谷区実施計画推進状況(以下「推進状況」という。)は、各事業における当年度末の取組み状況の見込みを示すとともに、見込みを踏まえ、計画期間における翌年度以降の年次別計画を必要に応じて見直し、取りまとめました。

### ① 推進状況（令和8年3月）について

各事業の年次別当初計画に対して、令和7年度末の取組み状況、令和8年度以降の計画、計画変更理由、事業費等について示しています。また、策定時からの状況の変化による記載内容の変更・追加等、必要な修正を加えています。

各事業の目標達成の度合いを測る成果指標（アウトカム指標）について、令和9年度末目標の達成に向け、改めて進捗状況及び区民・事業者等への効果を点検した結果、社会状況の変化等により、目標の達成が著しく困難であると考えられる事業や、想定を大きく上回って推移すると見込まれる事業がありました。こうした状況を踏まえ、必要に応じて目標値の見直しを図りました。

※行動量の実績見込みは、令和7年12月末現在での令和7年度末見込みです。

### ② PDCAサイクルによる計画の進行管理

推進状況では、それぞれの施策の進捗管理を行い、必要に応じて計画の修正を行います。また、行政評価を通じてコスト面での分析、成果達成度の評価を実施することで、改善点を明らかにしていきます。こうしたPDCAサイクルにより進めることで、取組みにおける事業の達成度合いや改善点などを令和8年度以降に活かしていきます。

## 第2章 推進状況

- 1 世田谷区実施計画に基づく個別施策
- 2 事業費一覧

# 1 世田谷区実施計画に基づく個別施策

## 施策一覧 子ども・若者／教育

政策	施策番号	施策	頁 (推進状況原稿)
子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり	<a href="#">1-1</a>	子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり	12
	<a href="#">1-2</a>	子どもの成長を支える環境の充実	16
	<a href="#">1-3</a>	質の高い乳幼児教育・保育の充実	18
安心して子育てできる環境の整備	<a href="#">2-1</a>	子育て家庭の支援の推進	20
	<a href="#">2-2</a>	支援が必要な子ども・子育て家庭のサポート	24
若者が力を発揮できる環境づくり	<a href="#">3-1</a>	若者が力を発揮できる環境の充実	28
	<a href="#">3-2</a>	生きづらさを抱える若者への支援	30
新たな学校教育の推進	<a href="#">4-1</a>	キャリア・未来デザイン教育の推進	32
	<a href="#">4-2</a>	教育 DX のさらなる推進	35
	<a href="#">4-3</a>	多様な個性が生かされる教育の推進	39
	<a href="#">4-4</a>	多様性や個性を認め伸ばす学びの場づくり	41
不登校支援の強化	<a href="#">5-1</a>	相談・支援体制の充実と連携体制の強化	45
	<a href="#">5-2</a>	多様な学びの場や居場所の充実	46
生涯を通じた学習の充実	<a href="#">6-1</a>	知と学びと文化の情報拠点としての新たな図書館の創造	49
	<a href="#">6-2</a>	常に学ぶ区民意識の涵養と社会参加の促進	52
	<a href="#">6-3</a>	文化財の保護・普及活動の推進	54

施策一覧 健康・福祉／災害・危機管理

政策	施策 番号	施策	頁 (推進状 況原稿)
健康づくりの推進	<a href="#">7-1</a>	主体的に取り組める健康づくりの推進	56
	<a href="#">7-2</a>	こころの健康づくり	60
	<a href="#">7-3</a>	介護予防の総合的な推進	63
福祉につながるネットワークの強化	<a href="#">8-1</a>	身近な福祉相談の充実と地域づくり	65
	<a href="#">8-2</a>	地区でつながり続ける支援体制の構築	67
地域福祉の推進と基盤整備	<a href="#">9-1</a>	安心して暮らせる居住環境の整備	69
	<a href="#">9-2</a>	地域生活課題の解決に向けた取組み	72
	<a href="#">9-3</a>	在宅医療・介護連携の推進	75
	<a href="#">9-4</a>	福祉人材の確保及び育成・定着支援	77
安全・安心のまちづくり	<a href="#">10-1</a>	地域防災力の向上	81
	<a href="#">10-2</a>	犯罪抑止の取組み	85
	<a href="#">10-3</a>	健康危機管理体制の強化	87
災害に強い街づくり	<a href="#">11-1</a>	震災に強い街づくり	90
	<a href="#">11-2</a>	都市の事前復興	94
	<a href="#">11-3</a>	水害を抑制する街づくり	95
	<a href="#">11-4</a>	日常の安全・安心な街づくり	96

施策一覧 環境・リサイクル・みどり／経済・産業／文化・スポーツ

政策	施策 番号	施策	頁 (推進状 況原稿)
脱炭素化の推進	<a href="#">12-1</a>	区民・事業者の脱炭素行動の支援	98
	<a href="#">12-2</a>	公共施設や区事業活動における脱炭素の実施	102
快適で暮らしやすい生活環境 の構築	<a href="#">13-1</a>	地域環境美化活動の推進	104
	<a href="#">13-2</a>	たばこルールの推進	105
	<a href="#">13-3</a>	ごみ減量と資源循環型社会の形成	106
豊かな自然環境の保全・創出	<a href="#">14-1</a>	世田谷らしいみどりの保全・創出	109
	<a href="#">14-2</a>	生物多様性の保全	111
	<a href="#">14-3</a>	協働によるみどり豊かなまちづくりの推進	113
持続可能な地域経済の実現	<a href="#">15-1</a>	多様な地域産業の持続可能性確保に向けた基盤強化	115
	<a href="#">15-2</a>	起業の促進と多様な働き方の実現	118
	<a href="#">15-3</a>	地域や社会の課題の解決に向けたソーシャルビジネスの推進	120
	<a href="#">15-4</a>	地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費の推進	122
文化・芸術の振興	<a href="#">16-1</a>	誰もが文化・芸術を身近に感じ楽しめる環境の整備	125
	<a href="#">16-2</a>	地域活動団体の支援と交流の促進による文化・芸術活動の活性化	128
生涯スポーツの推進	<a href="#">17-1</a>	スポーツを通じた生きがい・健康づくり	132
	<a href="#">17-2</a>	スポーツを通じた共生社会の実現	134
	<a href="#">17-3</a>	スポーツを通じた活力あるまちづくり	136

施策一覧 都市整備／人権・コミュニティ

政策	施策 番号	施策	頁 (推進状 況原稿)
魅力ある街づくり	<a href="#">18-1</a>	地区特性に応じた街づくりの推進	138
	<a href="#">18-2</a>	魅力あるにぎわいの拠点づくり	139
	<a href="#">18-3</a>	歩いて楽しめる魅力づくり	143
交通環境の整備	<a href="#">19-1</a>	地域公共交通の活性化	146
	<a href="#">19-2</a>	自転車利用環境の整備	148
都市基盤の整備・更新	<a href="#">20-1</a>	道路ネットワークの計画的な整備	149
	<a href="#">20-2</a>	公園・緑地の計画的な整備	151
多様性の尊重	<a href="#">21-1</a>	人権への理解促進	152
	<a href="#">21-2</a>	男女共同参画の推進	154
	<a href="#">21-3</a>	DV 防止の取組み	156
	<a href="#">21-4</a>	多文化共生の推進	158
地域コミュニティの促進	<a href="#">22-1</a>	地域への参加促進と地域活動の活性化	160
	<a href="#">22-2</a>	区民や活動団体の連携・協働促進	165

分野別政策1 子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり



施策1-1	子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり
	施策名を記載しています。
関連政策等	重点政策：1、4 分野別政策：1
	基本計画における重点政策及び分野別政策の番号を記載しています。
所管部	子ども・若者部、世田谷保健所
	事業を実施する所管部を記載しています。

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	子どもの権利学習の実施	子どもが本来持っている権利について理解し、安心して意見を言える環境で過ごせるよう、学校や児童館でそれぞれの年齢や成長発達に応じた子どもの権利学習を実施します。また、学校教員や区職員、子どもに関わる施設職員等を対象に子どもの権利全般について理解し、教えることができる人材を育成します。
2	子どもの参加	子どもたちの意見を聞き、地域の課題解決について、子どもたちが主体的に参加・参画できる取組を区役所全体で実施手法や事例等を共有しながら、様々な機会を捉えて充実します。
3	思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツ周知啓発の実施	思春期世代が自分のからだや性への悩みを抱え込むことなく、性と生殖に関する健康や権利について正しい知識を持ち、自身の生涯にわたる心身の健康を意識できるよう、人権や教育部門と連携して、思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツにかかる周知啓発に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1-①	子どもの権利について理解できたと回答した子どもの人数 a) 児童館	—	当初目標	36人	36人	36人	36人	144人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	42人	—	—	—	42人
	子どもの権利について理解できたと回答した子どもの人数 b) 小中学校	—	当初目標	—	180人	180人	180人	540人
			修正目標		600人	<u>960人</u>	<u>960人</u>	<u>2,520人</u>
			実績	1,090人	—	—	—	1,090人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
子どもの権利学習講座 (子ども向け)の実施回数 a) 児童館	—	当初計画	計3館 (各館1回)	計3館 (各館1回)	計3館 (各館1回)	計3館 (各館1回)	計12館 (各館1回)	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	計3館 (各館1回)	<u>計3館</u> (各館1回)	—	—	<u>計6館</u> (各館1回)	
子どもの権利学習講座 (子ども向け)の実施回数 b) 小中学校	—	当初計画	—	計3校 (各校1回)	計3校 (各校1回)	計3校 (各校1回)	計9校 (各校1回)	
		修正計画		計5校 (各校1回)	<u>計8校</u> (各校1回)	<u>計8校</u> (各校1回)	<u>計21校</u> (各校1回)	
		実績	計8校 (各校1回)	<u>計10校</u> (各校1回)	—	—	<u>計18校</u> (各校1回)	

(2) 成果指標及び行動量の推進状況

各事業における成果指標(直接的アウトカム:事業の活動により生じる直接的効果)及び行動量(アウトプット指標)について4年間の具体的な年次別計画を記載しています。計画の内容は、取組みの進捗状況や、新たな課題への対応などの必要に応じて、年度ごとに見直しを行い、修正目標・修正計画に記載しています。  
※ 今回、新たに実績や修正後目標値等を記載した部分には、下線を引いています。

◆ 当初目標・当初計画

計画策定時(令和6年(2024年)3月)の内容を記載しています。  
※ 計画策定時になかった取組みを新たに追加した場合は斜線

◆ 修正目標・修正計画

各年度末実績等を踏まえ、翌年度以降の計画を修正した場合に記載しています。  
※ 計画策定時から変更がない場合は「—」  
※ 計画修正により、取組みがなくなった場合等は斜線

◆ 実績

行動量については、令和7年(2025年)12月末現在の令和7年度末見込みを記載しています。  
成果指標については、令和8年度(2026年度)の推進状況を作成する際に、確定した実績を入力します。  
※ 計画していた取組みがなくなった場合等は斜線

◆ 総量

積み上げ可能な成果指標・行動量の合計を記載しています。  
※ 成果指標・行動量が積み上げ可能な数字でない場合は「—」

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等	
●成果指標	令和7年度は、子どもの権利学習講座（子ども向け：小中学校）について、令和6年度の小中学校長会で実施をPRしたこともあり申込み校数が増加し、また子どもの権利について理解できたと回答した子どもも多かった。令和8年度以降も引き続き、子どもの権利条例をもとに周知啓発に積極的に取り組むため、「b) 小中学校」の令和8年度以降の目標値を変更した。
●行動量	令和8年度(2026年度)以降の計画を変更した場合、その理由・内容等を記載しています。
	令和7年度は、子どもの権利学習講座（子ども向け：小中学校）について、令和6年度の小中学校長会で実施をPRしたこともあり申込み校数が増加した。令和8年度以降も引き続き、小中学校に実施の働きかけをするため、「b) 小中学校」の令和8年度以降の目標値を変更した。



施策1-1	子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり
関連政策等	重点政策：1、4 分野別政策：1
所管部	子ども・若者部、世田谷保健所

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	子どもの権利学習の実施	
	目的と内容	子どもが本来持っている権利について理解し、安心して意見を言える環境で過ごせるよう、学校や児童館でそれぞれの年齢や成長発達に応じた子どもの権利学習を実施します。また、学校教員や区職員、子どもに関わる施設職員等を対象に子どもの権利全般について理解し、教えることができる人材を育成します。
2	子どもの参加・意見表明の機会の充実	
	目的と内容	子どもに関連する施策の実施や評価にあたり、子ども等の意見を反映する仕組みやフィードバックの場の検討を進めるとともに、地域や社会の課題解決について、子どもたちが主体的に参加・参画できる取組みを区役所全体で実施手法や事例等を共有しながら、様々な機会を捉えて充実します。
3	思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス／ライツ周知啓発の実施	
	目的と内容	思春期世代が自分のからだや性への悩みを抱え込むことなく、性と生殖に関する健康や権利について正しい知識を持ち、自身の生涯にわたる心身の健康を意識できるよう、人権や教育部門と連携して、思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス／ライツにかかる周知啓発に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1-①	子どもの権利について理解できたと回答した子どもの人数 a) 児童館	—	当初目標	36人	36人	36人	36人	144人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	42人	—	—	—	42人
	子どもの権利について理解できたと回答した子どもの人数 b) 小中学校	—	当初目標	—	180人	180人	180人	540人
			修正目標		600人	<u>960人</u>	<u>960人</u>	<u>2,520人</u>
			実績	1,090人	—	—	—	1,090人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
子どもの権利学習講座 (子ども向け)の実施回数 a) 児童館	—	当初計画	計3館 (各館1回)	計3館 (各館1回)	計3館 (各館1回)	計3館 (各館1回)	計12館 (各館1回)	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	計3館 (各館1回)	<u>計3館</u> <u>(各館1回)</u>	—	—	<u>計6館</u> <u>(各館1回)</u>	
子どもの権利学習講座 (子ども向け)の実施回数 b) 小中学校	—	当初計画	—	計3校 (各校1回)	計3校 (各校1回)	計3校 (各校1回)	計9校 (各校1回)	
		修正計画		計5校 (各校1回)	<u>計8校</u> <u>(各校1回)</u>	<u>計8校</u> <u>(各校1回)</u>	<u>計21校</u> <u>(各校1回)</u>	
		実績	計8校 (各校1回)	<u>計10校</u> <u>(各校1回)</u>	—	—	<u>計18校</u> <u>(各校1回)</u>	
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●成果指標								
令和7年度は、子どもの権利学習講座（子ども向け：小中学校）について、令和6年度の小中学校長会で実施をPRしたこともあり申込み校数が増加し、また子どもの権利について理解できたと回答した子どもも多かった。令和8年度以降も引き続き、子どもの権利条例をもとに周知啓発に積極的に取り組むため、「b) 小中学校」の令和8年度以降の目標値を変更した。								
●行動量								
令和7年度は、子どもの権利学習講座（子ども向け：小中学校）について、令和6年度の小中学校長会で実施をPRしたこともあり申込み校数が増加した。令和8年度以降も引き続き、小中学校に実施の働きかけをするため、「b) 小中学校」の令和8年度以降の目標値を変更した。								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1-②	子どもの権利について理解し、活用できると回答した教員の人数	—	当初目標	70人	70人	70人	70人	280人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	80人	—	—	—	80人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
子どもの権利学習講座 (教員向け)の実施回数	1回 (令和5年度見込み)	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	1回	1回	—	—	2回	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	子どもの参加・意見表明の機会への参加者数	92人 (令和5年度見込み)	当初目標	120人	240人	360人	580人	1,300人
			修正目標		—	575人	590人	1,525人
			実績	249人	—	—	—	249人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
子どもの参加・意見表明の 機会の実施箇所数 (累計)	4箇所 (令和5年度見込み)	当初計画	6箇所	12箇所	18箇所	29箇所	29箇所 (累計)	
		修正計画		—	28箇所	29箇所	29箇所 (累計)	
		実績	7箇所	28箇所	—	—	28箇所 (累計)	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

実施計画策定時の目標値は「子ども・青少年会議」に参加した延べ人数を算定根拠としていたが、「世田谷区子ども・若者総合計画（第3期）」の開始に併せて実施した「ユースカウンスル事業」及び、「子どもの声を基に実施するプログラム」に参加した人数を新たに積算根拠に加えたことから、令和8年度以降の目標値を変更した。

●行動量

「子ども・青少年会議」の実施箇所のほか、「世田谷区子ども・若者総合計画（第3期）」の開始に併せて実施した、「子どもの声を基に実施するプログラム」の実施箇所数を新たに積算根拠に加えたことから、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	こころとからだ、性の健康について正しい知識を習得できたと回答した人数	—	当初目標	140人	160人	180人	200人	680人
			修正目標		2,150人	2,300人	2,150人	6,740人
			実績	2,340人	—	—	—	2,340人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
思春期世代に向けたリプロダクティブ・ヘルス/ライツの講演会等の回数		2回 (令和5年12月時点)	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回
			修正計画		16回	<u>32回</u>	<u>32回</u>	<u>82回</u>
			実績	17回	<u>17回</u>	—	—	<u>34回</u>

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

<p>●行動量</p> <p>講演会と出張講座（区立中学校）を実施しており、出張講座については、講師の確保が困難であったため、当初は2・3年生を対象に15校と14校に分け、2年間で全校実施する予定であった。しかし、講師の確保状況が改善されたことから、全30校の3年生を対象に実施することとしたため、令和8年度以降の目標値を変更した。</p>
--

# 分野別政策1 子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり



施策1-2	子どもの成長を支える環境の充実
関連政策等	重点政策：1 分野別政策：1
所管部	子ども・若者部

## (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	児童館の整備・充実	
	目的と内容	地区において子どもにかかる身近な相談や見守りの中核の役割を担うため、区立児童館を未整備地区に順次開設します。
2	放課後児童クラブの整備・充実	
	目的と内容	新BOP学童クラブ登録児童数が増加するなかで、登録児童数が200名以上となるような大規模校も増加しており、こうした大規模化等の課題解消に向け、学校外に民設民営の放課後児童クラブを誘導し、子ども及び保護者が様々な放課後の過ごし方を選択できる環境の充実を図ります。
3	子どもを支えるネットワークづくりのための児童館地域懇談会の実施	
	目的と内容	身近な地区の団体や人々が有機的につながり、日常的に子どもを見守り支えるネットワークをさらに強化していくため、児童館において地域との連絡調整を図るための懇談会を実施します。
4	外遊び事業の充実	
	目的と内容	地域の活動団体等と連携して、外遊びの普及啓発やさらなる事業の推進を図りながら、外遊び事業の充実を図ります。

## (2) 成果指標及び行動量の達成状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	児童館の利用者数	597,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	608,211人	681,252人	706,712人	746,278人	2,742,453人
			修正目標		806,487人	834,841人	877,845人	3,127,384人
			実績	729,487人	—	—	—	729,487人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
児童館の箇所数 (累計)	25箇所		当初計画	25箇所	26箇所	26箇所	27箇所	27箇所 (累計)
			修正計画		—	—	—	—
			実績	25箇所	26箇所	—	—	26箇所 (累計)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	大規模校（登録者200名以上）の新BOP学童クラブの箇所数	15箇所	当初目標	10箇所	6箇所	4箇所	2箇所	2箇所
			修正目標		9箇所	6箇所	3箇所	3箇所
			実績	11箇所	—	—	—	11箇所
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
民設民営の放課後児童クラブの総定員数（累計）		—	当初計画	360人	720人	880人	1,040人	1,040人 (累計)
			修正計画		552人	952人	1,272人	1,272人 (累計)
			実績	360人	<u>552人</u>	—	—	<u>552人</u> (累計)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	児童館事業に協力した大人の人数	3,230人 (令和5年度見込み)	当初目標	3,284人	3,679人	3,948人	4,164人	15,075人
			修正目標		7,000人	7,100人	7,200人	24,584人
			実績	6,884人	—	—	—	6,884人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
児童館地域懇談会の実施回数		65回 (令和5年度見込み)	当初計画	68回	70回	70回	72回	280回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	72回	<u>70回</u>	—	—	<u>142回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	自然体験あそび場事業に参加した子どもの人数	234,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	235,000人	235,700人	237,160人	238,620人	946,480人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	176,408人	—	—	—	176,408人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
外遊びの事業実施回数		1,560回 (令和5年度見込み)	当初計画	1,590回	1,610回	1,650回	1,690回	6,540回
			修正計画		1,655回	1,709回	1,759回	6,713回
			実績	1,550回	<u>1,655回</u>	—	—	<u>3,205回</u>

# 分野別政策1 子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり



施策1-3	質の高い乳幼児教育・保育の充実
関連政策等	重点政策：1 分野別政策：1
所管部	子ども・若者部、教育委員会事務局

## (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	乳幼児教育・保育の質向上に向けた研修等の充実	
	目的と内容	区内教育・保育施設のさらなる質の向上に取り組みます。コーディネーターの園への訪問による保育の振り返りや助言等により、保育の評価・質向上につなげます。乳幼児教育支援センターを中心に、施設種別によらず研修を充実します。
2	地域資源を活用した教育・保育施設における質の向上	
	目的と内容	学生ボランティアや地域のボランティア等の地域資源と協力した取組みを推進します。地域に開かれた園運営により質向上に向けた取組みを充実し、区内の教育・保育施設全体の質の底上げを図ります。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	事業実施後のアンケートに「効果がある」と回答した施設の割合 ※1	—	当初目標	100%	100%	100%	100%	100%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	100%	—	—	—	100%	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
乳幼児教育・保育の質向上へのコーディネーター派遣事業の実施施設数		17箇所 (令和5年度見込み)	当初計画	20箇所	20箇所	20箇所	20箇所	80箇所	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	18箇所	18箇所	—	—	36箇所	

※1：成果指標とする設問への回答数／事業実施園成果報告書

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	地域や学生ボランティア等と協働した取組みの実施回数	212回 (令和5年度見込み)	当初目標	237回	293回	305回	313回	1,148回
			修正目標		—	418回	426回	1,374回
			実績	245回	—	—	—	245回
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域や学生ボランティア等と連携した教育・保育施設数	106園 (令和5年度見込み)	当初計画	121園	169園	175園	179園	644園	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	132園	149園	—	—	281園	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

令和6年度から世田谷ボランティア協会主催のナツボラの受入れを開始し、令和7年度にはナツボラの受入れを本格化するとともに、区立保育園においてもボランティア受入れを積極的に実施したため、取組み回数が計画を上回る見込みとなっている。その状況を踏まえ、未実施の施設における取組みの実施を進めるため、令和8年度以降の目標値を変更した。

施策2-1	子育て家庭の支援の推進
関連政策等	重点政策：1 分野別政策：2
所管部	子ども・若者部、世田谷保健所

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
	おでかけひろばの充実	
1	目的と内容	子育てをしている保護者が身近な場所で子育て等に関する相談ができるように子どもやベビーカーを押した保護者が歩いて15分で行ける距離におでかけひろばを整備します。
	一時預かり事業の充実	
2	目的と内容	保育所等を利用していない在宅子育て家庭を含めた全ての子育て家庭が、就労等の理由に限らず保育所等での一時預かりを活用できるよう、一時預かりの充実を図ります。
	認可保育施設での育児相談や在宅子育て支援事業の充実	
3	目的と内容	保育所等を利用していない在宅子育て家庭を含めた全ての子育て家庭が、安心して子育てができるよう、保育所等の専門職が専門性を生かした子育ての助言等を行う機会を創出するなど、気軽に保育所等に相談できる環境づくり等を進めます。
	子育て支援における地域資源開発の推進	
4	目的と内容	身近な地区の子育て支援を一層推進するため、児童館と地域子育て支援コーディネーター、社会福祉協議会地区担当者による子育て関係団体ネットワーク会議を各児童館において実施し、子育て支援に必要な地域資源の開発や活動団体間の連携に向けたコーディネート等に取り組んでいきます。
	両親学級の充実	
5	目的と内容	より身近な児童館においても事業を実施するとともに、講座内では、妊娠と出産の経過及び育児に関する講義、育児体験、家族同士の交流に加えて、妊婦及びパートナーが地域で安心して過ごせるよう、地域に密着した子育て支援に関する情報提供を行うなど、地域資源へのつながりを強化します。
	産後ケア事業の充実	
6	目的と内容	支援が必要な母子を心身の状態に応じた保健指導、育児に関する助言をはじめとした産後ケア事業へ確実につなげていけるよう、事業の拡充を進め、適切な支援を提供します。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	おでかけひろばの 相談件数	10,900件 (令和5年度 見込み)	当初目標	12,730件	13,959件	15,307件	16,787件	58,783件	
			修正目標	/		15,239件	16,328件	16,794件	61,091件
			実績	13,985件	—	—	—	13,985件	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
おでかけひろばの運営箇所 数(累計)	69箇所 (令和5年度 見込み)	当初計画	74箇所	77箇所	80箇所	80箇所	80箇所 (累計)		
		修正計画	/		—	81箇所	81箇所	81箇所 (累計)	
		実績	73箇所	78箇所	—	—	78箇所 (累計)		

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量
当初計画である80か所に加え、池之上青少年交流センター内のおでかけひろば(連携型)〔令和7年4月開設〕を含めた行動量とするため、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	保育施設等におけ る一時預かりの年 間利用者数	40,080人 (令和5年度 見込み)	当初目標	82,770人	83,770人	84,790人	85,830人	337,160人	
			修正目標	/		88,090人	87,790人	87,790人	346,440人
			実績	53,883人	—	—	—	53,883人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
保育施設等における一時預 かり実施施設数(累計)	104施設 (令和5年度 見込み)	当初計画	220施設	221施設	222施設	223施設	223施設 (累計)		
		修正計画	/		204施設	205施設	206施設	206施設 (累計)	
		実績	162施設	156施設	—	—	156施設 (累計)		

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
3	育児相談や在宅子育て支援事業の年間利用者数	3,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	3,150人	3,310人	3,480人	3,650人	13,590人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	3,021人	—	—	—	3,021人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
育児相談等の実施施設数 (累計)	249施設 (令和5年度見込み)	当初計画	248施設	249施設	249施設	249施設	249施設 (累計)		
		修正計画	/		—	—	—		
		実績	248施設	<u>249施設</u>	—	—	<u>249施設 (累計)</u>		

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
4	児童館と連携している子育て関係団体の数(累計)	215団体 (令和5年度見込み)	当初目標	240団体	250団体	255団体	270団体	270団体 (累計)	
			修正目標	/		370団体	375団体	390団体	390団体 (累計)
			実績	356団体	—	—	—	356団体 (累計)	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
子育て関係団体ネットワーク会議の実施回数	87回 (令和5年度見込み)	当初計画	95回	98回	99回	104回	396回		
		修正計画	/		—	<u>80回</u>	<u>80回</u>	<u>353回</u>	
		実績	101回	<u>80回</u>	—	—	<u>181回</u>		

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量
各会議体の構成員の重複や、児童館職員が通常業務におけるアウトリーチ活動を通じて関係団体とのネットワークを構築できている現状を踏まえ、職員の会議負担軽減を図るとともに、関係団体にとっても参加しやすく、より実効性の高い意見交換の場となるよう、令和7年度より地域懇談会および子育て支援者懇談会を「子育て関係団体ネットワーク会議」の代替とする形で会議体を整理した。地域懇談会は年間70回程度、子育て支援者懇談会は年間10回程度の開催を予定しており、それぞれの開催予定回数に応じて、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
5	両親学級の参加者数	3,716人 (令和5年度見込み)	当初目標	3,780人	3,880人	3,980人	4,080人	15,720人	
			修正目標	/		4,100人	4,100人	4,100人	16,080人
			実績	3,763人	—	—	—	3,763人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
両親学級の実施回数		116回 (令和5年度見込み)	当初計画	122回	122回	122回	122回	488回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	122回	<u>122回</u>	—	—	<u>244回</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
6	産後ケア事業の利用者数	5,389人日 (令和5年度見込み)	当初目標	5,930人日	6,189人日	6,341人日	6,492人日	24,952人日	
			修正目標	/		7,215人日	8,615人日	9,615人日	31,375人日
			実績	5,323人日	—	—	—	5,323人日	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
産後ケア事業の定員数		7,084人日 (令和5年度見込み)	当初計画	7,447人日	7,570人日	7,570人日	7,570人日	30,157人日	
			修正計画	/		8,294人日	10,484人日	11,944人日	38,169人日
			実績	6,836人日	<u>7,990人日</u>	—	—	<u>14,826人日</u>	

## 分野別政策2 安心して子育てできる環境の整備



施策2-2	支援が必要な子ども・子育て家庭のサポート
関連政策等	重点政策：1、4 分野別政策：2
所管部	子ども・若者部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	生活困窮世帯等の子どもと家庭を支える学習・生活支援事業「まいぷれいす」の実施	
	目的と内容	複合的な課題を抱えている子どもがいつでも安心して過ごせる環境のもと、学習・生活習慣の定着を図り、自ら生きる力を育むための支援を実施します。
2	ひとり親家庭等への休日相談支援事業の充実	
	目的と内容	ひとり親家庭等を対象に、休日を利用した養育費相談会、離婚前後の親支援講座、地域のひとり親家庭支援拠点での休日相談を実施します。
3	発達支援親子グループ事業の拡充	
	目的と内容	相談等につながりにくい親子が、心理士や保育士と一緒に遊ぶことを通じて、支援機関等とつながるきっかけが得られる「わくわくタイム」や「心理士相談DAY」を身近な児童福祉施設や子育て支援施設等で実施します。保護者が子どもとの接し方や支援機関へつながることの必要性を理解することで、主体的に親子グループやその他の支援機関につながれるよう取組みを進めます。
4	里親等委託の推進	
	目的と内容	代替養育を必要とする子どもが家庭と同様の環境で養育されるように、効果的な普及啓発やリクルートにより里親登録数を増やし、地域で暮らす里親子の支援を充実させ、家庭養育を優先した養育委託の推進に取り組めます。
5	子どもの見守り及び支援にかかる児童館職員のスキルの向上	
	目的と内容	子どもや子育て家庭が身近な地区で安心して生活できるよう、児童館職員の人材育成や支援力向上に向けた取組みを推進し、多様な地域資源と連携しながら、相談支援や見守りのネットワークの強化を図ります。
6	ヤングケアラーへの支援の推進	
	目的と内容	本人や家族に自覚がなく問題が潜在化しやすいヤングケアラーに対し、教育・高齢・障害・生活福祉・医療・地域の支援団体等が連携しながら、ヤングケアラーとその家族に寄り添い、早期に必要な支援につながる環境づくりを推進します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	「まいふれいす」の 利用者数	2,500人 (令和5年度 見込み)	当初目標	4,400人	4,800人	4,800人	4,800人	18,800人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	3,857人	—	—	—	3,857人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
「まいふれいす」の実施箇 所数 (累計)		1箇所	当初計画	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所 (累計)	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	2箇所	2箇所	—	—	2箇所 (累計)	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	ひとり親家庭等への 休日相談支援の利用 者数	25人 (令和5年度 見込み)	当初目標	98人	103人	103人	103人	407人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	28人	—	—	—	28人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
ひとり親家庭等への休日相 談支援の実施回数		6回 (令和5年度 見込み)	当初計画	55回	55回	55回	55回	220回	
			修正計画	/		79回	79回	79回	292回
			実績	13回	50回	—	—	63回	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
3	わくわくタイム・心理士相談の利用者数	—	当初目標	60組	90組	120組	150組	420組	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	64組	—	—	—	64組	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
わくわくタイム・心理士相談の地域施設での実施回数		—	当初計画	12回	18回	24回	30回	84回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	13回	14回	—	—	27回	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
4	登録里親数 (累計)	104家庭 (令和5年 12月時点)	当初目標	212家庭	225家庭	238家庭	246家庭	246家庭 (累計)	
			修正目標	/		105家庭	108家庭	116家庭	116家庭 (累計)
			実績	99家庭	—	—	—	99家庭 (累計)	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
里親制度説明会の実施回数		3回 (令和5年 12月時点)	当初計画	6回	6回	6回	6回	24回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	6回	6回	—	—	12回	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
5	児童館への相談件数	700件 (令和5年度見込み)	当初目標	740件	770件	800件	830件	3,140件
			修正目標		2,300件	2,330件	2,360件	7,730件
			実績	2,265件	—	—	—	2,265件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
人材育成や支援力向上を目的とした研修を受講した児童館職員数		310人 (令和5年度見込み)	当初計画	315人	320人	325人	330人	1,290人
			修正計画		—	—	—	—
			実績	290人	<u>320人</u>	—	—	<u>610人</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
6	ヤングケアラー支援に関する研修等のアンケートで理解が深まったと回答した人数	64人 (令和5年12月時点)	当初目標	80人	96人	96人	96人	368人
			修正目標		120人	<u>100人</u>	—	<u>396人</u>
			実績	270人	—	—	—	270人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ヤングケアラー支援に関する研修等の実施回数		5回 (令和5年12月時点)	当初計画	5回	6回	6回	6回	23回
			修正計画		10回	<u>8回</u>	—	<u>29回</u>
			実績	22回	<u>11回</u>	—	—	<u>33回</u>

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

教育・高齢・障害・生活福祉・医療・地域等の関係機関への研修等による周知啓発を、当初計画より前倒して集中的に進めており、引き続き関係機関の理解促進を図っていくため、令和8年度の目標値を変更した。

●行動量

教育・高齢・障害・生活福祉・医療・地域等の関係機関への研修等による周知啓発を、当初計画より前倒して集中的に進めたことにより、関係機関の理解促進が図られ、支援につながるケースが増加している。より一層具体的な支援に取り組むとともに、引き続きヤングケアラーが支援につながる環境づくりを推進するため、令和8年度の目標値を変更した。

### 分野別政策3 若者が力を発揮できる環境づくり



施策3-1	若者が力を発揮できる環境の充実
関連政策等	重点政策：1 分野別政策：3
所管部	子ども・若者部

#### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	中学生及び高校生世代の主体的な参加の促進	
	目的と内容	ティーンエイジカーニバルをはじめ若者自らの主体的な活動を通して自立と成長を促すとともに、世代を超えた出会いや交流の機会を積極的に創出し、若者の社会への参加・参画、協働の意識を醸成します。
2	青少年交流センターのプログラムの充実	
	目的と内容	青少年交流センターを利用する若者が、主体的にプログラム活動に参加できる体制を整備することで、参加した若者の達成感や自己肯定感を高め、自らの意思で地域で活動する気運を醸成します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	児童館利用者のうち、主体的な活動に取り組んだ若者の人数	3,500人 (令和5年度見込み)	当初目標	3,550人	3,600人	3,650人	3,700人	14,500人	
			修正目標	/		4,000人	4,050人	4,100人	15,700人
			実績	3,957人	—	—	—	3,957人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
ティーンズプロジェクトの実施回数		130回 (令和5年度見込み)	当初計画	133回	136回	139回	142回	550回	
			修正計画	/		285回	290回	300回	1,008回
			実績	323回	<u>285回</u>	—	—	<u>608回</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	青少年交流センターのプログラムに参加した若者の人数	6,454人 (令和5年12月時点)	当初目標	10,500人	11,000人	11,500人	12,000人	45,000人	
			修正目標	/		11,500人	12,000人	12,500人	46,500人
			実績	11,504人	—	—	—	11,504人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
青少年交流センターにおける若者が主体的に参加・参画するプログラム数		110回 (令和5年12月時点)	当初計画	140回	150回	160回	170回	620回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	208回	<u>167回</u>	—	—	<u>375回</u>	

### 分野別政策3 若者が力を発揮できる環境づくり



施策3-2	生きづらさを抱える若者への支援
関連政策等	重点政策：1、4 分野別政策：3
所管部	子ども・若者部、保健福祉政策部

#### (1) 施策に連なる事業

番号	事業
	若者の相談・支援の充実
1	<p>目的と内容</p> <p>若者総合相談センター「メルクマールせたがや」において、専門職による個別相談や居場所プログラム、家族支援や多機関連携等の複合的な支援により、学校生活になじめない等の生きづらさ・困難を抱えた若者が自分らしく生きるサポートを行っていきます。</p>
	児童養護施設退所者等相談支援事業の実施
2	<p>目的と内容</p> <p>児童養護施設退所者等が社会的自立に向けて安定した生活を送ることができるよう、児童養護施設退所者等相談支援事業（せたエール）において、気軽に利用できる居場所事業の実施により、支援ニーズを把握し個別相談につなげます。居場所に呼び込むための働きかけとして、関係機関への訪問や連絡会議等への参加などの連携強化に向けた取組みを行い、対象者の掘り起こしを行います。</p>

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	メルクマールせたがやにおける、若者を対象とする相談件数	2,612件 (令和5年10月末時点)	当初目標	3,725件	3,750件	3,775件	3,800件	15,050件
			修正目標		4,800件	5,100件	5,400件	19,025件
			実績	4,564件	—	—	—	4,564件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
セミナーや説明会等による 周知回数		25回 (令和5年度 見込み)	当初計画	25回	25回	25回	25回	100回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	25回	<u>25回</u>	—	—	<u>50回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	せたエールにおける、居場所から相談支援へつないだ件数	7件 (令和5年度 見込み)	当初目標	13件	17件	21件	25件	76件
			修正目標		—	—	—	—
			実績	12件	—	—	—	12件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
関係機関との連携の回数		33回 (令和5年度 見込み)	当初計画	34回	35回	36回	37回	142回
			修正計画		—	<u>51回</u>	<u>61回</u>	<u>181回</u>
			実績	35回	<u>43回</u>	—	—	<u>78回</u>

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

関係機関との連携強化に重点的に取り組んだ結果、令和7年度実績が目標値を上回る見込みである。令和8年度以降も継続して地域資源の開拓・連携強化を図っていくことから、今後も同程度の増加率（令和6年度から令和7年度にかけて前年度比約20%増）を見込み、令和8年度以降の目標値を変更した。

## 分野別政策4 新たな学校教育の推進



施策4-1	キャリア・未来デザイン教育の推進
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：4
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	キャリア教育	
	目的と内容	子どもたちが自らの学習状況や学校行事、地域での活動等によるキャリア形成を見通した振り返りを通じて、自身の変容や成長を自己評価できるようにするとともに、教師が子どもたちと対話的に関わり、個性を伸ばす指導へとつなげ、自らが課題に向き合い判断して行動できる人材の育成に取り組みます。
2	せたがや探究的な学び	
	目的と内容	子どもたちが自ら問いを見出し、自分の考えを他者に工夫して伝え、課題解決の方法を考え、友達と協働しながら自分の考えをさらに深め、学びを振り返ることで新たな課題を見つけていく「探究のプロセス」と、幼児期と小・中学校との連続性を発展的に捉え、子どもたちが多様な体験を積むなかで、他者や社会とつながり学びを広げ深める「共感・協働」をキーワードとした授業改善に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合 a) 小学生 ※1	78%	当初目標	78.5%	79%	79.5%	80%	80%
			修正目標	/		—	—	—
			実績	80.5%	—	—	—	80.5%
	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合 b) 中学生 ※2	64.5%	当初目標	66.5%	67.5%	68.5%	70%	70%
			修正目標	/		—	—	—
			実績	64.4%	—	—	—	64.4%
行動量 1-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
キャリア・パスポートの実施	全区立小・中学校	当初計画	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	
		修正計画	/		—	—	—	
		実績	全区立小・中学校	全区立小・中学校	—	—	全区立小・中学校	
行動量 1-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
職場体験活動の実施	全区立中学校	当初計画	全区立中学校	全区立中学校	全区立中学校	全区立中学校	全区立中学校	
		修正計画	/		—	—	—	
		実績	全区立中学校	全区立中学校	—	—	全区立中学校	
※1：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（小学校第6学年） ※2：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（中学校第3学年）								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	自分の考えがうまく伝わるよう話の組立てなどを工夫して発表できる児童・生徒の割合 a) 小学生 ※3	71.3%	当初目標	72%	73%	74%	75%	75%
			修正目標		77%	78%	79%	79%
			実績	76.0%	—	—	—	76.0%
	自分の考えがうまく伝わるよう話の組立てなどを工夫して発表できる児童・生徒の割合 b) 中学生 ※4	74.7%	当初目標	76%	77%	78%	79%	79%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	78.1%	—	—	—	78.1%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
探究のプロセスを取り入れた授業の実施	全区立小・中学校	当初計画	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	全区立小・中学校	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	全区立小・中学校	<u>全区立小・中学校</u>	—	—	<u>全区立小・中学校</u>	
※3：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（小学校第6学年） ※4：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（中学校第3学年）								

## 分野別政策4 新たな学校教育の推進



施策4-2	教育DXのさらなる推進
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：4
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	ICTを活用した教員の働き方改革の推進	
	目的と内容	児童・生徒の成績情報や出欠情報、所見データ等のダッシュボード化による一元管理や校内ネットワークの統合により、ICTを活用した教員の業務負担軽減を推進し、子どもたちと向き合う時間の拡充を図ります。
2	ICTを活用した学びの推進	
	目的と内容	児童・生徒一人ひとりへのタブレット端末の配付や各種学習用アプリの一層の活用などにより、自ら学びを考え、主体的に判断・行動し、よりよく課題を解決する能力を身につけられるよう、ICTを活用した学びを推進します。
3	児童・生徒の情報活用能力の育成	
	目的と内容	これからの時代を生きる子どもたちが様々な情報やICTサービス等を適切かつ効果的に活用して課題解決を図れるよう、ICTリテラシー教育を推進していきます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	子どもと向き合う時間が増えたと感じる教員の割合 ※1	82.5%	当初目標	84%	86%	88%	90%	90%
			修正目標		89%	90%	—	—
			実績	89.0%	—	—	—	89.0%
行動量 1-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
業務効率化に向けたネットワークの統合	検討		当初計画	統合環境整備及び一部運用	統合環境の運用	運用	運用	—
			修正計画		—	—	—	—
			実績	統合環境整備及び一部運用	統合環境の運用	—	—	—
行動量 1-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ダッシュボードで参照できるデータ数 (累計)	6		当初計画	6	校内ネットワークの統合を踏まえ検討	校内ネットワークの一本化を踏まえ検討※2	校内ネットワークの一本化を踏まえ検討※2	6 (累計)
			修正計画		—	—	—	—
			実績	6	校内ネットワークの統合を踏まえ検討	—	—	6 (累計)

※1：成果指標とする設問への回答数／ICT支援員満足度調査のアンケート総回答数

※2：従来は「校内ネットワークの統合」と表現していたが、統合型校務支援システムの「統合」と違いを明確にするため、ネットワークについては「一本化」に改める

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	学校、自宅いずれかでドリル学習アプリまたは授業支援アプリを毎週使用した児童・生徒の割合 a) 小学生 ※2	74.9% (令和4年度)	当初目標	75%	80%	83%	85%	85%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	93.3%	—	—	—	93.3%
	学校、自宅いずれかでドリル学習アプリまたは授業支援アプリを毎週使用した児童・生徒の割合 b) 中学生 ※3	72.8% (令和4年度)	当初目標	75%	80%	83%	85%	85%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	98.5%	—	—	—	98.5%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
学習用タブレット端末で利用可能なアプリの配信数 (累計)	201 (令和5年度見込み)	当初計画	206	211	216	221	221 (累計)	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	208	<u>211</u>	—	—	<u>211</u> (累計)	

※2：成果指標とする設問への回答数／世田谷区立学校の小学生のICT活用に関する実態調査の総回答数  
 ※3：成果指標とする設問への回答数／世田谷区立学校の中学生のICT活用に関する実態調査の総回答数

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	講座受講者のうち、ICTリテラシーへの理解が深まった児童・生徒の割合 a) 小学校6年生 ※4	92.9% (令和4年度)	当初目標	93%	93%	93%	93%	93%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	97.7%	—	—	—	97.7%
	講座受講者のうち、ICTリテラシーへの理解が深まった児童・生徒の割合 b) 中学校1年生 ※5	93.8% (令和4年度)	当初目標	94%	94%	94%	94%	94%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	97.8%	—	—	—	97.8%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ネットリテラシー醸成講座の実施回数 a) 小学校6年生	1回	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	1回	<u>1回</u>	—	—	<u>2回</u>	
ネットリテラシー醸成講座の実施回数 b) 中学校1年生	1回	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	1回	<u>1回</u>	—	—	<u>2回</u>	
※4：成果指標とする設問への回答数／世田谷区「ネットリテラシー醸成講座」授業後アンケート総回答数 ※5：成果指標とする設問への回答数／世田谷区「ネットリテラシー醸成講座」授業後アンケート								

## 分野別政策4 新たな学校教育の推進



施策4-3	多様な個性が生かされる教育の推進
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：4
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	インクルーシブ教育の推進	
	目的と内容	将来の社会参加に向け、持てる力を発揮していけるよう、児童・生徒や保護者の声に耳を傾け、成長に目を注ぎ、学ぶ達成感や生きる力を育みながら、全ての子どもが共に学び共に育つインクルーシブ教育の推進に取り組みます。
2	特別支援教育の充実	
	目的と内容	インクルーシブ教育の円滑な推進に向け、誰一人取り残さないよう、児童・生徒一人ひとりに必要な教育的ニーズに対応した特別支援教育と一人ひとりの状況に応じた合理的配慮の充実に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	研修受講者のうち、 インクルーシブ教育 への理解が深まった 人数	274人	当初目標	276人	278人	280人	282人	1,116人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	332人	—	—	—	332人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
教職員研修の実施回数		3回	当初計画	3回	3回	3回	3回	12回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	3回	<u>3回</u>	—	—	<u>6回</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	巡回グループによる 支援・助言が児童・ 生徒一人ひとりの状 態に応じた支援に効 果があると回答した 学校の割合 ※1	80.4%	当初目標	82%	84%	86%	88%	88%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	91.4%	—	—	—	91.4%	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
特別支援教育巡回グループ の年間の訪問校数		74校 (令和5年度 見込み)	当初計画	90校	90校	90校	90校	360校	
			修正計画	/		—	<u>91校</u>	<u>91校</u>	<u>362校</u>
			実績	75校	<u>90校</u>	—	—	<u>165校</u>	

※1：成果指標の設問への回答数／「特別支援教育巡回グループ」の支援・助言に対するアンケートの総回答数

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

令和8年4月の北沢学園中学校の開設を踏まえ、令和8年度以降の目標値を変更した。

## 分野別政策4 新たな学校教育の推進



施策4-4	多様性や個性を認め伸ばす学びの場づくり
関連政策等	重点政策：2、5 分野別政策：4
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	魅力ある学校づくりモデル研究	
	目的と内容	区立小・中学校で研究校を指定し、外部有識者・教育委員会・学校関係者等による調査研究会議を組織し調査研究を進め、研究校と地域の企業や大学等の連携により、まち全体を学びの場として捉える仕組みの構築を図ります。
2	多様な体験学習	
	目的と内容	教育総合センターで実施している「STEAM教育講座」を推進するとともに、教育総合センター以外の場においても多様な学習を体験できるように学校へ講師を派遣する出前学習等、体験機会の充実を図り、様々な体験を通じて、子どもたちの自己肯定感を高めていく取組みを進めます。
3	高校・大学・企業等とのマッチングの推進	
	目的と内容	教育委員会が主体となって区内外の高校・大学・企業等と連携し、双方の教育資源の活用や人的交流を図りながら、子どもたちが自らの可能性に気づき、個性や才能を伸ばしていける学習機会を提供します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童・生徒の割合 a) 小学生 ※1	75.1%	当初目標	78%	80%	82%	84%	84%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	83.4%	—	—	—	83.4%
	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童・生徒の割合 b) 中学生 ※2	60.9%	当初目標	64%	66%	68%	70%	70%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	73.9%	—	—	—	73.9%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域の企業や大学等と研究校が連携して実施した事業の実施回数	6回	当初計画	9回	15回	20回	25回	69回	
		修正計画		23回	<u>40回</u>	<u>50回</u>	<u>122回</u>	
		実績	22回	<u>37回</u>	—	—	<u>59回</u>	
※1：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（小学校第6学年） ※2：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（中学校第3学年）								
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
各研究校が連携先拡充や取組み充実に積極的に取り組んだため、行動量は修正計画を上回った。令和8年度以降さらに研究校を増やしていく計画であるため、令和8年度以降の目標値を変更した。								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	自分には、よいところがあると思う児童・生徒の割合 a) 小学生 ※3	85.8%	当初目標	86%	88%	90%	92%	92%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	87.2%	—	—	—	87.2%	
	自分には、よいところがあると思う児童・生徒の割合 b) 中学生 ※4	84.4%	当初目標	86%	88%	90%	92%	92%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	86.5%	—	—	—	86.5%	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
出前講座等による多様な体験学習の実施回数	90回	当初計画	105回	105回	117回	117回	444回		
		修正計画	/		120回	<u>125回</u>	<u>125回</u>	<u>475回</u>	
		実績	113回	<u>123回</u>	—	—	<u>236回</u>		

※3：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（小学校第6学年）

※4：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（中学校第3学年）

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

出前講座が児童・生徒及び教員から好評なことから、多様な体験機会の更なる充実とともに教員の授業力向上に資する取組みの一層の推進を図るため、学校等への出前講座の実施回数を5回増加させ、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	将来の夢や目標を 持っている児童・生 徒の割合 a) 小学生 ※5	78%	当初目標	78.5%	79%	79.5%	80%	80%
			修正目標	/		—	—	—
			実績	80.5%	—	—	—	80.5%
	将来の夢や目標を 持っている児童・生 徒の割合 b) 中学生 ※6	64.5%	当初目標	66.5%	67.5%	68.5%	70%	70%
			修正目標	/		—	—	—
			実績	64.4%	—	—	—	64.4%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
高校・大学・企業等と連携 して実施した事業の実施回 数	8回	当初計画	12回	15回	20回	25回	72回	
		修正計画	/		17回	<u>28回</u>	<u>28回</u>	<u>85回</u>
		実績	16回	<u>28回</u>	—	—	<u>44回</u>	

※5：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（小学校第6学年）

※6：成果指標の設問への回答数/全国学力・学習状況調査への総回答数（中学校第3学年）

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

企業連携のマッチングを積極的に進めたため、令和7年度目標値を上回る実績が見込まれることから、令和8年度以降の目標値を変更した。

## 分野別政策5 不登校支援の強化



施策5-1	相談・支援体制の充実と連携体制の強化
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：5
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	不登校支援グループによる相談受付・支援活動の実施	
	目的と内容	心理士やスクールソーシャルワーカーで構成する不登校支援グループを設置し、困難事例への対応を支援するほか、不登校の原因分析や対応策の検討を行い、早期に適切な支援に結びつけるとともに、学校等への支援体制の強化に取り組みます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	どこにもつながっていない不登校児童・生徒の割合	25.3% (令和4年度)	当初目標	23%	20%	19%	18%	18%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	23.0%	—	—	—	23.0%
行動量1-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
不登校児童・生徒や保護者の支援件数 (電話相談受付件数)	560件 (令和5年度見込み)	当初計画	580件	600件	650件	650件	2,480件	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	502件	500件	—	—	1,002件	
行動量1-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
不登校児童・生徒や保護者の支援件数 (アウトリーチ支援件数)	—	当初計画						
		修正計画		55件	65件	75件	195件	
		実績		40件	—	—	40件	

## 分野別政策5 不登校支援の強化



施策5-2	多様な学びの場や居場所の充実
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：5
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	ほっとルームの充実	
	目的と内容	学校に登校しているものの、様々な事情から教室に入れず、保健室や図書室、校長室などの別室を居場所としている児童・生徒への支援として、学校生活サポーターを配置し、魅力ある学校づくりを進めるとともに不登校の未然防止に向けた取組みを進めます。
2	オンライン支援事業の充実	
	目的と内容	不登校及び不登校傾向の児童・生徒を対象に、タブレット型情報端末等を利用したオンラインによる学習支援や子ども同士のコミュニケーションを図ることができる居場所支援、複数参加による体験プログラムの提供、保護者も利用可能なマンツーマンの個別相談支援を行います。
3	ほっとスクールの充実	
	目的と内容	心理的な理由等により不登校の状態にある児童・生徒が、「心の居場所」として集団生活を通じて社会性や協調性を育み自立心を養い、学校生活への復帰や自分らしい進路を選択できる環境づくりを進めます。
4	学びの多様化学校（不登校特例校）の充実	
	目的と内容	学びの多様化学校（不登校特例校）において、不登校生徒の実態に合わせた特別な教育課程に基づき、生徒一人ひとりの状況に即した世田谷らしい学びを展開して、意欲や個性、能力を伸ばし、社会の一員として自立できる力を育む取組みを進めます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	ほっとルームの利用 人数	160人 (令和5年度 見込み)	当初目標	300人	400人	450人	500人	1,650人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	242人	—	—	—	242人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
ほっとルーム設置学校数 (累計)		15校	当初計画	60校	90校	90校	90校	90校 (累計)	
			修正計画	/		—	<u>91校</u>	<u>91校</u>	<u>91校</u> (累計)
			実績	67校	<u>80校</u>	—	—	<u>80校</u> (累計)	
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等									
●行動量									
令和8年4月の北沢学園中学校の開設を踏まえ、令和8年度以降の目標値を変更した。									

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	オンライン支援事業 の利用人数	200人 (令和5年度 見込み)	当初目標	250人	300人	350人	400人	1,300人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	195人	—	—	—	195人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
オンライン支援事業の受入 可能人数 (累計) ※1		300人	当初計画	300人	450人	450人	450人	450人 (累計)	
			修正計画	/		—	<u>630人</u>	<u>630人</u>	<u>630人</u> (累計)
			実績	600人	<u>630人</u>	—	—	<u>630人</u> (累計)	

※1: 1週間あたりのオンライン支援事業の受入可能人数 (累計)

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
令和6年度利用人数及び令和7年度利用人数見込みを踏まえ、受入可能人数を見直すため、令和8年度以降の目標値を変更した。								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
3	ほっとスクールの利用人数	290人 (令和5年度見込み)	当初目標	340人	390人	440人	490人	1,660人	
			修正目標	/		—	510人	610人	1,850人
			実績	285人	—	—	—	285人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
ほっとスクールの箇所数 (累計)	3箇所	当初計画	3箇所 増設に向けた検討	3箇所 増設に向けた検討	3箇所 増設に向けた検討	3箇所 増設に向けた検討	3箇所 増設に向けた検討	3箇所 (累計)	
		修正計画	/		3箇所 新規開設に向けた準備	4箇所	4箇所	4箇所 (累計)	
		実績	3箇所 増設に向けた検討	3箇所 新規開設に向けた準備	—	—	3箇所 (累計)		

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
4	学びの多様な学校 (不登校特例校)の利用人数	45人 (令和5年度見込み)	当初目標	60人	60人	60人	60人	240人	
			修正目標	/		—	120人	120人	360人
			実績	41人	—	—	—	41人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
学びの多様な学校 (不登校特例校)の箇所数 (累計)	1箇所	当初計画	1箇所 新規開設に向けた基本 構想の策定	1箇所 基本構想を踏まえた開 設に向けた取組み	1箇所 基本構想を踏まえた開 設に向けた取組み	1箇所 基本構想を踏まえた開 設に向けた取組み	1箇所 基本構想を踏まえた開 設に向けた取組み	1箇所 (累計)	
		修正計画	/		1箇所 新規開設に向けた準備	2箇所	2箇所	2箇所 (累計)	
		実績	1箇所 基本構想・ 基本 計画策定	1箇所 新規開設に向けた準備	—	—	1箇所 (累計)		

## 分野別政策6 生涯を通じた学習の充実



施策6-1	知と学びと文化の情報拠点としての新たな図書館の創造
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：6
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	読書機会の提供による読書習慣の継続	
	目的と内容	乳幼児から小学生・中高生までのそれぞれの発達段階に応じた読書に興味・関心をひく講演会等を実施することにより、子どもたちに読書習慣が身につくよう取り組みます。
2	非来館型図書館サービスの充実	
	目的と内容	新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、電子図書資料を充実するとともにICT技術を活用し、図書館ホームページ上で完結できるサービスやオンラインでできるサービスなど非来館サービスの充実を図ります。
3	図書館機能の充実	
	目的と内容	区民の知る自由を保障し、区立図書館としての公共性や専門性を維持するため、人材確保や組織体制の整備等中央図書館のマネジメント機能の強化等により、資料収集・提供やレファレンスの機能充実を図ります。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	児童書の貸出冊数	1,891,096冊 (令和5年12月時点)	当初目標	2,650,000冊	2,652,000冊	2,654,000冊	2,656,000冊	10,612,000冊	
			修正目標	/				—	—
			実績	2,400,833冊	—	—	—	2,400,833冊	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
お話し会等の実施数		935回 (令和5年12月時点)	当初計画	1,250回	1,300回	1,350回	1,400回	5,300回	
			修正計画	/				—	—
			実績	1,178回	<u>1,300回</u>	—	—	<u>2,478回</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	電子書籍貸出数	18,132回 (令和5年12月時点)	当初目標	23,000回	26,000回	32,000回	38,000回	119,000回	
			修正目標	/				—	—
			実績	25,051回	—	—	—	25,051回	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
電子図書の蔵書数 (累計)		13,732冊 (令和5年12月時点)	当初計画	15,000冊	16,500冊	18,000冊	19,500冊	19,500冊 (累計)	
			修正計画	/				—	—
			実績	16,696冊	<u>17,000冊</u>	—	—	<u>17,000冊</u> (累計)	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	レファレンス受付件数	50,580件 (令和5年12月時点)	当初目標	78,000件	80,000件	82,000件	84,000件	324,000件
			修正目標		—	—	—	—
			実績	63,278件	—	—	—	63,278件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
図書館活用講座・情報検索講座参加者数		197人 (令和5年12月時点)	当初計画	200人	250人	250人	250人	950人
			修正計画		400人	<u>800人</u>	<u>800人</u>	<u>2,200人</u>
			実績	826人	<u>800人</u>	—	—	<u>1,626人</u>
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
従来は地域毎に開催していたが、令和6年度より各館の特性に合わせた実施を目指して各図書館での開催とした結果、参加者数が大きく増加していることから、令和8年度以降の目標値を変更した。								

## 分野別政策6 生涯を通じた学習の充実



施策6-2	常に学ぶ区民意識の涵養と社会参加の促進
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：6
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	多様な学びと体験の提供	
	目的と内容	子ども・若者の自然体験活動を通じた学習の機会が近年減少傾向にあるなか、青少年育成団体・企業・NPO・学校等の連携を強化し、学びの機会の充実を目指します。
2	学んだ成果を生かせる地域づくり	
	目的と内容	区民が生涯を通じて主体的に学んだ成果を積極的に生かすことのできる地域づくりを目指し、学校を起点に保護者や町会・自治会、商店会、地域団体等の連携を深め、地域活動につながるよう支援していきます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	青少年教育事業の参加者数 a) いかだ下り大会	236人	当初目標	250人	250人	250人	250人	1,000人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	—	—	—	—	—
	青少年教育事業の参加者数 b) 新年子どもまつり	—	当初目標					
			修正目標		1,200人	1,200人	1,200人	3,600人
			実績		—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
青少年教育事業の実施 a) いかだ下り大会	1回	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	— (河川の増水による中止)	<u>1回</u>	—	—	<u>1回</u>	
青少年教育事業の実施 b) 新年子どもまつり	—	当初計画						
		修正計画		1回	1回	1回	3回	
		実績		<u>1回</u>	—	—	<u>1回</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	連携・協働の事例研究発表シンポジウムの参加者数	50人 (令和5年度見込み)	当初目標	50人	50人	50人	50人	200人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	44人	—	—	—	44人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
連携・協働の事例研究発表シンポジウムの実施	1回 (令和5年度見込み)	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	1回	<u>1回</u>	—	—	<u>2回</u>	

## 分野別政策6 生涯を通じた学習の充実



施策6-3	文化財の保護・普及活動の推進
関連政策等	重点政策：2 分野別政策：6
所管部	教育委員会事務局

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	デジタルミュージアムのコンテンツの充実	
	目的と内容	デジタルミュージアムの運営により、世田谷の歴史・文化にインターネット上で気軽に触れる機会を提供するとともに、魅力的なコンテンツの充実に取り組みます。
2	文化財ボランティアの育成・支援	
	目的と内容	地域における文化財保護の担い手となる文化財ボランティアの育成・支援に取り組むとともに、ボランティア活動を行う施設数の拡大に向けた検討を進めていきます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	デジタルミュージアム閲覧回数	227,842回 (令和5年度見込み)	当初目標	238,000回	249,000回	260,000回	271,000回	1,018,000回	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	240,216回	—	—	—	240,216回	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
デジタルミュージアム動画コンテンツ数 (累計)	14本 (令和5年度見込み)	当初計画	16本	18本	20本	22本	22本 (累計)		
		修正計画	/		17本	19本	21本 (累計)		
		実績	15本	17本	—	—	17本 (累計)		

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	文化財ボランティア登録者数 (累計)	28人 (令和5年度見込み)	当初目標	38人	48人	68人	78人	78人 (累計)
			修正目標	/		81人	91人	121人 (累計)
			実績	81人	—	—	—	81人 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
文化財ボランティアの育成講座数	4回 (令和5年度見込み)	当初計画	5回	5回	6回	7回	23回	
		修正計画	/		—	—	—	
		実績	5回	5回	—	—	10回	

## 分野別政策7 健康づくりの推進



施策7-1	主体的に取り組める健康づくりの推進
関連政策等	重点政策：3 分野別政策：7
所管部	世田谷保健所

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	科学的根拠に基づくがん検診の推進と受診率の向上	
	目的と内容	がん検診の受診率向上に向け、当面の間は受診勧奨対象者の拡大を図りつつ、より効果的な受診勧奨の取組みとして、個人ごとに受診できる検診を一括してお知らせする勧奨通知の発送に向けた検討を進め、受診勧奨の強化を図ります。また、検診を受けやすい環境づくりの一環として、希望する検診の申し込みをワンストップで行える体制を整備します。
2	誰もが身近で気軽に取り組める運動の促進	
	目的と内容	区民が身近な場所で楽しみながら身体活動量を向上できるよう、ウォーキング等の気軽に取り組める運動について普及・啓発を行います。
3	健康につながる食環境づくり	
	目的と内容	区内のスーパーマーケット・飲食店において、適塩等の一定の栄養基準を満たした商品やメニュー等に、「せたミール」としてシールによる表示を行うなど、区民が食に関心を持ち、自らの健康を意識するきっかけづくりに取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1-①	胃がん検診受診率 ※1	11.5% (令和4年度)	当初目標	20.1%	30.1%	40%	50%	50%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	<u>11.8%</u>	—	—	—	<u>11.8%</u>	
1-②	大腸がん検診受診率 ※2	17.4% (令和4年度)	当初目標	26.1%	34.6%	43%	51.5%	51.5%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	<u>17.3%</u>	—	—	—	<u>17.3%</u>	
1-③	肺がん検診受診率 ※3	19.4% (令和4年度)	当初目標	27.6%	35.7%	43.8%	51.9%	51.9%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	<u>20.7%</u>	—	—	—	<u>20.7%</u>	
1-④	子宮頸がん検診受診率 ※4	31.4% (令和4年度)	当初目標	36.9%	42.7%	48.4%	54.2%	54.2%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	<u>28.8%</u>	—	—	—	<u>28.8%</u>	
1-⑤	乳がん検診受診率 ※5	26.6% (令和4年度)	当初目標	32.7%	39.5%	46.4%	53.2%	53.2%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	<u>25.8%</u>	—	—	—	<u>25.8%</u>	

行動量	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
がん検診受診勧奨の強化 a) 勧奨通知の発送者数	456,089人	当初計画	504,000人	518,000人	625,000人	625,000人	2,272,000人
		修正計画		—	<u>518,000人</u>	—	<u>2,165,000人</u>
		実績	470,398人	<u>462,728人</u>	—	—	<u>933,126人</u>
がん検診受診勧奨の強化 b) 新たな手法による受診 勧奨	—	当初計画	検討	検討	実施	実施	—
		修正計画		—	<u>検討</u>	—	—
		実績	検討	<u>検討</u>	—	—	—
がん検診受診勧奨の強化 c) ワンストップで行える 申込体制の構築	—	当初計画	検討	検討	実施	実施	—
		修正計画		—	<u>検討</u>	—	—
		実績	検討	<u>検討</u>	—	—	—

※1：受診者／50歳以上の区民から東京都の算出した割合（※6）を除いた人口  
 ※2：受診者／40歳以上の区民から東京都の算出した割合（※6）を除いた人口  
 ※3：受診者／40歳以上の区民から東京都の算出した割合（※6）を除いた人口  
 ※4：受診者／20歳以上の女性区民から東京都の算出した割合（※6）を除いた人口  
 ※5：受診者／40歳以上の女性区民から東京都の算出した割合（※6）を除いた人口  
 ※6：職域保険（会社員・公務員等）での受診機会がある方、医療の中で検診相当行為を受けた方及び人間ドック等を個人的に申し込み受診した方、さらに事実上検診を受診できない方（入院・療養・妊娠中などの方）

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

令和8年度より健康管理システムを国の標準化に対応した新システムへ移行予定であったが、本業務のシステム設計段階において、国が定めるシステム標準仕様書が複数回改版されたことにより、パッケージ開発計画を見直さざるを得ない状況が生じ令和9年度へ1年延伸となったため、新システムで可能となる受診勧奨の強化を次のとおり修正する。令和8年度「a) 勧奨通知の発送者数」の目標値は、令和7年度と同数に見直しを行い、「b) 新たな手法による受診勧奨」や「c) ワンストップで行える申込体制の構築」は実施を1年延伸する。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	1日に30分以上歩いている区民の割合 ※7	77.2%	当初目標	78.3%	78.8%	79.3%	79.8%	79.8%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	74.2%	—	—	—	74.2%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ウォーキングマップの配布数	5,000部 (令和5年度見込み)	当初計画	10,000部	5,000部	5,000部	5,000部	25,000部	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	10,367部	7,213部	—	—	17,580部	

※7：成果指標とする設問への回答数／世田谷区民意識調査総回答数

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	連携店舗によるせたミール商品の供給数	—	当初目標	4,200食	5,000食	5,000食	5,000食	19,200食
			修正目標		19,500食	51,000食	60,000食	134,700食
			実績	17,500食	—	—	—	17,500食
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
連携事業者による提供店舗数(累計)	3店舗 (令和5年度見込み)	当初計画	4店舗	5店舗	5店舗	5店舗	5店舗(累計)	
		修正計画		9店舗	17店舗	20店舗	20店舗(累計)	
		実績	11店舗	14店舗	—	—	14店舗(累計)	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

令和7年度実績に加え、1店舗増えるごとに3000食増えるの見込み、令和8年度以降の目標値を変更した。

●行動量

令和7年度までの実績を踏まえ、各年度3店舗増やすことを目指し、令和8年度以降の目標値を変更した。

## 分野別政策7 健康づくりの推進



施策7-2	こころの健康づくり
関連政策等	分野別政策：7
所管部	世田谷保健所

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	こころの不調や精神疾患についての普及啓発	
	目的と内容	こころの不調や精神疾患に関する普及・啓発、情報発信事業等により、精神疾患についての偏見や誤解のない地域づくりに取り組みます。
2	当事者・家族を中心に据えた相談支援	
	目的と内容	こころの不調や精神疾患を抱える本人や家族の支援に向けて、こころの健康にかかる相談窓口の充実や地域のネットワークの構築、精神保健に携わる人材の育成を図ります。
3	自殺対策	
	目的と内容	区民の生きる力を高め、気づきの力を育み、声かけつなぐ、支えあいの地域を目指す「世田谷区自殺対策基本方針」に基づき、自殺対策協議会の運営を通じ関係機関との連携を強化します。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	こころの健康に関する講座の参加人数	2,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	2,100人	2,100人	2,100人	2,100人	8,400人
			修正目標		—	2,200人	2,200人	8,600人
			実績	1,676人	—	—	—	1,676人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
こころの健康に関する講座の開催回数		68回 (令和5年度見込み)	当初計画	70回	70回	70回	70回	280回
			修正計画		47回	50回	50回	217回
			実績	40回	47回	—	—	87回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	こころの健康に関する相談件数	3,800件 (令和5年度見込み)	当初目標	3,800件	3,900件	3,900件	4,000件	15,600件
			修正目標		5,000件	5,000件	5,000件	18,800件
			実績	4,261件	—	—	—	4,261件

行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
こころの健康に関する相談事業実施回数		447回 (令和5年度見込み)	当初計画	450回	490回	490回	550回	1,980回
			修正計画		—	<u>550回</u>	—	<u>2,040回</u>
			実績	447回	<u>550回</u>	—	—	<u>997回</u>

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

高度化・多様化する区民のこころの相談に対応することを目的に「世田谷区夜間こころの電話相談」を見直し、当初は令和9年度からの拡充を予定していたが、令和7年度から拡充したため、拡充日数をもとに令和8年度の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3-①	ゲートキーパー講座参加人数	380人 (令和5年度見込み)	当初目標	460人	460人	460人	460人	1,840人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	304人	—	—	—	304人

行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ゲートキーパー講座開催回数		7回 (令和5年度見込み)	当初計画	16回	16回	16回	16回	64回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	9回	<u>9回</u>	—	—	<u>18回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3-②	自殺未遂連携支援件数	12件 (令和5年度見込み)	当初目標	12件	12件	12件	12件	48件
			修正目標		—	—	—	—
			実績	18件	—	—	—	18件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
自殺未遂者支援等に関する 連携会議の実施回数		2回 (令和5年度見込み)	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回
			修正計画		3回	3回	3回	11回
			実績	3回	<u>3回</u>	—	—	<u>6回</u>

## 分野別政策7 健康づくりの推進



施策7-3	介護予防の総合的な推進
関連政策等	重点政策：3、4 分野別政策：7
所管部	高齢福祉部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	目的と内容	介護予防普及啓発の推進 加齢に伴う体力低下、低栄養、口腔機能低下などの介護予防に関する基礎的な知識を区民に持ってもらう、高齢者自身によるセルフマネジメント力を向上させるため、介護予防普及啓発事業を実施します。
	目的と内容	介護予防・生活支援サービスの推進 高齢者が身近な地域で介護予防に取り組める環境を実現するため、支えあいサービスや地域デイサービスなどの住民参加型・住民主体型サービスや介護予防筋力アップ教室の充実に取り組めます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	介護予防普及啓発講座参加者数	13,600人 (令和5年度見込み)	当初目標	13,850人	13,850人	14,000人	15,000人	56,700人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	13,808人	—	—	—	13,808人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
介護予防普及啓発講座実施回数		783回 (令和5年度見込み)	当初計画	783回	783回	783回	783回	3,132回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	758回	783回	—	—	1,541回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2-①	住民参加型・住民 主体型サービスの 利用者数	4,050人 (令和5年度 見込み)	当初目標	4,090人	4,100人	4,150人	4,310人	16,650人	
			修正目標	/				—	—
			実績	4,887人	—	—	—	4,887人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
住民参加型・住民主体型 サービス充実のための研修 等の実施		14回 (令和5年度 見込み)	当初計画	15回	15回	15回	15回	60回	
			修正計画	/				—	—
			実績	13回	<u>15回</u>	—	—	<u>28回</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2-②	介護予防筋力アッ プ教室の参加者数	2,080人 (令和5年度 見込み)	当初目標	2,400人	2,900人	3,200人	3,500人	12,000人	
			修正目標	/				—	—
			実績	2,097人	—	—	—	2,097人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
介護予防筋力アッ プ教室の 実施回数		36回 (令和5年度 見込み)	当初計画	36回	45回	45回	45回	171回	
			修正計画	/				—	—
			実績	36回	<u>43回</u>	—	—	<u>79回</u>	

## 分野別政策8 福祉につながるネットワークの強化



施策8-1	身近な福祉相談の充実と地域づくり
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：8
所管部	保健福祉政策部、総合支所、地域行政部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	福祉の相談窓口	
	目的と内容	区民が福祉に関する困りごとを抱えた際に、深刻化する前に速やかに支援につながるができるよう、地区のまちづくりセンターに「福祉の相談窓口」を設け、本人の年齢や属性、内容にかかわらず相談を受止め、適切に支援につながります。地区の紹介動画、出張相談会や地域でのイベント等を通じて、幅広い世代に対して身近な窓口の周知に努めます。
2	参加と協働による地域づくり	
	目的と内容	地区における四者連携を基盤に、日常の相談等から地区の課題を抽出・分析し、区民や事業者、関係団体との協働により、買い物支援や集いの場の創出、見守りネットワークの充実を図ります。また、各地区の地域づくりのノウハウを共有し、地区の担い手確保に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	「福祉の相談窓口」 を知っている区民の 割合 ※1	56%	当初目標	57%	59%	61%	63%	63%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	54%	—	—	—	54%	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
福祉の相談窓口の周知の取 組み (累計)	28地区	当初計画	28地区	28地区	28地区	28地区	28地区	28地区 (累計)	
		修正計画	/		—	—	—	—	
		実績	28地区	<u>28地区</u>	—	—	<u>28地区</u> (累計)		
※1：成果指標とする設問への回答数／世田谷区民意調査総回答数									

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	地域包括ケアの地区 展開報告会参加者数	184人	当初目標	200人	200人	200人	200人	800人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	249人	—	—	—	249人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
四者連携会議の開催回数	280回 (令和5年度 見込み)	当初計画	280回	280回	280回	280回	280回	1,120回	
		修正計画	/		—	—	—	—	
		実績	327回	<u>280回</u>	—	—	<u>607回</u>		

## 分野別政策8 福祉につながるネットワークの強化



施策8-2	地区でつながり続ける支援体制の構築
関連政策等	重点政策：3、4 分野別政策：8
所管部	保健福祉政策部、総合支所

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	多機関協働事業	
	目的と内容	全ての複雑化・複合化した課題や制度の狭間の支援ニーズに対応し、つなぎ先がないことで支援が滞ることがないように、総合支所保健福祉センターを中心に、多機関の協働により隙間ができないよう支援を実施します。
2	アウトリーチを通じた継続的支援事業	
	目的と内容	困りごとや課題を抱えながら支援を必要としているが支援につながっていない、あるいは支援の必要性を感じていないなど、潜在的な支援ニーズを抱えた区民を早期に把握し、関係性を構築するため、地区におけるアウトリーチの体制を強化し、地区の様々な団体や機関、住民が連携しやすい体制を整えます。
3	参加支援事業	
	目的と内容	社会参加の機会を掴めない方や、参加を希望してもつながらぬ方に伴走し、地域で孤立することなく、自らが役割や居場所を見出し多様な接点を確保できるよう社会参加を支援します。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	支援者が多くのケースにおいて情報共有、役割分担、連携した支援をしていると回答した割合 ※1	47.7%	当初目標	49%	51%	53%	55%	55%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	43.6%	—	—	—	43.6%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
多機関協働事業や地域共生社会についての研修の実施	1回 (令和5年度見込み)		当初計画	5回	5回	5回	5回	20回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	5回	7回	—	—	12回

※1：「支援者が多くのケースにおいて情報共有、役割分担、連携した支援をしている」と回答した件数／包括的支援体制についてのアンケート総回答数

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	対象を限らない見守り協定の新規締結数	—	当初目標	4機関	4機関	4機関	4機関	16機関
			修正目標		—	—	—	—
			実績	0機関	—	—	—	0機関
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
対象を限らない見守り協定の締結に向けて働きかけた団体や機関の数		—	当初計画	5機関	5機関	5機関	5機関	20機関
			修正計画		—	—	—	—
			実績	3機関	2機関	—	—	5機関

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	社会参加の支援につながる地域資源数 (累計)	1,816 箇所	当初目標	1,830箇所	1,850箇所	1,870箇所	1,890箇所	1,890箇所 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,801箇所	—	—	—	1,801箇所
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域資源開発における団体訪問件数		6,358件 (令和5年度見込み)	当初計画	6,600件	6,800件	7,000件	7,200件	27,600件
			修正計画		—	—	—	—
			実績	6,190件	6,352件	—	—	12,542件

## 分野別政策9 地域福祉の推進と基盤整備



施策9-1	安心して暮らせる居住環境の整備
関連政策等	重点政策：1、4 分野別政策：9
所管部	都市整備政策部、高齢福祉部、障害福祉部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
	高齢・障害者等住宅確保要配慮者への入居支援	
1	目的と内容	民間賃貸住宅への円滑な入居を促進するための支援やサービス等の推進に取り組みます。お部屋探しサポートでは、区と協定を結んだ不動産団体と協力し、民間賃貸住宅の空き室情報を提供します。
	ひとり親世帯の居住の安定	
2	目的と内容	18歳未満の子どもを養育する低額所得のひとり親世帯に対する家賃低廉化補助の対象住宅を増やす取り組みなど、民間賃貸住宅への入居支援を推進します。
	支援や介護が必要な高齢者向けの環境の整備	
3	目的と内容	生活の基盤である「住まい」と「介護」が一体的に提供される認知症高齢者グループホームや、「住まい」と「生活支援」が一体的に提供される都市型軽費老人ホームの整備を進めます。
	重度障害者向けグループホームの整備	
4	目的と内容	住み慣れた地域で自分らしい生活を継続できる住まいであり、障害者支援施設梅ヶ丘等の入所施設からの地域移行先ともなる重度障害者向けグループホームの整備を進めます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	お部屋探しサポートによる物件情報提供を受けた利用者数	120人 (令和5年度見込み)	当初目標	130人	130人	140人	140人	540人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	98人	—	—	—	98人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
お部屋探しサポートの利用相談者数		280人 (令和5年度見込み)	当初計画	290人	290人	300人	300人	1,180人	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	277人	300人	—	—	577人	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	補助対象住宅への入居件数（累計）	14件 (令和5年12月時点)	当初目標	24件	32件	40件	48件	48件 (累計)
			修正目標	/		—	—	—
			実績	23件	—	—	—	23件 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
補助対象住宅の新規登録件数		7件 (令和5年12月時点)	当初計画	8件	8件	8件	8件	32件
			修正計画	/		—	—	—
			実績	5件	7件	—	—	12件

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3-①	認知症高齢者グループホームの定員数（累計）	918人	当初目標	990人 ※1	990人	990人	第10期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく取組み	990人 (累計)
			修正目標	/		—	—	—
			実績	909人	—	—	—	909人 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
認知症高齢者グループホームの新規整備数		整備数 1箇所 累計整備数 49箇所	当初計画	4箇所 ※1	4箇所	4箇所	第10期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく取組み	整備数 4箇所 累計整備数 53箇所
			修正計画	/		—	—	—
			実績	0箇所	0箇所	—	—	整備数 0箇所 累計整備数 48箇所

※1：令和6年度～令和8年度の3年間での目標値として設定した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3-②	都市型軽費老人ホームの定員数 (累計)	200人	当初目標	260人 ※2	260人	260人	第10期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく取組み	260人 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	200人	—	—	—	200人 (累計)

行動量	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
都市型軽費老人ホームの新規整備数	整備数 0箇所 累計整備数 11箇所	当初計画	3箇所 ※2	3箇所	3箇所	第10期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づく取組み	整備数 3箇所 累計整備数 14箇所
		修正計画		—	—	—	—
		実績	0箇所	0箇所	—	—	整備数 0箇所 累計整備数 11箇所

※2：令和6年度～令和8年度の3年間での目標値として設定した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	重度障害者向けグループホームの定員数 (累計)	44人	当初目標	53人	58人	110人	115人	115人 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	48人	—	—	—	48人 (累計)
行動量	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
重度障害者向けグループホームの新規施設整備数	整備数 1箇所 累計整備数 4箇所	当初計画	2箇所	1箇所	4箇所	1箇所	整備数 8箇所 累計整備数 12箇所	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	1箇所	1箇所	0箇所	—	整備数 1箇所 累計整備数 5箇所	

## 分野別政策9 地域福祉の推進と基盤整備



施策9-2	地域生活課題の解決に向けた取組み
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：9
所管部	保健福祉政策部、総合支所、高齢福祉部、障害福祉部、世田谷保健所

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	精神障害者支援施策の充実	
	目的と内容	国の示す「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」の考え方にに基づき、精神科病院における長期入院者への訪問支援や、精神障害を有する方等の地域生活支援等の充実に取り組みます。
2	医療的ケア児（者）の支援	
	目的と内容	医療的ケア児（者）とその家族に対する支援事業の実施や施設整備、医療的ケア支援に携わる人材の育成などにより、医療的ケア児（者）の日常生活及び社会生活の向上に取り組みます。
3	地域共生社会実現に向けた環境づくり	
	目的と内容	区民の生活の場であり、多様な区民の接点の場でもある商店街を中心に、障害者が外出しやすい環境を整えることにより、障害に対する理解を促進するとともに、商店や事業所での障害者を受け入れる環境の向上を図ります。
4	ひきこもり支援の推進	
	目的と内容	令和4年（2022年）4月に開設した世田谷ひきこもり相談窓口「リンク」を中心に、関係機関と連携しながら、ひきこもり等社会との接点が希薄な方や社会との接点が持ちづらい状況にある方とその家族を支援し、当事者・家族が自分らしく暮らすことができるよう、ニーズに寄り添ったきめ細やかな支援に取り組みます。
5	認知症に関する身近な相談支援の推進	
	目的と内容	令和7年（2025年）には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれています。認知症になっても、自分らしく安心して暮らしていけるよう、区民に身近な相談窓口であるあんしんすこやかセンターの周知を図るとともに、相談者に寄り添う相談支援に取り組みます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況（令和7年度実績は見込み）

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	精神科病院における長期入院者に対する支援数	285回 (令和5年度見込み)	当初目標	295回	305回	315回	325回	1,240回
			修正目標		315回	325回	335回	1,270回
			実績	306回	—	—	—	306回
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
長期入院者への訪問支援事業における連携精神科病院数（累計）	16病院 (令和5年度見込み)	当初計画	17病院	18病院	19病院	20病院	20病院 (累計)	
		修正計画		27病院	28病院	29病院	29病院 (累計)	
		実績	22病院	27病院	—	—	27病院 (累計)	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	医療的ケア支援を行う事業所数（累計）	14施設 (令和5年度見込み)	当初目標	15施設	16施設	16施設	17施設	17施設 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	13施設	—	—	—	13施設 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
医療的ケア支援に携わる人材育成研修の参加者数		159人 (令和5年度見込み)	当初計画	179人	190人	200人	210人	779人
			修正計画		—	—	—	—
			実績	136人	150人	—	—	286人

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	地域共生社会促進助成事業による物品助成件数	20件 (令和5年度見込み)	当初目標	20件	20件	20件	20件	80件
			修正目標		—	—	—	—
			実績	8件	—	—	—	8件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域共生社会促進助成事業を周知する商店街数		120箇所	当初計画	120箇所	120箇所	120箇所	120箇所	480箇所
			修正計画		—	—	—	—
			実績	120箇所	121箇所	—	—	241箇所

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
4	相談窓口利用者のうち、支援に満足をしている方の割合 ※1	85% (令和5年度見込み)	当初目標	86%	87%	88%	90%	90%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	86%	—	—	—	86%	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
ひきこもりにかかる重層的支援会議、支援会議の開催回数		50回 (令和5年12月時点)	当初計画	72回	76回	76回	76回	300回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	63回	65回	—	—	128回	
※1：支援の満足度を聞く項目の「非常に満足」又は「どちらかという満足」の回答数／利用者アンケートの支援の満足度を聞く項目の総回答数									

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
5	あんしんすこやかセンターの認知症に関する相談件数	9,440件 (令和5年度見込み)	当初目標	9,580件	9,720件	9,860件	10,000件	39,160件	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	8,874件	—	—	—	8,874件	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
認知症の相談窓口等を周知する講演会の実施回数		7回 (令和5年度見込み)	当初計画	11回	11回	11回	11回	44回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	11回	11回	—	—	22回	

## 分野別政策9 地域福祉の推進と基盤整備



施策9-3	在宅医療・介護連携の推進
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：9
所管部	保健福祉政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	在宅医療・ACPの普及啓発	
	目的と内容	本人や家族等が希望する在宅療養や看取りを実現するために、在宅医療やACPについて、さらなる普及啓発に取り組みます。
2	在宅医療・介護のネットワークの構築	
	目的と内容	住み慣れた自宅や地域で暮らし続けながら本人や家族が希望する医療・介護サービスが一体的に提供されるよう、医療・介護にかかる関係者間の連携体制の強化に取り組みます。
3	在宅医療・介護関係者間の情報の共有支援	
	目的と内容	在宅医療・介護関係者間の連携をより深めるために、医師会のICTを用いた多職種ネットワーク構築事業など既存のツールによる情報共有を引き続き支援するとともに、在宅療養資源マップのオンライン化などにより、在宅医療・介護関係者間の情報共有の支援の充実を図っていきます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	在宅医療・ACPの普及啓発に向けた区民向け講演会・シンポジウム及びミニ講座の受講者数	910人 (令和5年度見込み)	当初目標	950人	960人	970人	980人	3,860人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	935人	—	—	—	935人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
在宅医療・ACPの普及啓発に向けた区民向け講演会・シンポジウム及びミニ講座の実施回数	30回 (令和5年度見込み)	当初計画	30回	30回	30回	30回	120回		
		修正計画	/		—	—	—	—	
		実績	32回	30回	—	—	62回		

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	在宅療養相談件数	12,000件 (令和5年度見込み)	当初目標	12,100件	12,200件	12,300件	12,400件	49,000件
			修正目標		12,600件	12,700件	12,800件	50,200件
			実績	12,479件	—	—	—	12,479件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
在宅療養相談窓口数 (累計)		28箇所	当初計画	28箇所	28箇所	28箇所	28箇所	28箇所 (累計)
			修正計画		—	—	—	—
			実績	28箇所	<b>28箇所</b>	—	—	<b>28箇所 (累計)</b>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	在宅療養資源マップ (Webサイト)のアクセス数	—	当初目標	3,000件	12,000件	12,100件	12,300件	39,400件
			修正目標		—	—	—	—
			実績	3,327件	—	—	—	3,327件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
在宅療養資源マップのWeb 運用		—	当初計画	一部運用	全面運用	アクセス数 向上に向けた 取組み	アクセス数 向上に向けた 取組み	—
			修正計画		—	—	—	—
			実績	一部運用	<b>全面運用</b>	—	—	—

## 分野別政策9 地域福祉の推進と基盤整備



施策9-4	福祉人材の確保及び育成・定着支援
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：9
所管部	保健福祉政策部、高齢福祉部、障害福祉部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
	福祉人材育成・研修センターにおける研修の質の向上	
1	目的と内容	高齢・障害分野を含む福祉人材の確保及び育成・定着支援に向け、福祉人材育成・研修センターにおける研修の質の向上を図ります。
	高齢分野における人材の確保及び育成・定着支援	
2	目的と内容	さらなる介護職の魅力発信や多様な人材の確保・育成、働きやすい環境の構築に向けた支援の視点から、福祉人材育成・研修センターも活用し、取組みを展開します。また、介護福祉士の資格取得費用の助成に取り組むなど、福祉人材の確保策に取り組めます。
	認知症の方の暮らしを支える地域づくり	
3	目的と内容	認知症の本人とともに、より良い暮らしと地域をつくるパートナーを増やしていくため、区民・地域団体・事業者等と協働して取組みを進めます。
	障害分野における人材の確保及び育成・定着支援	
4	目的と内容	障害児者の自立を支援するスキル習得等の支援、新たな人材確保に向けた障害理解の促進、施設や事業所の職員等の心身の健康を守る視点から、福祉人材育成・研修センターも活用し、取組みを展開します。
	障害者の地域生活支援機能強化のための専門的人材の確保・養成	
5	目的と内容	地域生活支援拠点等整備事業の「専門的人材の確保・養成」機能として、障害福祉サービス事業者や相談支援事業者の職員を主な対象に、「選択を支える」支援等について学ぶ研修を実施します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	福祉人材育成・研修センター全体の利用者数	18,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人	72,000人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	15,648人	—	—	—	15,648人
行動量 1-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
福祉人材育成・研修センター運営委員会の実施	2回 (令和5年度見込み)	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	2回	2回	—	—	4回	
行動量 1-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
研究活動の実施	1回 (令和5年度見込み)	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	1回	1回	—	—	2回	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2-①	高齢分野における研修事業の受講者数	10,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人	40,000人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	9,169人	—	—	—	9,169人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
高齢分野における研修事業の実施	36本 (令和5年度見込み)	当初計画	36本	36本	36本	36本	144本	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	36本	36本	—	—	72本	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2-②	介護福祉士資格取得 助成の受給者数	30人 (令和5年 12月時点)	当初目標	65人	65人	65人	65人	260人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	52人	—	—	—	52人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
介護福祉士実務者研修受講 料助成		72人 (令和5年 12月時点)	当初計画	150人	150人	150人	150人	600人
			修正計画		—	—	—	—
			実績	106人	150人	—	—	256人

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	認知症の本人が参画 したアクションチ ームの結成地区数 (累 計)	14地区 (令和5年度 見込み)	当初目標	18地区	23地区	28地区	28地区	28地区 (累計)
			修正目標		27地区	—	—	—
			実績	26地区	—	—	—	26地区 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
アクション講座 (世田谷版 認知症サポーター養成講 座) 受講者数		受講者数 3,000人 累計受講 者数 6,730人 (令和5年度 見込み)	当初計画	3,180人	3,360人	3,540人	3,540人	受講者数 13,620人 累計受講者 数 20,350人
			修正計画		—	—	—	—
			実績	3,001人	3,360人	—	—	受講者数 6,361人 累計受講者 数 13,512人

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	障害分野における研修事業の受講者数	5,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	5,000人	5,000人	5,000人	5,000人	20,000人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	3,384人	—	—	—	3,384人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
障害分野における研修事業の実施		8本 (令和5年度見込み)	当初計画	8本	8本	8本	8本	32本
			修正計画		—	—	—	—
			実績	9本	8本	—	—	17本

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
5	地域生活支援機能強化のための専門的人材の確保・養成に向けた研修の受講者数	—	当初目標	30人	30人	30人	30人	120人
			修正目標		120人	120人	120人	390人
			実績	113人	—	—	—	113人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域生活支援機能強化のための専門的人材の確保・養成に向けた研修の実施		—	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	1回	1回	—	—	2回



施策10-1	地域防災力の向上
関連政策等	重点政策：3、4、6 分野別政策：10
所管部	危機管理部、総合支所、保健福祉政策部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
	防災塾の実施	
1	目的と内容	地区防災力の向上を図るため、各地区において「防災塾」を実施します。地区防災計画の検証・ブラッシュアップを図ることを目的として実施し、地区防災計画の実効性と認知度の向上を目指します。
	女性防災リーダーの育成	
2	目的と内容	多様性を認め合う視点を防災の取組みに反映させるため、区の養成講座を実施し、女性防災リーダーを育成します。あわせて、地域に向けて多様性を認め合う視点を啓発するため、女性防災リーダーを講師とした区の研修を実施します。
	在宅避難の推進	
3	目的と内容	指定避難所の過密状況を避け、適切な避難所運営を可能とするため、在宅避難のために必要な知識や防災時にとるべき行動の周知・啓発を実施し、在宅避難を推進します。
	マイ・タイムライン作成を通じた意識啓発	
4	目的と内容	風水害に備え、マイ・タイムラインの作成に向けた講習会を実施し、地域の災害リスクや自らの家族構成、生活環境等に合わせた避難行動をあらかじめ認識してもらうことで、風水害時の自助、共助の意識を啓発します。
	個別避難計画作成の推進	
5	目的と内容	災害時における要配慮者のうち、避難行動要支援者は転出・転入、出生・死亡、要介護認定や障害認定の変更などにより、毎年20%前後変動しています。そのため、新たに避難行動の支援が必要となった方及び前年度までの未回答者に対し案内を送付し、安否確認や予め避難支援者となる方との情報共有等のために個別避難計画の作成を推進します。特に多摩川洪水浸水想定区域内における未回答者に対しては委託を通して福祉の専門職との連携を強化していきます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	防災塾に参加したことで、自分の地区の災害リスクや、自らとるべき避難行動を理解した人の割合 ※1	73.1% (令和4年度)	当初目標	80%	83%	86%	90%	90%
			修正目標	/		—	—	—
			実績	79.7%	—	—	—	79.7%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
防災塾の実施回数		28回 (令和5年度見込み)	当初計画	28回	28回	28回	28回	112回
			修正計画	/		—	—	—
			実績	30回	<u>28回</u>	—	—	<u>58回</u>
※1: 成果指標とする設問への回答数/防災塾参加者のアンケート総回答数								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	女性防災コーディネーターによる防災研修(地域啓発研修)参加者数	285人 (令和5年度見込み)	当初目標	510人	510人	510人	510人	2,040人	
			修正目標	/		—	<u>1,168人</u>	<u>1,168人</u>	<u>3,356人</u>
			実績	514人	—	—	—	514人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
女性防災コーディネーター養成講座の修了人数	修了人数 0人 累計人数 34人		当初計画	20人	20人	20人	20人	修了人数 80人 累計人数 114人	
			修正計画	/		—	—	—	
			実績	28人	<u>23人</u>	—	—	<u>修了人数 51人 累計人数 85人</u>	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

令和7年度から新たに区立小学校4校分を年間募集に拡充したこと、区立小中学校ともに当初想定していた学級単位ではなく、学年単位での応募が多かったことを踏まえ、今後も区立小中学校への年間募集を継続していくため、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	在宅避難のための備えをしている区民の割合 a) 食料備蓄率 ※2	63.7%	当初目標	64%	66%	68%	70%	70%
			修正目標		70%	71%	72%	72%
			実績	66.4%	—	—	—	66.4%
	在宅避難のための備えをしている区民の割合 b) 携帯トイレ備蓄率 ※3	42.7%	当初目標	44%	46%	48%	50%	50%
			修正目標		65%	65%	65%	65%
			実績	65.9%	—	—	—	65.9%
	在宅避難のための備えをしている区民の割合 c) 非常用電力備蓄率 ※4	41.6%	当初目標	43%	45%	47%	49%	49%
			修正目標		50%	51%	52%	52%
			実績	50%	—	—	—	50.0%
行動量 3-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
在宅避難の啓発物発行回数		2回 (令和5年度見込み)	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	6回	2回	—	—	8回
行動量 3-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
在宅避難の啓発イベント実施回数		2回 (令和5年度見込み)	当初計画	2回	3回	4回	5回	14回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	2回	3回	—	—	5回
※2：成果指標とする設問への回答数／世田谷区民意識調査総回答数 ※3：成果指標とする設問への回答数／世田谷区民意識調査総回答数 ※4：成果指標とする設問への回答数／世田谷区民意識調査総回答数								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	講習会に参加し「マイ・タイムライン」を作成した人数	—	当初目標	50人	50人	50人	50人	200人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	75人	—	—	—	75人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
マイ・タイムライン作成講習会実施回数	—	—	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	4回	<u>2回</u>	—	—	<u>6回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
5	個別避難計画作成数 a) 多摩川洪水浸水 想定区域内	340件 (令和5年度 見込み)	当初目標	60件	70件	80件	90件	300件
			修正目標		—	70件	70件	270件
			実績	139件	—	—	—	139件
	個別避難計画作成数 b) 多摩川洪水浸水 想定区域以外	3,200件 (令和5年度 見込み)	当初目標	640件	640件	640件	640件	2,560件
			修正目標		1,120件	1,120件	1,120件	4,000件
			実績	1,838件	—	—	—	1,838件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
個別避難計画作成案内送付者数	8,452人	—	当初計画	5,700人	5,700人	5,700人	5,700人	22,800人
			修正計画		3,200人	1,700人	1,700人	12,300人
			実績	4,456人	<u>3,837人</u>	—	—	<u>8,293人</u>

分野別政策10 安全・安心のまちづくり



施策10-2	犯罪抑止の取組み
関連政策等	分野別政策：10
所管部	危機管理部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	防犯カメラ設置・維持管理への支援	
	目的と内容	地域の防犯対策の強化のため、地域団体が設置する防犯カメラの新規設置や増設に対する支援の活用促進を図るとともに、防犯カメラの継続的かつ適正な管理を行うための維持管理費などへの補助を行います。
2	高齢者等に対する特殊詐欺被害防止対策	
	目的と内容	高齢者等を狙った特殊詐欺被害を防止するため、自動通話録音機貸与及び携帯電話抑止装置の促進、24時間安全安心パトロールを活用した広報・啓発活動に重点的に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	防犯カメラの設置台数	設置台数 54台 累計台数 1,355台 (令和5年度 見込み)	当初目標	50台	50台	50台	50台	設置台数 200台 累計台数 1,555台
			修正目標		150台	150台	150台	設置台数 500台 累計台数 1,855台
			実績	27台	—	—	—	設置台数 27台 累計台数 1,382台
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
町会・自治会、商店街への防犯カメラ支援内容の周知		316団体	当初計画	316団体	316団体	316団体	316団体	1,264 団体
			修正計画		—	—	—	—
			実績	316団体	316団体	—	—	632団体

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	自動通話録音機の貸与台数	貸与台数 1,128台 累計台数 13,794台 (令和4年度)	当初目標	2,000台	2,000台	2,000台	1,600台	貸与台数 7,600台
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,971台	—	—	—	1,971台
行動量2-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
パンフレットやガイドブック等への啓発記事掲載回数		5回 (令和5年度見込み)	当初計画	6回	6回	6回	6回	24回
			修正計画		—	8回	8回	28回
			実績	9回	10回	—	—	19回
行動量2-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
イベント等での啓発回数		5回 (令和5年度見込み)	当初計画	6回	7回	7回	7回	27回
			修正計画		—	8回	8回	29回
			実績	6回	7回	—	—	13回
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
令和8年度の当初目標達成のため、パンフレット、ガイドブック等への掲載及びイベント等での啓発（出張貸出し）回数の拡充を図るとともに、関係所管との連携を図りながら、注意喚起、啓発の強化により自動通話録音機の普及、特殊詐欺被害防止に取り組んでいくことから令和8年度以降の目標値を変更した。								

## 分野別政策10 安全・安心のまちづくり



施策10-3	健康危機管理体制の強化
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：10
所管部	世田谷保健所、危機管理部、保健福祉政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
	関係機関との連携・協力体制の確保	
1	目的と内容	地区医師会や医療機関、警察、消防等が参加する「世田谷区健康危機管理連絡会」「世田谷区災害医療運営連絡会」の開催によって、関係機関との情報共有、連携・協力体制を平時から確保します。
	新型インフルエンザ等新興・再興感染症への対応力向上	
2	目的と内容	新型インフルエンザ等対応研修・訓練の実施、庁内業務の継続体制構築、民間等関係機関による受援体制の確保等を通じて新型インフルエンザ等の流行時の対応力を強化します。
	医療救護本部体制の確保	
3	目的と内容	震災等発生時の医療救護活動拠点となる保健医療福祉総合プラザ内の関係団体と連携し、災害時活動マニュアルの整備、関係団体との合同での医療救護訓練の実施等により、医療救護本部体制の整備を進めます。
	医療救護活動の推進	
4	目的と内容	震災等発生時に、迅速に保健医療活動を開始できるよう、平時より、職員や関係機関を対象にした災害医療に関する研修会、災害拠点病院等と連携した緊急医療救護所の運営訓練を行います。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	連絡会参加団体数	79団体 (令和5年度 見込み)	当初目標	88団体	88団体	88団体	88団体	352団体	
			修正目標	/				—	—
			実績	56団体	—	—	—	56団体	
行動量1-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
健康危機管理連絡会の開催回数	2回 (令和5年度 見込み)	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回		
		修正計画	/				—	—	
		実績	1回	2回	—	—	3回		
行動量1-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
災害医療運営連絡会の開催回数	2回 (令和5年度 見込み)	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回		
		修正計画	/				—	—	
		実績	2回	2回	—	—	4回		

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	新型インフルエンザ等対応研修・訓練参加団体数	—	当初目標	1団体	1団体	1団体	1団体	4団体	
			修正目標	/				—	—
			実績	1団体	—	—	—	1団体	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
関係機関との協働による新型インフルエンザ等対応研修・訓練の実施回数	—	当初計画	1回	2回	2回	2回	7回		
		修正計画	/				—	—	
		実績	1回	2回	—	—	3回		

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	医療救護本部運営訓練参加者数 a) 区職員	4人	当初目標	20人	40人	40人	40人	140人
			修正目標	/		—	—	—
			実績	21人	—	—	—	21人
	医療救護本部運営訓練参加者数 b) 関係機関職員	14人	当初目標	10人	20人	20人	20人	70人
			修正目標	/		—	—	—
			実績	10人	—	—	—	10人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
関係機関との協働による医療救護本部運営訓練の実施回数		1回	当初計画	1回	2回	2回	2回	7回
			修正計画	/		—	—	—
			実績	1回	2回	—	—	3回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	緊急医療救護所運営訓練参加者数 a) 区職員	15人 (令和5年度見込み)	当初目標	15人	20人	30人	30人	95人
			修正目標	/		—	—	—
			実績	25人	—	—	—	25人
	緊急医療救護所運営訓練参加者数 b) 医療関係者等	50人 (令和5年度見込み)	当初目標	50人	70人	100人	100人	320人
			修正目標	/		—	—	—
			実績	109人	—	—	—	109人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
関係機関との協働による緊急医療救護所運営訓練の実施回数		5回	当初計画	6回	6回	6回	6回	24回
			修正計画	/		—	—	—
			実績	10回	6回	—	—	16回

## 分野別政策11 災害に強い街づくり



施策11-1	震災に強い街づくり
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：11
所管部	防災街づくり担当部、土木部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	木造住宅密集地域の解消	
	目的と内容	災害時の延焼による被害を軽減させるため、不燃化特区（不燃化推進特定整備地区）内における老朽建築物の不燃化等を進めます。
2	建築物耐震診断・補強工事	
	目的と内容	耐震性が不足する建築物の耐震化を進めるため、対象となる建築物の所有者等に対して啓発活動を進めるとともに、耐震診断、耐震改修工事等に対して支援、助成を行います。
3	無電柱化整備	
	目的と内容	都市防災機能の強化や安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の創出を図るため、緊急輸送道路を中心に電柱を取り除く無電柱化整備を進めます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	不燃化特区による老朽建築物の除却・建替え等費用助成件数	106件 (令和5年度見込み)	当初目標	128件	152件	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	280件	
			修正目標	/		90件	60件	430回	
			実績	86件	—	—	—	86件	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
不燃化に関する相談会の開催数		8回 (令和5年度見込み)	当初計画	8回	8回	東京都防災都市づくり推進計画及び世田谷区防災街づくり基本方針の改定を踏まえた取組み	東京都防災都市づくり推進計画及び世田谷区防災街づくり基本方針の改定を踏まえた取組み	16回	
			修正計画	/		3回	8回	8回	27回
			実績	8回	0回	—	—	8回	
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等									
●成果指標									
東京都防災都市づくり推進計画基本方針により、令和12年度までの不燃化特区制度の延長が示されたことを踏まえ、対象4地区において、不燃化特区制度に基づく除却・建替え助成等を実施する見込みであることから、令和8年度以降の目標値を設定した。延長後初年度は、工事施工期間が長い建替えについて、初年度に完了する件数が少ない等の理由から、助成件数も減少するため、令和8年度の目標値を90件とする。令和9年度については、内1地区（区役所周辺地区）が不燃領域率70%達成により助成対象外となることを見込まれていることから、対象地区の減少に伴い、目標値を60件とする。									
●行動量									
相談会は、次年度以降の継続を前提として実施するものであり、東京都より次年度以降の継続地区が示されていなかったため、今年度は実施することができなかった。東京都防災都市づくり推進計画基本方針により、令和12年度までの不燃化特区制度の延長が示されたことを踏まえ、令和8年度以降の目標値を例年と同じく8回に設定した。									

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	木造耐震診断、簡易耐震診断助成件数	200件 (令和5年度見込み)	当初目標	210件	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	210件
			修正目標		370件	250件	250件	1,080件
			実績	361件	—	—	—	361件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
耐震化支援制度対象住宅への各戸配布による周知実施件数	6,600件 (令和5年度見込み)	当初計画	4,000件	耐震改修促進計画の改定を踏まえた取組み	耐震改修促進計画の改定を踏まえた取組み	耐震改修促進計画の改定を踏まえた取組み	4,000件	
		修正計画						
		実績	2,298件				2,298件	
耐震相談会の開催、防災イベント等への参加回数	—	当初計画						
		修正計画		8回	10回	10回	28回	
		実績		8回	—	—	8回	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

令和8年度は、世田谷区耐震改修促進計画の改定を踏まえ、助成金の拡充やまちづくりセンターでのWEB相談を実施すると共に、木造住宅の所有者へのポスティングや申請の電子化を行い助成件数の向上を図る。令和7年度の状況や新たに実施するポスティングの影響も鑑み、令和8年度以降の目標値を設定した。令和7年度は、現時点で1か月あたり25件となっていることから、申請を受け付ける4月～12月の9か月では225件を見込んでいる。さらに新たに実施するポスティングの結果、25件の追加を想定しているため、250件としている。

●行動量

令和8年度は、世田谷区耐震改修促進計画の改定を踏まえ、耐震相談会、防災イベントでの普及啓発活動について検討していく。件数に関しては、例年の8件に加えて様々な手法での開催を見込んでいることから、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	無電柱化した区道延長 (累計)	13,936m (令和5年度見込み)	当初目標	14,321m	14,486m	14,686m	15,636m	15,636m (累計)
			修正目標		14,359m	14,469m	14,709m	14,709m (累計)
			実績	14,122m	—	—	—	14,122m (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
無電柱化した区道延長		607 m (令和5年度見込み)	当初計画	385m	165m	200m	950m	1,700m
			修正計画		237m	110m	240m	972m
			実績	316m	<u>404m</u>	—	—	<u>720m</u>

分野別政策11 災害に強い街づくり



施策11-2	都市の事前復興
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：11
所管部	都市整備政策部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	事前復興街づくりの推進	
	目的と内容	震災が発生した場合に、区が地域住民や事業者、東京都等と連携しながら復興まちづくりを迅速かつ円滑に進めていくために、区職員がとるべき行動手順や役割分担を整理するとともに、講演会等を通じ復興街づくりに対する理解を区民から得ることで、被災後に早期復興できる環境づくりに取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	訓練等参加者数 a) 区職員	26人 累計参加 人数 818人	当初目標	25人	25人	25人	25人	100人 累計参加 人数 918人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	28人	—	—	—	28人 累計参加 人数 846人	
	訓練等参加者数 b) 区民等	0人 累計参加 人数 220人	当初目標	10人	10人	10人	10人	40人 累計参加 人数 260人	
			修正目標	/		20人	20人	20人	70人 累計参加 人数 290人
			実績	32人	—	—	—	32人 累計参加 人数 252人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
訓練等実施回数		1回	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	2回	2回	—	—	4回	

## 分野別政策11 災害に強い街づくり



施策11-3	水害を抑制する街づくり
関連政策等	重点政策：5、6 分野別政策：11
所管部	土木部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	グリーンインフラの考え方も活かした豪雨対策の推進	
	目的と内容	区が掲げる流域対策における令和19年（2037年）度の目標対策量を目指し、公共施設や民間施設において、グリーンインフラの観点も踏まえた雨水流出抑制施設の設置を推進・促進するなど、豪雨対策に取り組めます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況（令和7年度実績は見込み）

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	流域対策による雨水流出抑制量 (累計)	55.0万m <sup>3</sup> (令和4年度)	当初目標	60.6万m <sup>3</sup>	62.8万m <sup>3</sup>	65.2万m <sup>3</sup>	67.6万m <sup>3</sup>	67.6万m <sup>3</sup> (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	58.3万m <sup>3</sup>	—	—	—	58.3万m <sup>3</sup> (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
雨水流出抑制施設の設置件数		253件 (令和4年度)	当初計画	250件	250件	250件	250件	1,000件
			修正計画		—	—	—	—
			実績	222件	<u>224件</u>	—	—	<u>446件</u>

# 分野別政策11 災害に強い街づくり



施策11-4	日常の安全・安心な街づくり
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：11
所管部	防災街づくり担当部

## (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	空家等の管理・利活用	
	目的と内容	空家等の適切な管理は所有者の責務であることを基本としつつ、適切な管理が行われていない空家等に対して、指導や勧告、除却の促進も含めた必要な対策を進めます。また、わかりやすい相談窓口の設置などにより、利活用相談者数の増加を目指すとともに、流通促進についての情報を発信するなど、空家等となる前の段階で所有者へ周知啓発を行い、活用意識を醸成します。
2	狭あい道路拡幅整備の促進	
	目的と内容	建築を伴う土地の所有者等に対して、拡幅整備の必要性や各種助成制度の案内等を含め積極的に啓発し、効果的・効率的な狭あい道路拡幅整備に取り組みます。また、建築に伴う拡幅箇所隣接した建築を伴わない土地の所有者等に対しても、狭あい道路拡幅整備への協力を呼びかけることで連続的整備に取り組みます。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1-①	管理不全状態の改善 件数	36件 (令和5年 12月時点)	当初目標	200件	200件	200件	200件	800件
			修正目標		80件	80件	80件	440件
			実績	106件	—	—	—	106件
1-②	「せたがや空き家活 用ナビ」における成 約数	30件 (令和5年 12月時点)	当初目標	40件	45件	50件	55件	190件
			修正目標		—	—	—	—
			実績	28件	—	—	—	28件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
空家所有者等への普及啓発 件数	683件 (令和5年度 見込み)	当初計画	800件	800件	800件	800件	3,200件	
		修正計画		1,000件	1,000件	1,000件	3,800件	
		実績	2,000件	1,300件	—	—	3,300件	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	狭あい道路の延長 (累計)	535.3km (令和5年 12月時点)	当初目標	530.6km	527.9km	525.3km	522.6km	522.6km (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	532.3km	—	—	—	532.3km (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
狭あい道路拡幅整備延長		1.2km (令和5年 12月時点)	当初計画	5.3km	5.3km	5.3km	5.3km	21.2km
			修正計画		—	—	—	—
			実績	4.18km	<u>3.04km</u>	—	—	<u>7.22km</u>

## 分野別政策12 脱炭素化の推進



施策12-1	区民・事業者の脱炭素行動の支援
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：12
所管部	環境政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	環境配慮型住宅推進事業等	
	目的と内容	住宅機能の維持向上や区内の新築住宅及び既存住宅等から排出されるCO <sub>2</sub> の削減につなげるため、広報・区ホームページ等を通じて啓発を行うとともに、環境に配慮した住宅等の普及促進及び省エネルギー化の推進を図ります。
2	電気自動車の公共用充電器の設置	
	目的と内容	移動に伴い発生するCO <sub>2</sub> 削減対策の一つとして、区民・事業者によるZEVの利用促進を図るため、区有施設等における電気自動車の公共用充電器の設置等を進めます。
3	再エネ切替補助制度	
	目的と内容	再エネ100メニューを持つ小売電気事業者が持つ販売促進策を活かしつつ、区民限定キャンペーンを行う等、民間企業の強みを生かした補助制度を創出し、区民の再エネ切替を促進します。
4	せたがや版RE100の普及促進	
	目的と内容	国際的な企業の再生可能エネルギーの電力利用の取組みであるRE100に対して、「せたがや版RE100」は、区民・事業者・区がそれぞれの立場で再生可能エネルギーの必要性を理解し、利用を進めることで、世田谷区全体での再生可能エネルギーの利用拡大を目指すものであり、その普及促進に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	エコ住宅補助金等によるCO <sub>2</sub> 削減量	810 t-CO <sub>2</sub> (令和5年度 見込み)	当初目標	744t-CO <sub>2</sub>	967t-CO <sub>2</sub>	1,488t-CO <sub>2</sub>	1,711t-CO <sub>2</sub>	4,910t-CO <sub>2</sub>
			修正目標		151t-CO <sub>2</sub>	229t-CO <sub>2</sub>	236t-CO <sub>2</sub>	1,360t-CO <sub>2</sub>
			実績	1,832t-CO <sub>2</sub>	—	—	—	1,832t-CO <sub>2</sub>
行動量1-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
エコ住宅補助金の補助総数		1,174件 (令和5年 12月時点)	当初計画	1,669件	2,169件	3,338件	3,839件	11,015件
			修正計画		836件	917件	917件	4,339件
			実績	2,234件	688件	—	—	2,922件
行動量1-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
区民への脱炭素行動働きかけ事業数(累計)			当初計画					
			修正計画			5件	5件	5件 (累計)
			実績			—	—	—
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
エコ住宅補助金メニューの適正化を図るとともに、CO <sub>2</sub> 削減量の達成を目指すため、区民への脱炭素行動働きかけ事業数を行動量として、令和8年度以降の目標値を設定した。								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	公共施設におけるEVの公共用充電器利用者数	552人 (令和5年度見込み)	当初目標	3,000人	3,564人	4,176人	4,836人	15,576人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,228人	—	—	—	1,228人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
公共施設におけるEVの公共用充電器設置台数(累計)	7台 (令和5年度見込み)	当初計画	11台	12台	13台	14台	14台 (累計)	
		修正計画		14台	14台	14台	14台 (累計)	
		実績	14台	<u>14台</u>	—	—	<u>14台 (累計)</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	省エネ・再エネポイントアクションの取り組みによるCO <sub>2</sub> 削減量	65t-CO <sub>2</sub> (令和4年度)	当初目標	80 t-CO <sub>2</sub>	85 t-CO <sub>2</sub>	90 t-CO <sub>2</sub>	95 t-CO <sub>2</sub>	350 t-CO <sub>2</sub>
			修正目標					
			実績	95 t-CO <sub>2</sub>				95 t-CO <sub>2</sub>
	再エネ切替補助制度によるCO <sub>2</sub> 削減量	—	当初目標					
			修正目標		1,660 t-CO <sub>2</sub>	4,150 t-CO <sub>2</sub>	7,470 t-CO <sub>2</sub>	13,280 t-CO <sub>2</sub>
			実績		—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
省エネ・再エネポイントアクションの結果報告者数	1,274 世帯/ 事業所 (令和5年11月時点)	当初計画	2,550 世帯/ 事業所	2,550 世帯/ 事業所	2,550 世帯/ 事業所	2,550 世帯/ 事業所	10,200 世帯/ 事業所	
		修正計画						
		実績	1,089 世帯/ 事業所				1,089 世帯/ 事業所	
再エネ切替補助金交付世帯数	—	当初計画						
		修正計画		1,000 世帯	1,500 世帯	2,000 世帯	4,500 世帯	
		実績		<u>1,050 世帯</u>	—	—	<u>1,050 世帯</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	せたがや版RE100の 賛同者の数	284人 (令和5年 11月時点)	当初目標	300人	300人	300人	300人	1,200人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	372人	—	—	—	372人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
せたがや版RE100への賛同 登録にかかる啓発件数	1,118件 (令和5年 11月時点)	当初計画	1,400件	1,400件	1,400件	1,400件	5,600件	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	2,234件	<u>2,519件</u>	—	—	<u>4,753件</u>	

## 分野別政策12 脱炭素化の推進



施策12-2	公共施設や区事業活動における脱炭素の実施
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：12
所管部	環境政策部、財務部、施設営繕担当部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	公用車のEV化	
	目的と内容	公用車の老朽化に伴う更新にあたっては、調達方法を購入からリースに切り替え、財政負担の平準化を図りながら、計画的にEV等への転換を進めます。
2	公共建築物のZEB化	
	目的と内容	新築・改築及び大規模な改修を行う区施設において、公共建築物のZEB化を図り、二酸化炭素の排出削減を効果的かつ着実に推進します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	公用車のガソリン購入量	132,000ℓ (令和4年度)	当初目標	129,000ℓ	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定
			修正目標		110,900ℓ	101,300ℓ	91,700ℓ	91,700ℓ
			実績	120,501ℓ	—	—	—	120,501ℓ
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
公用車におけるEVの導入割合	6.4% (令和4年度)	当初計画	15.7%	本庁舎整備の進捗に合わせ設定	本庁舎整備の進捗に合わせ設定	本庁舎整備の進捗に合わせ設定	本庁舎整備の進捗に合わせ設定	本庁舎整備の進捗に合わせ設定
		修正計画		20.1%	25.5%	31.0%	31.0%	
		実績	18.7%	25.4%	—	—	25.4%	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	公共施設のエネルギー使用の削減量 (原油換算kℓ)	—	当初目標	—	—	—	20.8kℓ	20.8kℓ
			修正目標		—	—	—	—
			実績	—	—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
公共建築物のZEB化の件数	—	当初計画	—	—	—	—	1件	1件
		修正計画		—	—	—	3件	3件
		実績	—	—	—	—	—	

分野別政策13 快適で暮らしやすい生活環境の構築



施策13-1	地域環境美化活動の推進
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：13
所管部	環境政策部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」の実施	
	目的と内容	世田谷区内全域のうち、道路や駅前広場、河川敷など公共スペースの中から参加団体が指定した場所での清掃活動に対し、トング、ビブス、ゴミ袋等の物品の貸与及び支給を行い、より住みやすく歩いて楽しいまちにすることを目指します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」参加者数及び参加団体数 a) 参加者数	1,397人	当初目標	1,840人	2,500人	2,750人	3,250人	10,340人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	1,519人	—	—	—	1,519人	
	区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」参加者数及び参加団体数 b) 参加団体数	60団体	当初目標	80団体	100団体	110団体	130団体	420団体	
			修正目標	/		120団体	130団体	150団体	480団体
			実績	116団体	—	—	—	116団体	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
区内一斉清掃活動「せたがやクリーンアップ作戦」ち らし兼申込書の配布箇所数 (累計)	282箇所	当初計画	282箇所	297箇所	297箇所	327箇所	327箇所 (累計)		
		修正計画	/		—	—	—	—	
		実績	232箇所	261箇所	—	—	261箇所 (累計)		

分野別政策13 快適で暮らしやすい生活環境の構築



施策13-2	たばこルールへの推進
関連政策等	分野別政策：13
所管部	環境政策部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	たばこマナー向上の取組み	
	目的と内容	路上喫煙や歩きタバコなどを減らしていくため、周知啓発や巡回指導を実施するとともに、区及び民間による指定喫煙場所の整備に取り組むことにより、たばこマナーが向上するまちづくりの実現を目指します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	路上喫煙率 ※1	0.11% (令和4年度)	当初目標	0.11%	0.10%	0.10%	0.10%	0.10%
			修正目標		0.07%	0.07%	0.07%	0.07%
			実績	0.08%	—	—	—	0.08%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
指定喫煙場所設置数 (累計)	44箇所 (令和5年度 見込み)	当初計画	47箇所	49箇所	51箇所	53箇所	53箇所 (累計)	
		修正計画		44箇所	46箇所	48箇所	48箇所 (累計)	
		実績	42箇所	<u>44箇所</u>	—	—	<u>44箇所</u> (累計)	

※1：路上喫煙調査地点の喫煙者数／路上喫煙調査地点の通過者数

施策13-3	ごみ減量と資源循環型社会の形成
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：13
所管部	清掃・リサイクル部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	廃棄物削減に向けたリデュース（発生抑制）の推進	
	目的と内容	普及啓発施設（エコプラザ用賀・リサイクル千歳台）を活用したリデュース意識の醸成と行動変容を促すための情報提供や事業等を実施し、廃棄物の発生を抑制します。
2	食品廃棄物（生ごみ）削減の推進（食品ロスの削減）	
	目的と内容	区民に身近な食品ロス、生ごみ削減に対する意識・行動の変化を促し、食品ロスの削減を進めることで、ごみの減量を図ります。
3	事業者主体の3R活動の促進	
	目的と内容	再利用計画書の作成義務がある大規模事業所などが自主的に廃棄物の削減に取り組めるよう、事業者の取組み事例に関する情報収集及び好事例の紹介、事業系リサイクルシステムへの参加促進に取り組むなど、事業者主体の3R活動を支援します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	区民1人1日あたりのごみ排出量	518 g/人・日 (令和4年度)	当初目標	482 g/人・日	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定	次期一般廃棄物処理基本計画を踏まえて設定
			修正目標		481 g/人・日	480 g/人・日	478 g/人・日	478 g/人・日
			実績	490 g/人・日	—	—	—	490 g/人・日
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
普及啓発施設来場者数	49,913人 (令和4年度)	当初計画	57,000人	59,000人	61,000人	63,000人	240,000人	
		修正計画		—	106,000人	114,000人	336,000人	
		実績	89,843人	98,000人	—	—	187,843人	
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
普及啓発施設の来場者数の増加やリユース受入枠の拡充を踏まえて、委託契約の成果指標に合わせて令和8年度以降の目標値を変更した。								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	家庭系食品ロス排出量 (5年平均)	12,757t	当初目標	9,600t	9,280t	8,800t	8,320t	8,320t
			修正目標		—	—	—	—
			実績	10,492t	—	—	—	10,492t
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
エコフレンドリーショップ登録店舗数 (累計)	70店舗 (令和4年度)	当初計画	90店舗	100店舗	110店舗	120店舗	120店舗 (累計)	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	96店舗	100店舗	—	—	100店舗 (累計)	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	事業用大規模建築物 におけるリサイクル 率	60.5% (令和4年度)	当初目標	62%	63%	64%	65%	65%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	62.0%	—	—	—	62.0%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
事業系リサイクルシステム への参加事業者数 (累計)	937件 (令和4年度)	当初計画	950件	960件	970件	980件	980件 (累計)	
		修正計画		—	990件	1,000件	1,000件 (累計)	
		実績	968件	980件	—	—	980件 (累計)	
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
令和6年10月から申請方法を見直し、オンラインでの申請に変更したことで申請効率が向上した。また、令和7年度当初目標値を達成できる見込みであり、直近の平均参加事業者数の伸びが年間10件程度のため、これらの実績を踏まえて見直しを行い、令和8年度以降の目標値を変更した。								

## 分野別政策14 豊かな自然環境の保全・創出



施策14-1	世田谷らしいみどりの保全・創出
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：14
所管部	みどり33推進担当部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	緑地保全制度等によるみどりの保全	
	目的と内容	市民緑地等諸制度など法制度を活用した樹林地の確保や保存樹木制度による維持管理支援などにより、国分寺崖線をはじめとした区内の貴重なみどりの保全を進めます。
2	緑化助成制度によるみどりの創出	
	目的と内容	生垣・植栽帯造成、屋上緑化・壁面緑化、シンボルツリー、駐車場緑化などの助成により民有地のみどりの創出を促し、みどりがつながる街並みづくりを進めます。
3	維持管理の質の向上による崖線樹林地（国分寺崖線内の区有地）の保全・育成	
	目的と内容	将来像を見据えた国分寺崖線内の公園樹林の管理方針を策定するとともに、樹木診断等に基づく危険樹木の更新と未来につながる若木の育成に取り組み、生物多様性に配慮した崖線樹林地の保全・育成を効果的に進めます。樹林の特徴や自然環境に応じた区域ごとに質の向上を図り、区民が親しみを感じる樹林地の再生を目指します。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況（令和7年度実績は見込み）

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	市民緑地等諸制度による新規指定箇所 の合計面積 (累計)	15,431㎡ (令和5年度 見込み)	当初目標	15,731㎡	16,031㎡	16,331㎡	16,631㎡	16,631㎡ (累計)	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	15,431㎡	—	—	—	15,431㎡ (累計)	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
市民緑地等諸制度による新規指定箇所		1箇所 (令和5年度 見込み)	当初計画	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	4箇所	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	0箇所	0箇所	—	—	0箇所	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	緑化助成によるシンボルツリーの植栽本数 (累計)	1,250本 (令和5年度見込み)	当初目標	1,350本	1,450本	1,550本	1,650本	1,650本 (累計)
			修正目標	/		1,620本	1,720本	1,820本 (累計)
			実績	1,521本	—	—	—	1,521本 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
緑化助成によるシンボルツリーの新規助成件数		31件 (令和5年度見込み)	当初計画	35件	38件	41件	44件	158件
			修正計画	/		—	—	—
			実績	29件	38件	—	—	67件

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	区民が親しみを感じる崖線樹林地の再生区域数	—	当初目標	6区域	7区域	6区域	8区域	27区域
			修正目標	/		—	—	—
			実績	6区域	—	—	—	6区域
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
崖線樹林地 (公園緑地) 保全・育成の推進公園数		—	当初計画	5箇所	5箇所	5箇所	6箇所	21箇所
			修正計画	/		—	—	—
			実績	5箇所	6箇所	—	—	11箇所

## 分野別政策14 豊かな自然環境の保全・創出



施策14-2	生物多様性の保全
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：14
所管部	みどり33推進担当部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	生物多様性に配慮した公園緑地の整備・管理	
	目的と内容	生きものの生息・生育環境の核となる公園緑地において、在来種を活用した植栽を行うなど、公園緑地による生きもののネットワークの形成を図るとともに、生物多様性に配慮した管理を進めていきます。
2	世田谷生きもの会議の充実	
	目的と内容	様々な主体が連携して情報を共有するとともに、生物調査の実施や情報発信、専門家派遣などを通して知恵や経験を学ぶ機会の充実を図ります。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	生物多様性に配慮した公園緑地面積(累計)	25,680㎡ (令和5年度見込み)	当初目標	30,450㎡	66,710㎡	69,460㎡	71,510㎡	71,510㎡ (累計)
			修正目標		63,890㎡	64,650㎡	73,150㎡	73,150㎡ (累計)
			実績	30,880㎡	—	—	—	30,880㎡ (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
生物多様性に配慮した公園緑地整備箇所数		2箇所 (令和5年度見込み)	当初計画	4箇所	3箇所	2箇所	2箇所	11箇所
			修正計画		—	—	—	—
			実績	4箇所	4箇所	—	—	8箇所

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	世田谷生きもの会議参加団体数(累計)	15団体 (令和5年度見込み)	当初目標	16団体	16団体	17団体	17団体	17団体 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	16団体	—	—	—	16団体 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
世田谷生きもの会議開催数		1回 (令和5年度見込み)	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	1回	1回	—	—	2回

## 分野別政策14 豊かな自然環境の保全・創出



施策14-3	協働によるみどり豊かなまちづくりの推進
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：14
所管部	みどり33推進担当部

### (1) 施策に連なる事業

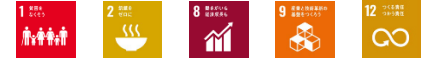
番号	事業	
1	みどり・生物多様性の普及啓発	
	目的と内容	みどりに関する講習会や農作業体験イベントなどを通してみどりに触れ合う機会を充実させることで、みどりや生物多様性に関する保全・創出意識の醸成を図り、多様な主体の主体的な行動を促します。
2	農に触れ合う機会の充実	
	目的と内容	農業体験イベントや野菜づくり講習会等への参加を通して、農に触れ合う機会を充実させることで、農業公園の認知率を高め、みどりに関する保全・創出の意識向上を図ります。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	みどりに関するイベントや講習会の参加者数	19,792人 (令和5年度見込み)	当初目標	19,800人	19,800人	19,800人	19,800人	79,200人
			修正目標		26,000人	26,000人	26,000人	97,800人
			実績	26,779人	—	—	—	26,779人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
みどりに関するイベントや講習会の開催回数		6回	当初計画	7回	7回	7回	7回	28回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	6回	<u>7回</u>	—	—	<u>13回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	農業公園におけるイベントや講習会の参加者数	1,992人 (令和5年12月時点)	当初目標	1,900人	2,000人	2,000人	2,100人	8,000人
			修正目標		3,300人	3,300人	3,300人	11,800人
			実績	2,795人	—	—	—	2,795人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
農業公園におけるイベントや講習会の開催回数		123回 (令和5年12月時点)	当初計画	120回	130回	130回	140回	520回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	133回	<u>135回</u>	—	—	<u>268回</u>

## 分野別政策15 持続可能な地域経済の実現



施策15-1	多様な地域産業の持続可能性確保に向けた基盤強化
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：15
所管部	経済産業部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	地域産業のさらなる活性化に向けた施策の推進	
	目的と内容	区内で新規プロジェクトの事業化等に挑戦する事業者に対し、地域連携型ハンズオン支援（専門家によるアドバイス等の伴走型支援や補助金の交付）を行うことで、地域経済の活性化を図ります。また、研修型スクール事業による経営力の強化や、販路拡大支援等を通じた事業者の基盤強化や生産性向上を図るほか、円滑な事業承継を図り、地域の魅力ある産業が引き継がれ、成長する持続可能な環境を整備します。
2	地域経済循環の推進	
	目的と内容	世田谷区商店街振興組合連合会が実施するデジタル地域通貨「せたがやPay」の運営を支援し、中小個店デジタルプラットフォームとして区内中小個店や商店街の稼ぐ力を下支えする基盤とすることで、地域経済の活性化（中小個店支援）や電子決済定着による産業効率化（地域産業DX）等を推進し、地域経済の循環を図ります。
3	安定的雇用の促進	
	目的と内容	三軒茶屋就労支援センターにおいて、就労を望む一人でも多くの方が安定した仕事に就けるよう、また事業所が必要とする人材を獲得できるようマッチングを進めるとともに、雇用労働分野のワンストップ窓口として総合的な支援を行います。
4	地域産業の経営戦略の基盤となる人材採用	
	目的と内容	正社員（正規雇用）を目指す求職者のキャリアチェンジの取組みを充実させ、メディアとタイアップしたSNS発信や冊子等による人材不足産業の魅力発信、伴走型での企業（事業所）の採用支援を行い、区民生活を支える中小企業等の採用マッチングを推進します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	事業実施前と比較し、売上変動が好転した事業者数	71事業者 (令和4年度)	当初目標	80事業者	80事業者	80事業者	80事業者	320事業者
			修正目標		45事業者	45事業者	45事業者	215事業者
			実績	42事業者	—	—	—	42事業者
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域連携型ハンズオン支援により新規プロジェクトの事業化を達成した事業者数	73事業者 (令和5年12月時点)	当初計画	80事業者	80事業者	80事業者	80事業者	320事業者	
		修正計画		45事業者	45事業者	45事業者	215事業者	
		実績	42事業者	40事業者	—	—	82事業者	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	せたがやPayアプリ利用者の継続利用率※1	71.8% (令和5年度見込み)	当初目標	75%	75%	75%	75%	75%
			修正目標		—	77.0%	77.0%	77.0%
			実績	77.4%	—	—	—	77.4%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
せたがやPay事業の加盟店舗数(累計)	5,096店 (令和5年12月時点)	当初計画	5,600店	5,900店	6,200店	6,500店	6,500店 (累計)	
		修正計画		—	6,900店	7,400店	7,400店 (累計)	
		実績	5,810店	6,400店	—	—	6,400店 (累計)	

※1：継続利用率(年間平均) 「当月も継続して支払いがあったせたがやPay利用者数/前月に支払いがあったせたがやPay利用者数」の年間平均

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

区内経済循環の推進を目的とした「最大3%ポイント還元事業」の継続的实施や、物価高騰の影響を捉え、区民生活や事業者経営の下支えを目的とした「最大10%~20%ポイント還元事業」の短期的実施により、令和7年度実績が目標値を上回る見込みである。令和8年度以降も、区内経済循環推進施策として年間を通じたポイント還元事業を継続実施することにより、区内中小個店への裨益はもとより、利用者の間でもせたがやPayが地元商店や地域産業の活性化に貢献しているとの認識や実感が広がることから、当初目標に2ポイントずつの上乗せを行い、令和8年度以降の目標値を変更した。

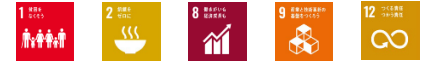
●行動量

せたがやPay事業の加盟店舗数は、社会経済状況等に応じた継続的なポイント還元事業の実施により、令和6年度実績及び令和7年度実績は当初計画を上回る見込みである。加盟店舗数の新規増加は、ポイント還元率等の事業規模に影響を受ける傾向にある。令和8年度以降も、区内経済循環推進施策として年間を通じたポイント還元事業を継続実施するとともに、物価高騰を始めとした社会経済状況に応じた施策を適時適切に行っていくことから、当初計画を見直し、令和8年度は700店を上乗せした6,900店、令和9年度は900店を上乗せした7,400店にそれぞれの目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	三軒茶屋就労支援センターの就職決定者数	787人 (令和4年度)	当初目標	800人	800人	800人	800人	3,200人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	766人	—	—	—	766人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
三軒茶屋就労支援センターのセミナー開催数		178回 (令和5年度見込み)	当初計画	180回	180回	180回	180回	720回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	182回	<u>192回</u>	—	—	<u>374回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	区内企業と求職者のマッチング就職決定者数	49人 (令和4年度)	当初目標	55人	55人	55人	55人	220人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	57人	—	—	—	57人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
区内企業と求職者のマッチングイベント開催数		42回 (令和5年度見込み)	当初計画	45回	45回	45回	45回	180回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	48回	<u>48回</u>	—	—	<u>96回</u>

## 分野別政策15 持続可能な地域経済の実現



施策15-2	起業の促進と多様な働き方の実現
関連政策等	重点政策：1、2、6 分野別政策：15
所管部	経済産業部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	新たな価値を創出する事業者・人材の育成、区内産業のイノベーションの創出	
	目的と内容	新たな産業活性化拠点において、事業スペースの提供や専門人材によるサポート、他企業との交流・連携、資金面でのサポート等、起業家やスタートアップの成長を支援する環境を整備します。
2	区民の起業・創業の促進	
	目的と内容	創業支援事業者との連携を強化し創業相談・創業セミナーなどを実施するとともに、創業へのチャレンジを後押しする支援や区内事業者向けの支援策の周知を行います。
3	多様な働き方の環境整備	
	目的と内容	ライフスタイル等に応じて多様な働き方を選択することができる環境を整備するとともに、安心して働くことができるようセーフティネットとしての相談体制を充実します。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	新たな産業活性化拠点の支援プログラム利用者数	—	当初目標	—	25人	50人	100人	175人
			修正目標		65人	75人	78人	218人
			実績	—	—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
新たな産業活性化拠点のコンテンツ数	—	当初計画	施設運営開始に向けた取組み		100件	100件	100件	300件
		修正計画		133件	225件	310件	668件	
		実績	施設運営開始に向けた取組み	<u>133件</u>	—	—	<u>133件</u>	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	創業支援事業における創業相談等利用者の創業決定者数	292人 (令和4年度)	当初目標	310人	320人	330人	340人	1,300人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	283人	—	—	—	283人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
創業支援事業における創業相談等の実施回数	452回 (令和5年12月時点)	当初計画	92回	92回	92回	92回	368回		
		修正計画	/		—	<u>65回</u>	<u>65回</u>	<u>314回</u>	
		実績	66回	<u>65回</u>	—	—	<u>131回</u>		

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

産業振興公社の創業支援事業である「ワンストップ相談窓口」について、より多くの創業希望者を受け入れるため、令和6年度以降、対面での個別相談を中心とした形式からオンラインを含む集団講義の形式に変更したことに伴い、令和8年度以降の目標値を変更した。

なお、令和6年度からワンストップ相談窓口の受講料を徴収したことにより、若干受講者数は減少したものの、これまでの受講者数の水準は維持している。

(参考)  
ワンストップ相談窓口受講者数 令和5年度：352人／440回、令和6年度：320人／55回、令和7年度：332人／40回 (R7.11月時点)  
創業セミナー受講者数 令和5年度：42人／12回、令和6年度：41人／11回、令和7年度：47人／10回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
3	多様な働き方の相談・社会保険労務士相談の相談件数	294件 (令和5年12月時点)	当初目標	400件	400件	400件	400件	1,600件	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	470件	—	—	—	470件	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
多様な働き方の相談・社会保険労務士相談の実施回数	134回 (令和5年12月時点)	当初計画	155回	155回	155回	155回	620回		
		修正計画	/		—	<u>113回</u>	<u>112回</u>	<u>535回</u>	
		実績	205回	<u>187回</u>	—	—	<u>392回</u>		

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

社会保険労務士相談は予約制でない定期窓口相談（曜日指定）と、個別予約相談（曜日指定なしで希望日を選択）を行っており、定期窓口相談日に個別予約相談が入る場合にはそれぞれに対応していたため、令和8年度より三茶おしごとカフェでのすべての相談を予約制（曜日指定）に切り替え、対応の重複を改善する。この相談体制の再編により実施回数に変更が生じることから、令和8年度以降の目標値を変更した。

## 分野別政策15 持続可能な地域経済の実現



施策15-3	地域や社会の課題の解決に向けたソーシャルビジネスの推進
関連政策等	重点政策：1、2、5、6 分野別政策：15
所管部	経済産業部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	産業交流による新たな産業の創出	
	目的と内容	多様な人材や業種が交流する産業連携プラットフォーム「SETAGAYAPORT」により、社会課題や地域課題の解決に向けた新たな産業の育成の機会や、コレクティブインパクトを創出します。
2	地域及び社会課題解決に向けたソーシャルビジネスの推進	
	目的と内容	地域及び社会課題の解決並びに活性化を図る事業を行うソーシャルビジネス事業者に対して補助を行うことで、持続可能な地域経済の発展を実現します。
3	産業視点からの福祉事業の課題解決	
	目的と内容	「せせせプロジェクト」により、障害者施設で製作される自主生産商品の商品開発のアドバイスをはじめSNSやメディアの活用、イベント実施によるPR、ECサイトでの販路拡大等により、売上向上とそれによる利用者の工賃アップを進めます。また、メディアと連携して福祉系産業の仕事の魅力をダイレクトに伝える冊子の作成やwebコンテンツの展開を図り、福祉人材確保につなげます。
4	農福連携の推進	
	目的と内容	区内農地の保全及び障害者就労の促進と工賃向上に向けて取り組む農福連携事業において、農作業体験会等の機会を通じた障害者の働く意欲の向上や、地域イベント等による区民及び区内農業者の意識醸成を図り、世田谷区における農福連携を推進していきます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

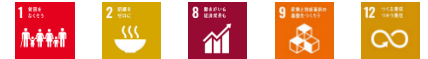
番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	SETAGAYA PORTを通して実現した連携事業数	10事業 (令和5年度見込み)	当初目標	15事業	20事業	20事業	25事業	80事業
			修正目標	/		—	—	—
			実績	15事業	—	—	—	15事業
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
SETAGAYA PORTへの新規会員登録者数 (累計)		4,500人 (令和5年度見込み)	当初計画	5,100人	5,700人	6,300人	6,900人	6,900人 (累計)
			修正計画	/		—	—	—
			実績	6,701人	7,400人	—	—	7,400人 (累計)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	ソーシャルビジネス 補助対象事業の継続 (累計)	—	当初目標	—	5事業	10事業	15事業	15事業 (累計)
			修正目標	/		—	—	—
			実績	—	—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ソーシャルビジネス補助交 付件数	—	—	当初計画	5件	5件	5件	5件	20件
			修正計画	/		—	—	—
			実績	2件	5件	—	—	7件

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	イベント参加事業者 のうち前年度比で売 上が向上した事業者 数 (累計)	—	当初目標	15事業者	16事業者	17事業者	18事業者	18事業者 (累計)
			修正目標	/		—	—	—
			実績	18事業者	—	—	—	18事業者 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
せせせプロジェクトイベ ントの開催回数	5回 (令和5年度 見込み)	—	当初計画	5回	5回	5回	5回	20回
			修正計画	/		—	—	—
			実績	6回	5回	—	—	11回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	農福連携事業を通じ た区内就職者数 (累計)	10人 (令和5年度 見込み)	当初目標	15人	15人	15人	15人	15人 (累計)
			修正目標	/		—	—	—
			実績	10人	—	—	—	10人 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
農福連携体験会の開催数	12回 (令和5年度 見込み)	—	当初計画	12回	12回	12回	12回	48回
			修正計画	/		—	—	—
			実績	16回	16回	—	—	32回

## 分野別政策15 持続可能な地域経済の実現



施策15-4	地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費の推進
関連政策等	重点政策：5 分野別政策：15
所管部	経済産業部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	まちなか観光の推進	
	目的と内容	世田谷まちなか観光交流協会への理解と参画を促し、事業の実施につなげることで、会員間の活発な交流と地域経済の活性化をもたらす好循環を生み出す、持続可能なまちなか観光事業の展開を図ります。
2	区民に対する都市農業への理解促進	
	目的と内容	区民が農に親しむ機会を創出することで、都市農業への理解を促進するとともに、結果的に区民が体験という形で農作業の一部を担うことになるという交流の営農支援的な側面を踏まえて、農地保全につなげます。
3	持続可能な消費者行動の推進	
	目的と内容	各種広報媒体を活用した啓発や講座、東京都や市民活動団体などと連携した取組みを行い、多くの区民へ向けた普及・啓発を進め、持続可能な消費者行動であるエシカル消費の推進を図ります。
4	脱炭素など環境分野における産業の育成促進	
	目的と内容	脱炭素など産業分野における環境に関する普及啓発を行い、事業者の環境意識の向上を図るとともに、脱炭素に取り組む事業者の後押しや課題解決に資する事業者の創出・育成のための環境整備等を行い、産業分野における環境行動の推進を図ります。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	世田谷まちなか観光交流協会の活動回数	10回 (令和5年度見込み)	当初目標	13回	15回	17回	19回	64回
			修正目標	/				—
			実績	19回	—	—	—	19回
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
世田谷まちなか観光交流協会会員数の増加 (累計)	104事業者 (令和5年度見込み)	当初計画	107事業者	110事業者	113事業者	116事業者	116事業者 (累計)	
		修正計画	/				—	
		実績	108事業者	<u>111事業者</u>	—	—	<u>111事業者</u> (累計)	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	ふれあい農園参加人数	31,350人 (令和5年度見込み)	当初目標	33,500人	34,000人	34,500人	34,500人	136,500人
			修正目標	/				—
			実績	34,234人	—	—	—	34,234人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ふれあい農園開設件数 (累計)	55件 (令和5年度見込み)	当初計画	58件	59件	60件	60件	60件 (累計)	
		修正計画	/				—	
		実績	56件	<u>62件</u>	—	—	<u>62件</u> (累計)	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	エシカル消費に関する講座の受講者のうち、その理解が深まった人数	—	当初目標	160人	160人	160人	160人	640人
			修正目標		190人	190人	190人	730人
			実績	303人	—	—	—	303人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
エシカル消費に関する講座の実施回数	—	12回 (令和5年度見込み)	当初計画	15回	15回	15回	15回	60回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	20回	14回	—	—	34回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	事業活動において環境配慮行動を重要な位置づけとしている事業者の割合 ※1	24.9% (令和5年度見込み)	当初目標	30%	35%	40%	45%	45%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	21.6%	—	—	—	21.6%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
脱炭素など環境分野に関する啓発活動回数	—	—	当初計画	6回	6回	6回	6回	24回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	1回	6回	—	—	7回

※1：成果指標とする設問に「重要度は高い」「重要度はやや高い」とした回答数/令和6年度世田谷区産業基礎調査への総回答数

施策16-1	誰もが文化・芸術を身近に感じ楽しめる環境の整備
関連政策等	重点政策：3 分野別政策：16
所管部	生活文化政策部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	区の美術品等の活用による鑑賞機会の拡大	
	目的と内容	世田谷美術館及び世田谷文学館において、区が所蔵する美術品や文学資料についてテーマを設定した収蔵品展として公開するほか、ホームページにおいても、展示内容を動画やコレクション検索システムなど様々な方法で紹介しながら、リアルとオンラインの両面から鑑賞機会を拡大します。また、区庁舎や区立施設において美術品等を展示し、より身近な場所での鑑賞機会を提供します。
2	美術館・文学館におけるライブラリーの運営	
	目的と内容	世田谷美術館アートライブラリーにて、美術専門書の閲覧やビデオ視聴、レファレンスサービス等、美術に関する情報提供を行います。また、世田谷文学館ライブラリー「ほんとう」において、子どものための本のエリアや、選書コーナーを設けるなど、書物との新たな出会いと多様な楽しみ方を提案し、地域のための図書空間を提供します。
3	区民利用・交流拠点全体を活用した音楽イベント等による文化・芸術に触れる機会の提供	
	目的と内容	世田谷区民会館ホールに隣接するラウンジにおいて、コンサート等を実施するほか、区民利用・交流拠点施設全体を活用して、区民が気軽に文化・芸術に触れる機会を提供します。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1-①	区ホームページ「区庁舎等美術品ページ」へのアクセス数	—	当初目標	600回	1,200回	1,320回	1,440回	4,560回	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	191回	—	—	—	191回	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
区庁舎等における美術品の 展示点数 (累計)	380点 (令和5年度 見込み)	当初計画	430点	450点	470点	490点	490点 (累計)		
		修正計画	/		—	<u>520点</u>	<u>540点</u>	<u>540点</u> (累計)	
		実績	480点	<u>501点</u>	—	—	<u>501点</u> (累計)		

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

## ●行動量

令和7年度の実績が当初計画を上回ったことに加えて、本庁舎等整備工事により展示場所が増加することから、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1-②	当年度開催の収蔵品 展Webページへのア クセス数	76,665回 (令和5年度 見込み)	当初目標	77,200回	77,300回	77,400回	77,500回	309,400回	
			修正目標	/		80,000回	81,000回	83,000回	321,200回
			実績	164,725回	—	—	—	164,725回	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
収蔵品展及びホームペー ジで紹介する作品点数 (累計)	2,947点 (令和5年度 見込み)	当初計画	3,300点	3,800点	4,300点	4,800点	4,800点 (累計)		
		修正計画	/		—	<u>60,700点</u>	<u>61,000点</u>	<u>61,000点</u> (累計)	
		実績	3,582点	<u>59,582点</u>	—	—	<u>59,582点</u> (累計)		

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

## ●行動量

令和7年度の実績見込みが当初計画を上回るため、令和8年度以降の目標値を変更した。令和7年度は世田谷文学館で約54,000点のコレクション検索ページを新たに開設したため、今年度の実績値は大幅に増加している。令和8年度は、世田谷文学館では令和7年度の新規公開と同規模の作品増の見込みはなく、世田谷美術館と世田谷文学館を合わせて例年同様の約1,100点程度の増加見込みである。令和9年度は世田谷美術館が休館予定であることから、新規公開が中止となる見込みで、文学館の例年の新規公開分の約300点の増加を見込む。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	ライブラリー利用者数	31,707人 (令和5年度見込み)	当初目標	33,200人	34,700人	36,200人	37,700人	141,800人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	37,744人	—	—	—	37,744人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
美術館・文学館のライブラリーにおける企画コーナーの実施回数		14回 (令和5年度見込み)	当初計画	14回	14回	14回	14回	56回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	18回	<u>17回</u>	—	—	<u>35回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	音楽イベント等への参加者数	—	当初目標	60人	120人	160人	200人	540人
			修正目標		300人	<u>450人</u>	500人	<u>1,310人</u>
			実績	272人	—	—	—	272人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
音楽イベント等の実施回数		—	当初計画	3回	6回	8回	10回	27回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	3回	<u>6回</u>	—	—	<u>9回</u>

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

参加者に向けた公演後アンケートの実施により、ニーズのある音楽ジャンルや公演時間を把握することができた。参加者の意見を取り入れ、参加者目線で公演内容等を検討できたことから、令和7年度の実施結果を踏まえ、令和8年度の目標値を変更した。

施策16-2	地域活動団体の支援と交流の促進による文化・芸術活動の活性化
関連政策等	分野別政策：16
所管部	生活文化政策部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	世田谷区民会館等における文化・芸術を通じた交流事業の実施	
	目的と内容	世田谷区民会館のホールや集会室等を活用し、文化・芸術を通じた交流会や交流イベントを実施し、様々な交流を促進することで、区内の文化・芸術活動の活性化に取り組みます。
2	身近なアーティストの活動に触れる機会の創出	
	目的と内容	区にゆかりのあるアーティストを公募・登録し、区立施設等での活動場所の提供や区主催イベント等への派遣を行い、アーティストの活動の場や地域とのつながりの創出と、区民が身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供に取り組みます。
3	地域で活動する文化・芸術団体の活動支援	
	目的と内容	まちなのにぎわいや魅力づくりを目指す文化・芸術事業に対する補助を通じて、区民の文化・芸術活動の支援や文化・芸術によるまちなのにぎわい・魅力の創出支援の取組みを進めます。また、区のホームページへのイベント情報掲載や区の窓口へのチラシの配架を行うなど、文化・芸術活動団体の広報支援に取り組みます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	文化・芸術交流事業 の出演者数及び事業 への参加者数 a) 出演者数	—	当初目標	50人	50人	50人	75人	225人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	0人	—	—	—	0人
	文化・芸術交流事業 の出演者数及び事業 への参加者数 b) 参加者数	—	当初目標	—	600人	650人	700人	1,950人
			修正目標		0人	—	—	1,350人
			実績	—	—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
文化・芸術交流事業の実施 回数 a) 交流会	—	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	0回	<u>1回</u>	—	—	<u>1回</u>	
文化・芸術交流事業の実施 回数 b) 交流イベント	—	当初計画	実施に向け た検討	1回	1回	1回	3回	
		修正計画		実施に向け た検討	—	—	2回	
		実績	実施に向け た検討	<u>実施に向け た検討</u>	—	—	—	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	活動した登録アーティスト数及び活動への参加者数 a) アーティスト	—	当初目標	—	50人	60人	70人	180人
			修正目標		0人	<u>270人</u>	<u>310人</u>	<u>580人</u>
			実績	—	—	—	—	—
	活動した登録アーティスト数及び活動への参加者数 b) 参加者 (区民)	—	当初目標	—	1,000人	1,200人	1,400人	3,600人
			修正目標		0人	<u>2,000人</u>	<u>2,500人</u>	<u>4,500人</u>
			実績	—	—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
世田谷アーティストバンク 登録アーティスト数	—	当初計画	令和7年度からの実施に向けた取組み	20人	25人	30人	75人	
		修正計画		—	<u>35人</u>	<u>40人</u>	<u>95人</u>	
		実績	令和7年度からの実施に向けた取組み	<u>30人</u>	—	—	<u>30人</u>	
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●成果指標								
当初の想定よりも多くの登録アーティスト数を見込んでおり、活動場所のさらなる拡充に取り組んでいくことから、令和8年度以降の目標値を変更した。								
●行動量								
過去に実施した類似事業での応募状況を踏まえ、令和7年度は30人程度の登録を見込んでいる。令和8年度以降は活動によりさらに周知が進むことから令和8年度以降の目標値を変更した。								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	地域文化芸術振興事業の実施者数及び事業への参加者数 a) 実施者	39人 (令和5年度見込み)	当初目標	50人	65人	65人	75人	255人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	54人	—	—	—	54人
	地域文化芸術振興事業の実施者数及び事業への参加者数 b) 参加者	954人 (令和5年度見込み)	当初目標	1,200人	1,560人	1,560人	1,800人	6,120人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,586人	—	—	—	1,586人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域文化芸術振興事業補助金補助事業数	8件 (令和5年度見込み)	当初計画	10件	13件	13件	15件	51件	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	10件	11件	—	—	21件	

## 分野別政策17 生涯スポーツの推進



施策17-1	スポーツを通じた生きがい・健康づくり
関連政策等	重点政策：3 分野別政策：17
所管部	スポーツ推進部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	ランニングやジョギング、ウォーキングを行う人が達成感を得られるような環境整備	
	目的と内容	ランニングやジョギング、ウォーキングを行う人が、身近なところで、スポーツ活動による達成感を得られるよう環境を整備します。
2	公共施設等へのボッチャコートの設置	
	目的と内容	各地域にある区の公共施設等にボッチャコートを設置し、誰でも気軽にボッチャを楽しめる環境を整備します。
3	まちなかでのスポーツイベントの実施	
	目的と内容	まちなかの空きスペース等で、気軽に参加できるスポーツイベントを実施し、普段スポーツをしていない人や関心が低い層がスポーツに親しむきっかけづくりに取り組みます。
4	気軽にできるスポーツの普及	
	目的と内容	身近な公園等を利用し、誰でも参加できるラジオ体操などを行うことにより、気軽にスポーツに触れる機会を拡充します。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	整備されたランニングやジョギング、ウォーキングコースを利用したことがある人数 (1日当たりの利用者数)	—	当初目標	—	200人	300人	400人	900人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	—	—	—	—	—	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
ランニングやジョギング、ウォーキングコースの環境整備を行った箇所数(累計)	—	—	当初計画	整備対象の検討	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所(累計)	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	整備対象の検討	1箇所	—	—	1箇所(累計)	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	公共施設等に設置されたポッチャコートの利用回数	48回 (令和5年12月時点)	当初目標	60回	80回	90回	120回	350回
			修正目標		—	—	—	—
			実績	58回	—	—	—	58回
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
公共施設等へのポッチャコートの設置数(累計)		1箇所	当初計画	2箇所	3箇所	3箇所	5箇所	5箇所 (累計)
			修正計画		—	—	—	—
			実績	2箇所	3箇所	—	—	3箇所 (累計)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	まちなかでのスポーツイベントの参加者数	—	当初目標	—	50人	100人	150人	300人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	—	—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
まちなかでのスポーツイベント実施回数		—	当初計画	イベント実施内容の検討	1回	1回	2回	4回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	イベント実施内容の検討	1回	—	—	1回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	ラジオ体操への参加者数	11,000人 (令和5年度見込み)	当初目標	11,500人	12,000人	12,500人	13,000人	49,000人
			修正目標		49,800人	51,800人	53,800人	166,900人
			実績	43,459人	—	—	—	43,459人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ラジオ体操の開催箇所数		6箇所 (令和5年12月時点)	当初計画	6箇所	7箇所	8箇所	9箇所	30箇所
			修正計画		—	—	—	—
			実績	7箇所	8箇所	—	—	15箇所

## 分野別政策17 生涯スポーツの推進



施策17-2	スポーツを通じた共生社会の実現
関連政策等	重点政策：3、4 分野別政策：17
所管部	スポーツ推進部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	ユニバーサルスポーツの推進	
	目的と内容	誰もが一緒にスポーツやパラスポーツに親しみ、楽しめるイベントを開催し、参加者同士の交流促進を図るとともに、ユニバーサルスポーツを推進します。また、障害の有無や年齢にかかわらず参加してもらえるよう情報発信の充実に取り組みます。
2	スポーツを通じた交流の場の創出	
	目的と内容	スポーツ関係団体や学校等、様々な主体が連携、協働し、誰もが楽しめるスポーツの場を創出します。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況（令和7年度実績は見込み）

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	ユニバーサルスポーツイベントに参加した人のうち、ユニバーサルスポーツへの関心が高まったと回答した参加者の人数	200人 (令和5年度見込み)	当初目標	200人	250人	300人	350人	1,100人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	— ※1	—	—	—	—	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
ユニバーサルスポーツイベントの開催回数		2回 (令和5年度見込み)	当初計画	2回	2回	2回	2回	8回	
			修正計画	/		—	4回	4回	12回
			実績	4回	4回	—	—	8回	

※1：事前申込制以外（参加自由）の事業ではアンケートを実施することが難しく、令和6年度の実績を把握することができなかった。

#### 行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量
医療機関と連携するなど様々な場でユニバーサルスポーツイベントの実施に取り組んでいるため、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	関係団体等との連携・協働によるスポーツイベント等への参加者数	10,098人	当初目標	18,000人	18,000人	18,000人	18,000人	72,000人
			修正目標		28,000人	<u>30,000人</u>	<u>30,000人</u>	<u>106,000人</u>
			実績	37,620人	—	—	—	37,620人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
関係団体等との連携・協働によるスポーツイベント等の実施回数	1回	当初計画	1回	1回	1回	1回	1回	4回
		修正計画		3回	<u>6回</u>	<u>6回</u>	<u>16回</u>	
		実績	5回	<u>6回</u>	—	—	<u>11回</u>	
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●成果指標								
事業の地域展開を進めており、誰もが身近な地域で気軽に参加しやすいよう各地域で事業を実施するため、令和8年度以降の目標値を変更した。								
●行動量								
各地域での事業実施により、気軽に参加しやすい機会が創出され、参加者の増加が見込まれるため、令和8年度以降の目標値を変更した。								

分野別政策17 生涯スポーツの推進



施策17-3	スポーツを通じた活力あるまちづくり
関連政策等	分野別政策：17
所管部	スポーツ推進部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	スポーツチームと連携した情報発信やにぎわいの創出	
	目的と内容	スポーツチームの試合会場等で、イベントの開催やブースの出店を行い、来訪者に世田谷の魅力をPRします。また、商店街等と連携し、まちなかに立ち寄る機会を創出しながら地域・産業の振興を図ります。
2	ランニングやジョギング、ウォーキングによる名所めぐりやまち歩きによる地域の活性化	
	目的と内容	世田谷の名所や世田谷みやげを扱う場所等をめぐるランニングやジョギング、ウォーキングによるまち歩きを開催し、スポーツによる地域の活性化を図ります。
3	地域コミュニティ活動への派遣・協力	
	目的と内容	スポーツ推進委員協議会や区内競技団体等と連携し、地域のスポーツニーズに応じた講師や指導者の派遣等を通じて地域でのスポーツ活動を推進します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	試合会場等でのイベントへの来場者数	600人 (令和5年度見込み)	当初目標	1,000人	1,200人	1,500人	2,000人	5,700人	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	2,650人	—	—	—	2,650人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
試合会場等でのイベント実施回数		3回 (令和5年度見込み)	当初計画	5回	5回	5回	5回	20回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	4回	3回	—	—	7回	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	名所めぐりやまち歩きへの参加者数	—	当初目標	—	50人	80人	100人	230人	
			修正目標	/		—	<u>200人</u>	—	<u>350人</u>
			実績	—	—	—	—	—	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
名所めぐりやまち歩きの実施回数	—	—	当初計画	名所めぐり等の実施場所の選定	1回	1回	2回	4回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	名所めぐり等の実施場所の選定	<u>1回</u>	—	—	<u>1回</u>	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

条件達成者にはインセンティブを付与する、区内スポーツ施設等や名所をめぐるまち歩きスタンプラリーを実施した。手軽に参加できたことから多くの参加があった。令和8年度以降については、インセンティブを付与するまち歩きや付与しないまち歩きを実施し、スポーツへの関心喚起に取り組むとともに、インセンティブ付与の条件等を見直すことを予定しているため令和8年度の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
3	地域コミュニティ活動への参加者数	200人 (令和5年度見込み)	当初目標	330人	360人	420人	470人	1,580人	
			修正目標	/		2,000人	2,000人	2,000人	6,330人
			実績	1,950人	—	—	—	1,950人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
講師等の派遣・協力回数	20回 (令和5年度見込み)	—	当初計画	28回	30回	35回	40回	133回	
			修正計画	/		—	<u>65回</u>	<u>65回</u>	<u>188回</u>
			実績	65回	<u>50回</u>	—	—	<u>115回</u>	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量

スポーツ推進委員協議会の全体のサポート体制が構築されたことにより、今までよりも各種事業への講師派遣等が可能になったため、令和8年度以降の目標値を変更した。

## 分野別政策18 魅力ある街づくり



施策18-1	地区特性に応じた街づくりの推進
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：18
所管部	都市整備政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	地区街づくりの推進	
	目的と内容	地区の特性に応じたまちづくりを推進するため、丁寧な説明による合意形成を図り、区民参加を軸としながら地区計画等の策定及び見直し等に向けた取組みを進めていきます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	地区計画等の策定及び変更(廃止含む)地区数	2地区	当初目標	1地区	4地区	検討状況を踏まえて設定	検討状況を踏まえて設定	5地区
			修正目標		—	2地区	0地区 ※1	7地区
			実績	0地区	—	—	—	0地区
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地区計画等の策定及び変更(廃止含む)検討地区数	8地区	当初計画	6地区	5地区	5地区	5地区	5地区	21地区
		修正計画		9地区	—	3地区	23地区	
		実績	8地区	<u>9地区</u>	—	—	<u>17地区</u>	

※1：令和9年度においても、関係各所との調整や地区住民との合意形成を継続して行うが、現時点で地区計画等の策定および変更に至る見込みの地区が無いため0地区としている。令和9年度の取組みは令和10年度以降の成果に繋げる。

分野別政策18 魅力ある街づくり



施策18-2	魅力あるにぎわいの拠点づくり
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：18
所管部	都市整備政策部、世田谷総合支所、北沢総合支所、玉川総合支所、烏山総合支所

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	三軒茶屋駅周辺まちづくりの推進	
	目的と内容	地域の気運醸成やまちづくり推進体制の構築及び都市機能の更新に向けた活動の支援等を進めることにより、「三茶のミライ（三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画）」で掲げる未来像の実現につなげ、魅力と活力のある都市の創出を目指します。
2	下北沢駅周辺まちづくりの推進	
	目的と内容	下北沢駅駅前広場の整備に合わせ、公共空間の管理活用を地域主体で運営するエリアマネジメントの導入を検討するため、未来ビジョンを作成し、地域組織の法人化を目指します。
3	二子玉川駅周辺まちづくりの推進	
	目的と内容	地域主体のエリアマネジメントに対するアドバイザー支援を通じ、多摩川や周囲の自然環境及び公共空間の有効活用による活発な交流を創出し、回遊性が高く、魅力あふれる都市空間の形成を目指します。
4	京王線沿線まちづくりの推進	
	目的と内容	京王線連続立体交差事業を契機とした沿線街づくりの気運を醸成するとともに、人が主役で地域の個性を活かしコミュニティを育む街づくりの実現を目指します。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況（令和7年度実績は見込み）

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1-①	社会実験等への協力団体数（累計）	6団体 (令和5年度見込み)	当初目標	7団体	7団体	10団体	10団体	10団体 (累計)
			修正目標		9団体	12団体	13団体	13団体 (累計)
			実績	9団体	—	—	—	9団体 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
気運醸成につながる社会実験等の実施回数		4回 (令和5年度見込み)	当初計画	4回	4回	4回	4回	16回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	5回	4回	—	—	9回

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

令和6年度に製作した「三茶ストリートファニチャー」を、地域のイベントなどで活用しようという機運が高まっており、それに伴い協力する団体の数も今後年1団体程度増えることが見込まれるため、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1-②	まちづくり推進体制への参画団体数 (累計)	8団体 (令和5年度見込み)	当初目標	9団体	9団体	10団体	10団体	10団体 (累計)
			修正目標		15団体	15団体	16団体	16団体 (累計)
			実績	14団体	—	—	—	14団体 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
推進体制構築のための会議開催数		3回 (令和5年度見込み)	当初計画	3回	3回	3回	3回	12回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	5回	3回	—	—	8回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1-③	区の支援により実施する市街地再開発事業に向けた地権者勉強会等の参加人数	60人 (令和5年度見込み)	当初目標	60人	60人	60人	60人	240人
			修正目標		—			
			実績	50人	—			50人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
区の支援により実施する市街地再開発事業に向けた地権者勉強会等の回数		3回 (令和5年度見込み)	当初計画	3回	3回	3回	3回	12回
			修正計画		—			
			実績	1回	2回			3回

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標及び行動量

再開発に向けた合意形成と活動の長期化を背景に、令和7年9月に三軒茶屋二丁目地区市街地再開発準備組合の通常総会にて活動の縮小が決議された。活動縮小に伴い、今後の勉強会等の実施も見通せない状況となったことから、三軒茶屋駅周辺まちづくりの推進に関する令和8年度以降の成果指標は、1-①「社会実験等への協力団体数」と1-②「まちづくり推進体制への参画団体数」のみとするが、引き続き準備組合との定期的な情報交換を行いながら必要な支援を行う。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	エリアマネジメントの導入	—	当初目標	エリアマネジメントの未来ビジョンの作成	エリアマネジメント導入に向けた取組み	エリアマネジメント導入に向けた取組み	エリアマネジメント導入に向けた取組み	—
			修正目標		—	—	—	—
			実績	エリアマネジメントの未来ビジョンの作成	—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
下北沢エリアマネジメント協議会の支援回数		4回 (令和5年度見込み)	当初計画	4回	4回	4回	4回	16回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	4回	4回	—	—	8回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	河川占用施設の年間利用者数	2,400人 (令和5年度見込み)	当初目標	6,500人	6,500人	6,500人	6,500人	26,000人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	2,811人	—	—	—	2,811人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
二子玉川エリアマネジメントツ理事会におけるアドバイザー支援回数		13回 (令和5年度見込み)	当初計画	12回	12回	12回	12回	48回
			修正計画		—	9回	9回	42回
			実績	10回	9回	—	—	19回

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●行動量  
 これまで理事会は定例で毎月1回開催していたが、経費節減や事務の効率化を目的に、二子玉川エリアマネジメントツが年間計画を整理し開催回数の削減を図ったため。令和8・9年度の目標値は、令和7年度の開催回数と同じとした。なお、理事会の事務の効率化を図った結果として回数が減るが、河川占用施設で開催をするイベント等は減少しない見込みである。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
4	区民・事業者等の参加人数	600人 (令和5年度見込み)	当初目標	700人	800人	800人	700人	3,000人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,087人	—	—	—	1,087人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
気運醸成につながる街づくり懇談会等の開催回数		50回 (令和5年度見込み)	当初計画	40回	50回	60回	50回	200回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	65回	<u>54回</u>	—	—	<u>119回</u>

## 分野別政策18 魅力ある街づくり



施策18-3	歩いて楽しめる魅力づくり
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：18
所管部	都市整備政策部、みどり33推進担当部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	座れる場づくりの推進	
	目的と内容	建物の外構や道路などにベンチを整備し、ひと休みできる場をつくることで、高齢者や障害者、妊婦、子どもを抱えた方等、より多くの方が自由に様々な活動に参画できる地域社会を目指します。
2	風景づくりの推進	
	目的と内容	区民が愛着と誇りを持てる世田谷の風景を守り、育て、つくるため、届出・協議制度による風景づくりの誘導、区民主体の風景づくり活動の推進、風景づくりに関する普及啓発に取り組みます。
3	公園の魅力向上	
	目的と内容	大規模公園の公園づくりと運営検討にあたり、住民参加のワークショップを開催するなど、住民参画を取り入れるとともに、民間事業者との連携についても検討を進め、魅力ある公園づくりに取り組みます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	ベンチ設置基数 (累計)	707基 (令和5年度 見込み)	当初目標	712基	717基	722基	727基	727基 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	710基	—	—	—	710基 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
新規ベンチ設置基数		7基 (令和5年度 見込み)	当初計画	5基	5基	5基	5基	20基
			修正計画		—	—	—	—
			実績	3基	7基	—	—	10基

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2-①	事前調整会議における指摘事項に対する協議成立割合※1	75% (令和5年度見込み)	当初目標	78%	78%	78%	78%	78%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	89%	—	—	—	89%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
事前調整会議の開催回数		20回 (令和5年度見込み)	当初計画	20回	20回	20回	20回	80回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	20回	20回	—	—	40回

※1：事前調整会議で出された指摘事項に対して協議成立した物件数／当該年度において景観計画区域内の行為完了報告書が提出された物件のうち、事前調整会議に付議し指摘事項が出された物件数

なお、事前調整会議とは、建築主や事業者が行う建設行為等の計画について、風景づくり計画との整合、風景づくり基準との適合を確認し、よりよい風景づくりを推進するものとなるよう、建設行為等を行う建築主や事業者、専門家、区の3者で調整を行う、風景づくり条例に基づく会議である。この会議で専門家から出された建設行為等を行う建築主や事業者への指摘事項（複数）に対して、工事完了までに採用したら+1ポイント、不採用としたら-1ポイントと集計し、合計が+1ポイント以上だった場合、協議成立としている。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2-②	風景づくり交流会参加団体の交流会への評価（満足度）※2	—	当初目標	75%	75%	80%	80%	80%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	83%	—	—	—	83%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
風景づくり交流会の開催回数		2回 (令和5年度見込み)	当初計画	3回	3回	3回	3回	12回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	1回	2回	—	—	3回

※2：風景づくり交流会に参加しアンケートの当該質問に回答いただいた人のうち、5段階評価で「満足」「やや満足」と回答いただいた人の数／風景づくり交流会に参加しアンケートの当該質問に回答いただいた人の数

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2-③	イベント参加者の風景づくりへの理解が深まった割合 ※3	—	当初目標	75%	75%	80%	80%	80%	
			修正目標	/		—	—	—	—
			実績	88%	—	—	—	88%	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
普及啓発イベント開催回数	—	—	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	3回	<u>2回</u>	—	—	<u>5回</u>	

※3：普及啓発イベントに参加しアンケートの当該質問に回答いただいた人のうち、5段階評価で「理解が深まった」「やや理解が深まった」と回答いただいた人の数／普及啓発イベントに参加し、アンケートの当該質問に回答いただいた人の数

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
3	協働による公園づくり等のイベント参加人数	1,180人 (令和5年度見込み)	当初目標	1,600人	1,600人	800人	800人	4,800人	
			修正目標	/		—	<u>1,200人</u>	<u>1,200人</u>	<u>5,600人</u>
			実績	1,170人	—	—	—	1,170人	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
協働による公園づくり等のイベント実施回数	4回 (令和5年度見込み)	—	当初計画	8回	8回	4回	4回	24回	
			修正計画	/		—	<u>12回</u>	<u>12回</u>	<u>40回</u>
			実績	11回	<u>19回</u>	—	—	<u>30回</u>	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

事業の周知、意見聴取、現地体験などの住民参加の機会をより増やすことを目途として、イベントの開催日を増設して実施することを予定しているため、過去の一開催あたりの参加人数を踏まえて令和8年度以降の目標値を変更した。

●行動量

事業の周知、意見聴取、現地体験などの住民参加の機会をより増やすことを目途として、当初計画よりイベントの開催日を増設して実施することを予定しているため令和8年度以降の目標値を変更した。

## 分野別政策19 交通環境の整備



施策19-1	地域公共交通の活性化
関連政策等	重点政策：6 分野別政策：19
所管部	道路・交通計画部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	地域公共交通の活性化	
	目的と内容	今後見込まれる超高齢社会や単身高齢者の増加等を踏まえ、区民が住み慣れた地域で自立して暮らし続けられるよう、地域公共交通の維持・確保・整備に向けて、交通事業者等と協議しながら、交通まちづくりを推進していきます。
2	公共交通不便地域対策の推進	
	目的と内容	様々な交通手段を活用し、区民が快適かつ安全・安心に移動ができるよう、最寄りの鉄道駅やバス停留所から一定以上の距離がある公共交通不便地域の対策を推進します。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	区内の交通手段（移動手段）に満足している区民の割合 ※1	67.5%	当初目標	68%	69%	70%	71%	71%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	69.1%	—	—	—	69.1%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地域公共交通の活性化	地域公共交通計画の策定に向けた検討	—	当初計画	計画の策定	計画に基づく取組み	計画に基づく取組み	計画に基づく取組み	—
			修正計画		—	—	—	—
			実績	計画の策定	計画に基づく取組み	—	—	—
地域公共交通活性化協議会の開催回数	—	—	当初計画					
			修正計画		3回	3回	3回	9回
			実績		2回	—	—	2回

※1：成果指標とする設問への回答数／世田谷区民意識調査総回答数

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	【再掲】区内の交通手段（移動手段）に満足している区民の割合 ※2	67.5%	当初目標	68%	69%	70%	71%	71%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	69.1%	—	—	—	69.1%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
砧モデル地区でのデマンド型交通の導入	実証運行・検証	—	当初計画	実証運行・検証	実証運行・検証	本格運行	本格運行	—
			修正計画		—	—	—	—
			実績	実証運行・検証	実証運行・検証	—	—	—

※2：成果指標とする設問への回答数／世田谷区民意識調査総回答数

## 分野別政策19 交通環境の整備



施策19-2	自転車利用環境の整備
関連政策等	分野別政策：19
所管部	土木部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	自転車走行環境整備の推進	
	目的と内容	歩行者・自転車・自動車がともに安全で快適に通行できる環境を整備し、区民の日常生活を支援する自転車ネットワークを形成するため、区内にある国道・都道、隣接自治体の道路との連続性を確保しながら自転車通行空間の整備を進めます。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況（令和7年度実績は見込み）

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	区道の自転車通行空間の整備率 ※1	33.5% (令和5年度見込み)	当初目標	37.8%	40.8%	43.8%	46.8%	46.8%
			修正目標		40.0%	44.0%	48.0%	48.0%
			実績	36.3%	—	—	—	36.3%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
区道の自転車通行空間の新規整備延長	4.8km (令和5年度見込み)	当初計画	7.2km	5.0km	5.0km	5.0km	22.2km	
		修正計画		4.3km	6.7km	6.7km	24.9km	
		実績	5.2km	<u>1.9km</u>	—	—	<u>7.1km</u>	

※1：整備済み路線延長／世田谷区自転車ネットワーク計画で定める路線総延長

## 分野別政策20 都市基盤の整備・更新



施策20-1	道路ネットワークの計画的な整備
関連政策等	分野別政策：20
所管部	道路・交通計画部、総合支所、土木部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	都市計画道路・主要生活道路の新設・拡幅整備	
	目的と内容	道路交通の円滑化のほか、防災・減災機能等の強化を図るため、都市の骨格となる都市計画道路及び主要生活道路の整備に取り組むとともに、連続立体交差事業に合わせた都市計画道路・駅前交通広場の整備を着実に進めます。
2	地先道路の新設・拡幅整備	
	目的と内容	歩行者等の全ての利用者の安全性を確保するとともに、消防車の通行や消火活動が困難な区域が生じないように、区民生活に最も身近な地先道路の整備を進めます。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	都市計画道路・主要生活道路の整備率 ※1	41.8% (令和5年度見込み)	当初目標	41.8%	41.8%	42.1%	42.1%	42.1%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	41.8%	—	—	—	41.8%
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
都市計画道路・主要生活道路の道路整備面積 (仮整備含む)	6,761㎡ (令和5年度見込み)	当初計画	11,683㎡	8,865㎡	8,224㎡	3,217㎡	31,989㎡	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	3,819㎡	5,993㎡	—	—	9,812㎡	
※1: 都市計画道路 (区施行) ・主要生活道路の事業完了延長 / 都市計画道路 (区施行) ・主要生活道路の計画延長								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	地先道路整備総延長	37m (令和5年度見込み)	当初目標	204m	332m	460m	552m	1,548m
			修正目標		—	—	—	—
			実績	501m	—	—	—	501m
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
地先道路の道路整備面積 (仮整備含む)	1,907㎡ (令和5年度見込み)	当初計画	2,781㎡	2,389㎡	2,494㎡	4,092㎡	11,756㎡	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	1,423㎡	3,239㎡	—	—	4,662㎡	

分野別政策20 都市基盤の整備・更新



施策20-2	公園・緑地の計画的な整備
関連政策等	分野別政策：20
所管部	みどり33推進担当部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業
1	新たな都市計画公園・緑地の整備
目的と内容	防災機能や健康レクリエーション効果、生物多様性、景観形成などに配慮しつつ、区民参加の手法を取り入れながら、区立公園条例で目標とする区民1人当たりの公園敷地面積6㎡以上の達成に向け、みどり豊かで魅力あふれる都市計画公園・緑地の新設・拡張を進めます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	区民1人当たりの公園敷地面積	2.96㎡ (令和5年度見込み)	当初目標	2.96㎡	3.00㎡	3.00㎡	3.00㎡	3.00㎡
			修正目標		—	—	—	—
			実績	2.95㎡	—	—	—	2.95㎡
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
都市計画公園・緑地（優先整備区域）の新規整備面積	1,720㎡ (令和5年度見込み)	当初計画	7,250㎡	29,800㎡	2,340㎡	3,460㎡	42,850㎡	
		修正計画		—	410㎡	7,850㎡	45,310㎡	
		実績	6,130㎡	5,630㎡	—	—	11,760㎡	

## 分野別政策21 多様性の尊重



施策21-1	人権への理解促進
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：21
所管部	生活文化政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	人権啓発イベントの開催	
	目的と内容	区民等を対象とした人権研修や区民まつり・梅まつりなどの場を活用した人権普及啓発活動を実施し、人権尊重意識を高めます。
2	性的マイノリティ等多様な性への理解促進と支援	
	目的と内容	性の多様性に起因する日常生活の支障を取り除くための支援に取り組むとともに、区民等を対象とした研修や講座、理解促進イベントを実施し、性的マイノリティへの理解を深めます。
3	犯罪被害者等への支援の推進	
	目的と内容	区内イベントや関係機関の研修等で世田谷区犯罪被害者等相談窓口や区が実施する支援策等を周知し、犯罪被害者等が支援につながりやすくするとともに、関係機関等との連携を深めます。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	人権啓発イベントの参加者数	1,100人 (令和5年度見込み)	当初目標	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	4,800人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,123人	—	—	—	1,123人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
人権啓発イベントの開催回数		4回 (令和5年度見込み)	当初計画	6回	6回	6回	6回	24回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	6回	<u>6回</u>	—	—	<u>12回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	性的マイノリティ理解促進研修の参加者数	1,100人 (令和5年度見込み)	当初目標	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	4,800人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,493人	—	—	—	1,493人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
性的マイノリティ理解促進研修の開催回数		14回 (令和5年度見込み)	当初計画	14回	14回	14回	14回	56回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	14回	<u>14回</u>	—	—	<u>28回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	世田谷区犯罪被害者等相談窓口の認知度		当初目標		10%	15%	20%	20%
			修正目標		—	—	—	—
			実績		—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
区内イベント等における周知・啓発回数			当初計画					
			修正計画		8回	12回	12回	32回
			実績		<u>6回</u>	—	—	<u>6回</u>

## 分野別政策21 多様性の尊重



施策21-2	男女共同参画の推進
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：21
所管部	生活文化政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	ワーク・ライフ・バランスの推進	
	目的と内容	区民、事業者等を対象としたイベントや講座等を実施するとともに、様々な啓発物の活用などにより、男女共同参画の観点からワーク・ライフ・バランスの取組みを推進します。
2	あらゆる分野における女性活躍の推進	
	目的と内容	区民等を対象としたイベントや講座等を実施するとともに、様々な啓発物の活用などにより、あらゆる分野における女性活躍に向けた取組みを推進します。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	ワーク・ライフ・バランスに関するイベント等への参加者数	391人 (令和5年 12月時点)	当初目標	620人	630人	630人	630人	2,510人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	775人	—	—	—	775人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ワーク・ライフ・バランスに関するイベント等の開催数		8回	当初計画	12回	13回	14回	14回	53回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	17回	<u>15回</u>	—	—	<u>32回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	あらゆる分野における女性活躍に向けたイベント等の参加者数	630人 (令和5年 12月時点)	当初目標	1,000人	1,100人	1,200人	1,200人	4,500人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,084人	—	—	—	1,084人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
あらゆる分野における女性活躍に向けたイベント等の開催数		16回	当初計画	20回	20回	20回	20回	80回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	19回	<u>20回</u>	—	—	<u>39回</u>

## 分野別政策21 多様性の尊重



施策21-3	DV防止の取組み
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：21
所管部	生活文化政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	目的と内容	デートDV防止等にかかる必要な知識の習得や互いを尊重し合うコミュニケーションのあり方の啓発に向けた出前講座を実施するなど、DV防止の取組みを推進します。
	目的と内容	DV防止に関する研修を行うなど、「DVは犯罪行為を含む重大な人権侵害である」というメッセージとあわせて、DV防止法の内容について継続的な啓発を行うことで、DV防止の取組みを推進します。

### (2) 成果指標及び行動量の推進状況（令和7年度実績は見込み）

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	デートDV防止出前講座の参加者数	316人 (令和5年12月時点)	当初目標	370人	370人	400人	400人	1,540人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	395人	—	—	—	395人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
デートDV防止出前講座の開催数		3回 (令和5年12月時点)	当初計画	5回	5回	6回	6回	22回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	3回	3回	—	—	6回

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	DV防止研修等の参加者数	123人 (令和5年 12月時点)	当初目標	250人	300人	350人	400人	1,300人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	276人	—	—	—	276人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
DV等暴力防止・被害者支援 関連講座の開催数		3回 (令和5年 12月時点)	当初計画	5回	5回	5回	5回	20回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	6回	5回	—	—	11回

## 分野別政策21 多様性の尊重



施策21-4	多文化共生の推進
関連政策等	重点政策：4 分野別政策：21
所管部	生活文化政策部

### (1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	国際交流イベントの実施	
	目的と内容	区民が多様な文化を知り、触れることのできる国際交流イベントを開催し、多文化共生、国際交流、国際協力への意識啓発を図るとともに、参加・出展する区民団体や国際協力団体等の活動充実や連携の創出、新たな交流の担い手の育成を目指します。
2	在住外国人の相談体制の強化	
	目的と内容	タブレット端末等を利用した多言語通訳サービスにより、外国人来庁者等と円滑なコミュニケーションを図り、窓口業務の効率化と窓口サービスの向上につなげます。

## (2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	せたがや国際メッセの参加者数	2,000人 (令和4年度)	当初目標	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	8,000人
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,000人	—	—	—	1,000人
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
せたがや国際メッセの実施回数		1回 (令和5年度見込み)	当初計画	1回	1回	1回	1回	4回
			修正計画		—	—	—	—
			実績	1回	<u>1回</u>	—	—	<u>2回</u>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	多言語通訳サービスの利用件数	266件 (令和5年11月時点)	当初目標	2,050件	2,100件	2,150件	2,200件	8,500件
			修正目標		—	—	—	—
			実績	1,176件	—	—	—	1,176件
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
多言語通訳サービス導入タブレット等設置台数(累計)		7台 (令和5年度見込み)	当初計画	26台	26台	26台	26台	26台 (累計)
			修正計画		—	—	—	—
			実績	26台	<u>26台</u>	—	—	<u>26台 (累計)</u>

施策22-1	地域への参加促進と地域活動の活性化
関連政策等	重点政策：3、4 分野別政策：22
所管部	生活文化政策部

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	区民利用・交流拠点施設の設置・運営	
	目的と内容	「区民自治と協働・交流の拠点としての庁舎」の実現に向け、区民利用・交流拠点施設が多様な人々の交流を生み出す場となるよう検討を進め、区民が事業等に主体的に関わることができる運営を目指します。
2	町会・自治会の参加促進、活性化支援	
	目的と内容	町会・自治会活動への理解・参加を促進するため、活動紹介等の一層の周知に取り組むとともに町会・自治会の実態把握に努め、持続可能な町会・自治会活動への支援の充実に取り組みます。
3	NPO等市民活動団体の活性化支援	
	目的と内容	区内で活動するNPO、市民活動団体及び個人に対し、情報提供、活動支援等を行うことで、活動団体の活動意欲向上・活性化を図ります。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
1	区民利用・交流拠点施設の設置・運営	—	当初目標	—	—	行動量を踏まえて設定	行動量を踏まえて設定	—
			修正目標	—	—			
			実績	—	—			—
	施設活動(事業)への参加者数	—	当初目標					
			修正目標			6,000人	15,000人	21,000人
			実績			—	—	—
	施設での支援を通じて実現した交流や協働活動(事業)数	—	当初目標					
			修正目標			10回	30回	40回
			実績			—	—	—
行動量1-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
区民利用・交流拠点施設の設置・運営	事業運営実施計画の策定 (令和5年度見込み)	当初計画	事業者選定準備(仮称)事業運営委員会準備会の組成	事業者選定(仮称)事業運営委員会の組成	開設・運営	運営	—	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	事業者選定準備事業運営委員会準備会の組成	事業者選定事業運営委員会の組成	—	—	—	
行動量1-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
施設で実施される活動(事業)数	—	当初計画						
		修正計画			200回	500回	700回	
		実績			—	—	—	
行動量1-③		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
施設登録団体数(累計)	—	当初計画						
		修正計画			100団体	200団体	200団体(累計)	
		実績			—	—	—	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等
<p>●成果指標</p> <p>令和8年11月施設開設に向けた利用ルール等の具体的な検討が進んできたため、検討状況に合わせて「行動量」「成果指標」ともに追加して設定する。</p> <p>本施設はオープンな場所で様々な活動や賑わいを創出し、区民、市民活動団体及び区がともに交流や協働を育む市民活動支援の拠点を目指していることから、成果指標として「施設活動（事業）への参加者数」「施設での支援を通じて実現した交流や協働活動（事業）数」の2つについて、令和8年度以降の目標値を設定した。</p>
<p>●行動量</p> <p>令和8年11月施設開設に向けた利用ルール等の具体的な検討が進んできたため、検討状況に合わせて「行動量」「成果指標」ともに追加して設定する。</p> <p>2つの成果指標「施設活動（事業）への参加者数」「施設での支援を通じて実現した交流や協働活動（事業）数」の達成に向けて、活発な交流や協働活動を促進するため、「施設で実施される活動（事業）数」「施設登録団体数（累計）」を行動量として、令和8年度以降の目標値を設定した。</p>

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
2	町会・自治会加入率 ※1	50.3%	当初目標	50.3%	50.3%	50.3%	50.3%	50.3%
			修正目標		—	—	—	—
			実績	49.9%	—	—	—	49.9%
行動量2		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
町会・自治会活動支援の取組み		実態の把握	当初計画	支援策の検討	実施	実施・検証	実施・検証	—
			修正計画		—	—	—	—
			実績	支援策の検討	実施	—	—	—
行動量2-①		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
加入促進チラシの配布枚数			当初計画					
			修正計画		35,000部	35,000部	35,000部	105,000部
			実績		35,000部	—	—	35,000部
行動量2-②		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
町会・自治会運営支援SNS導入町会数(累計)			当初計画					
			修正計画		40町会	45町会	50町会	50町会(累計)
			実績		18町会	—	—	18町会
行動量2-③		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
ホームページ紹介町会数(累計)			当初計画					
			修正計画		52町会	59町会	61町会	61町会(累計)
			実績		57町会	—	—	57町会
※1：会員世帯数／区全体の世帯数								
行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等								
●行動量								
町会・自治会活動の周知等のためにホームページを作成した町会・自治会が増えたことから、令和8年度以降の目標値を変更した。								

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	区内NPO法人数 (累計)	520団体 (令和5年度見込み)	当初目標	525団体	530団体	535団体	540団体	540団体 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績	508団体	—	—	—	508団体 (累計)
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
市民活動・NPO相談実施箇所数 (累計)	5箇所	当初計画	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所	5箇所 (累計)	
		修正計画		—	—	—	—	
		実績	5箇所	5箇所	—	—	5箇所 (累計)	

施策22-2	区民や活動団体の連携・協働促進
関連政策等	重点政策：3 分野別政策：22
所管部	地域行政部、総合支所

(1) 施策に連なる事業

番号	事業	
1	地区情報連絡会の発展	
	目的と内容	地区において区民や活動団体との交流や情報交換の機会として開催している地区情報連絡会について、地区の実態を踏まえて、新たな交流が創出されるように内容や手法の工夫を図ります。
2	地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォームづくり	
	目的と内容	地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォームづくりにより地区情報の共有化を図ります。地区への関心の醸成により、幅広い世代や多くの団体が地域の課題に主体的に向き合い、互いに協力して自治を進められるための基盤とします。
3	参加と協働による地域づくり	
	目的と内容	地区における四者連携（まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会、児童館）により日常の相談や意見等から地区の課題を抽出・分析し、区民や事業者、関係団体の参加と協働を基盤にして、買い物支援や集いの場の創出、見守りネットワークの充実をはじめとした地域コミュニティの促進及び地区の課題への取り組みを進めます。

(2) 成果指標及び行動量の推進状況 (令和7年度実績は見込み)

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
1	地区情報連絡会の参加団体数(累計)	984団体 (令和5年度見込み)	当初目標	1,012 団体	1,040 団体	1,068 団体	1,096 団体	1,096団体 (累計)	
			修正目標	/		1,265 団体	1,293 団体	1,321 団体	1,321団体 (累計)
			実績	1,237 団体	—	—	—	1,237団体 (累計)	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
地区情報連絡会の開催数		77回 (令和5年度見込み)	当初計画	79回	81回	83回	85回	328回	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	73回	81回	—	—	154回	

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
2	地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォームへの登録者数(累計)	—	当初目標	250人	1,000人	2,400人	3,800人	3,800人 (累計)	
			修正目標	/		1,500人	31,000人	34,000人	34,000人 (累計)
			実績	762人	—	—	—	762人 (累計)	
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)	
地区での情報共有と地域参加のためのプラットフォーム定着数(累計)		—	当初計画	5地区	15地区	28地区	28地区	28地区 (累計)	
			修正計画	/		—	—	—	—
			実績	6地区	17地区	—	—	17地区 (累計)	

行動量及び成果指標の計画変更理由・内容等

●成果指標

令和7年6月に地域コミュニティアプリ「common」の運営事業者である東急株式会社と区内における利用促進のための連携協定を締結した。これにより区内登録者の実数の情報提供を受けることが可能となった。また、運営事業者が区との協定締結を記載したチラシを作成し各戸配布(区内全域2回)を行い、区もまちづくりセンターなどでのチラシ配布など利用促進に努めたことにより区内登録者が増加している。この増加傾向は今後も続くと想定し、令和8年度以降の目標値を変更した。

番号	成果指標	現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
3	参加と協働を基盤とした地区課題への取組数（累計）	158件 (令和6年度)	当初目標		163件	168件	173件	173件 (累計)
			修正目標		—	—	—	—
			実績		—	—	—	—
行動量		現況値 (策定時)	区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	総量 (令和9年度末)
四者連携会議の開催回数			当初計画					
			修正計画		280回	280回	280回	840回
			実績		<u>280回</u>	—	—	<u>280回</u>

## 2 事業費一覧

各施策にかかる事業費を示しています。

分野	政策名	施策番号	施策名		令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)	令和8年度 (千円)	令和9年度 (千円)
子ども 若者	子ども一人ひとりがのびやかに育つ環境づくり	1-1	子どもの権利とその最善の利益を保障する環境づくり	当初計画	10,760	9,797	9,797	9,797
				修正計画	—	25,448	21,526	20,875
				実績	7,854			
	1-2	子どもの成長を支える環境の充実	当初計画	1,245,554	1,617,315	2,109,677	2,505,137	
			修正計画	—	1,807,625	3,266,976	3,747,099	
			実績	845,232				
	1-3	質の高い乳幼児教育・保育の充実	当初計画	24,168	26,567	26,567	25,067	
			修正計画	—	23,552	26,111	26,111	
実績			19,095					
安心して子育てできる環境の整備	2-1	子育て家庭の支援の推進	当初計画	2,098,053	1,827,683	1,857,731	1,864,652	
			修正計画	—	1,964,274	2,220,157	2,271,717	
2-2	支援が必要な子ども・子育て家庭のサポート	当初計画	478,359	488,249	493,073	499,220		
		修正計画	—	565,209	635,773	634,234		
若者が力を発揮できる環境づくり	3-1	若者が力を発揮できる環境の充実	当初計画	194,399	194,886	195,373	195,860	
			修正計画	—	233,996	253,652	253,652	
3-2	生きづらさを抱える若者への支援	当初計画	215,542	211,626	211,626	211,626		
		修正計画	—	199,886	235,266	234,837		
教育	新たな学校教育の推進	4-1	キャリア・未来デザイン教育の推進	当初計画	—	—	—	—
				修正計画	—	—	—	—
				実績	—			
		4-2	教育DXのさらなる推進	当初計画	1,295,802	1,295,802	1,295,802	1,295,802
	修正計画			—	1,464,552	1,763,241	2,559,658	
	実績			1,318,226				
	4-3	多様な個性が生かされる教育の推進	当初計画	433,694	433,694	433,694	433,694	
			修正計画	—	500,264	640,325	608,750	
	4-4	多様性や個性を認め伸ばす学びの場づくり	当初計画	124,493	128,355	143,410	163,080	
			修正計画	—	95,576	118,566	126,516	
	不登校支援の強化	5-1	相談・支援体制の充実と連携体制の強化	当初計画	410,218	409,951	409,951	409,951
				修正計画	—	433,983	449,397	446,730
5-2	多様な学びの場や居場所の充実	当初計画	115,279	115,123	115,123	115,123		
		修正計画	—	650,483	648,416	647,951		
生涯を通じた学習の充実	6-1	知と学びと文化の情報拠点としての新たな図書館の創造	当初計画	1,023,019	1,023,019	1,023,019	1,023,019	
			修正計画	—	1,436,158	1,398,558	1,811,695	
			実績	1,031,508				
	6-2	常に学ぶ区民意識の涵養と社会参加の促進	当初計画	37,359	37,359	37,359	37,359	
			修正計画	—	39,493	44,541	44,541	
6-3	文化財の保護・普及活動の推進	当初計画	7,212	4,997	5,025	5,052		
修正計画	—	4,866	5,000	5,000				
実績	6,201							

**当初計画** 計画策定時（令和6年3月）の内容を記載しています。

**修正計画** 令和7年度以降の計画を修正している場合は記載しています。

**実績** 令和6年度実績を記載しています。

各施策にかかる事業費を示しています。

分野	政策名	施策番号	施策名		令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)	令和8年度 (千円)	令和9年度 (千円)
健康福祉	健康づくりの推進	7-1	主体的に取り組める健康づくりの推進	当初計画	1,570,362	1,915,626	2,268,787	2,613,647
				修正計画	—	1,599,561	1,625,519	1,626,565
				実績	1,488,479			
		7-2	こころの健康づくり	当初計画	85,881	85,881	85,881	85,881
				修正計画	—	96,298	100,573	100,573
				実績	69,481			
	7-3	介護予防の総合的な推進	当初計画	422,988	433,618	436,765	439,618	
			修正計画	—	450,251	473,615	477,358	
			実績	404,740				
	福祉につながるネットワークの強化	8-1	身近な福祉相談の充実と地域づくり	当初計画	2,628	2,628	2,628	2,628
				修正計画	—	674	698	698
		8-2	地区でつながり続ける支援体制の構築	当初計画	278,535	276,837	276,837	276,837
				修正計画	—	278,775	298,236	298,236
	地域福祉の推進と基盤整備	9-1	安心して暮らせる居住環境の整備	当初計画	763,633	1,536,148	554,035	132,397
				修正計画	—	855,254	371,932	109,283
				実績	592,950			
9-2		地域生活課題の解決に向けた取り組み	当初計画	1,213,041	1,265,741	1,265,741	1,265,741	
			修正計画	—	1,275,954	1,371,248	1,373,987	
			実績	1,245,582				
9-3	在宅医療・介護連携の推進	当初計画	70,554	72,267	72,267	72,267		
		修正計画	—	76,105	80,167	80,167		
		実績	70,119					
9-4	福祉人材の確保及び育成・定着支援	当初計画	372,768	372,768	372,768	372,768		
		修正計画	—	504,334	533,329	530,029		
		実績	1,115,258					
災害危機管理	安全・安心のまちづくり	10-1	地域防災力の向上	当初計画	33,749	32,513	32,813	32,513
				修正計画	—	76,775	59,443	59,443
				実績	26,947			
		10-2	犯罪抑止の取り組み	当初計画	191,760	204,384	205,520	205,375
				修正計画	—	488,634	678,263	208,243
				実績	169,090			
	10-3	健康危機管理体制の強化	当初計画	52,235	52,235	52,235	52,235	
			修正計画	—	51,324	84,322	76,965	
			実績	41,926				
	災害に強い街づくり	11-1	震災に強い街づくり	当初計画	1,742,656	979,274	377,000	731,000
				修正計画	—	1,776,108	1,603,543	2,055,590
				実績	1,731,034			
11-2		都市の事前復興	当初計画	5,753	5,753	5,753	5,753	
			修正計画	—	5,995	6,303	6,303	
			実績	5,060				
11-3	水害を抑制する街づくり	当初計画	18,659	21,200	20,381	21,200		
		修正計画	—	21,355	58,984	58,370		
		実績	14,114					
11-4	日常の安全・安心な街づくり	当初計画	757,145	756,564	756,564	757,564		
		修正計画	—	894,092	1,054,014	1,024,994		
		実績	688,377					

**当初計画** 計画策定時（令和6年3月）の内容を記載しています。

**修正計画** 令和7年度以降の計画を修正している場合は記載しています。

**実績** 令和6年度実績を記載しています。

各施策にかかる事業費を示しています。

分野	政策名	施策番号	施策名		令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)	令和8年度 (千円)	令和9年度 (千円)
環境・リサイクル・みどり	脱炭素化の推進	12-1	区民・事業者の脱炭素行動の支援	当初計画	201,176	255,620	323,841	356,022
				修正計画	—	175,657	192,417	199,291
				実績	257,009	—	—	—
	12-2	公共施設や区事業活動における脱炭素の実施	当初計画	97,159	—	—	—	
			修正計画	—	126,403	147,871	178,424	
			実績	89,953	—	—	—	
	快適で暮らしやすい生活環境の構築	13-1	地域環境美化活動の推進	当初計画	112,390	108,766	117,916	126,679
				修正計画	—	124,295	125,866	130,335
				実績	77,287	—	—	—
	13-2	たばこルールの推進	当初計画	112,390	108,766	117,916	126,679	
			修正計画	—	124,295	125,866	130,335	
			実績	77,287	—	—	—	
13-3	ごみ減量と資源循環型社会の形成	当初計画	173,626	176,848	181,048	175,146		
		修正計画	—	205,040	197,786	194,911		
		実績	172,489	—	—	—		
豊かな自然環境の保全・創出	14-1	世田谷らしいみどりの保全・創出	当初計画	245,745	258,351	266,061	267,771	
			修正計画	—	321,068	420,708	317,798	
			実績	218,586	—	—	—	
14-2	生物多様性の保全	当初計画	866,130	1,256,276	649,276	871,276		
		修正計画	—	1,164,507	336,053	407,739		
		実績	955,975	—	—	—		
14-3	協働によるみどり豊かなまちづくりの推進	当初計画	84,380	104,962	104,962	109,962		
		修正計画	—	134,771	227,970	137,808		
		実績	74,181	—	—	—		
経済産業	持続可能な地域経済の実現	15-1	多様な地域産業の持続可能性確保に向けた基盤強化	当初計画	1,059,248	999,862	999,862	999,862
				修正計画	—	1,006,195	1,164,844	1,165,344
				実績	1,565,526	—	—	—
				当初計画	124,833	153,354	153,354	153,354
15-2	起業の促進と多様な働き方の実現	修正計画	—	265,059	286,872	290,845		
		実績	90,791	—	—	—		
		当初計画	112,060	117,760	117,760	117,760		
15-3	地域や社会の課題の解決に向けたソーシャルビジネスの推進	修正計画	—	45,033	41,986	42,015		
		実績	38,501	—	—	—		
15-4	地域経済の持続可能性を考慮した事業活動及びエンカル消費の推進	当初計画	50,979	51,126	51,126	51,126		
		修正計画	—	70,221	72,593	72,994		
実績	40,714	—	—	—				
文化・スポーツ	文化・芸術の振興	16-1	誰もが文化・芸術を身近に感じ楽しめる環境の整備	当初計画	211,181	210,985	211,035	210,535
				修正計画	—	241,225	268,462	243,531
	実績	263,256	—	—	—			
	16-2	地域活動団体の支援と交流の促進による文化・芸術活動の活性化	当初計画	57,397	11,519	11,519	11,919	
			修正計画	—	9,909	28,118	20,844	
	実績	53,678	—	—	—			
	生涯スポーツの推進	17-1	スポーツを通じた生きがい・健康づくり	当初計画	22,108	22,949	22,949	22,949
修正計画				—	25,092	22,014	21,714	
実績				18,272	—	—	—	
17-2	スポーツを通じた共生社会の実現	当初計画	22,108	22,949	22,949	22,949		
		修正計画	—	25,092	22,014	21,714		
実績	18,272	—	—	—				
17-3	スポーツを通じた活力あるまちづくり	当初計画	18,777	19,618	19,618	19,618		
		修正計画	—	21,779	20,977	20,677		
実績	16,698	—	—	—				

**当初計画** 計画策定時（令和6年3月）の内容を記載しています。

**修正計画** 令和7年度以降の計画を修正している場合は記載しています。

**実績** 令和6年度実績を記載しています。

各施策にかかる事業費を示しています。

分野	政策名	施策番号	施策名		令和6年度 (千円)	令和7年度 (千円)	令和8年度 (千円)	令和9年度 (千円)
都市整備	魅力ある街づくり	18-1	地区特性に応じた街づくりの推進	当初計画	79,338	—	—	—
				修正計画	—	89,606	76,936	68,482
				実績	75,258	—	—	—
		18-2	魅力あるにぎわいの拠点づくり	当初計画	87,869	8,531	8,531	8,531
				修正計画	—	103,490	105,663	88,714
				実績	83,390	—	—	—
	18-3	歩いて楽しめる魅力づくり	当初計画	850,732	1,245,151	637,414	859,414	
			修正計画	—	1,141,080	232,824	393,014	
			実績	947,396	—	—	—	
	交通環境の整備	19-1	地域公共交通の活性化	当初計画	29,100	29,100	29,100	29,100
				修正計画	—	31,231	346,053	346,053
		19-2	自転車利用環境の整備	当初計画	55,881	45,000	45,000	45,000
修正計画				—	31,671	38,248	73,700	
都市基盤の整備・更新	20-1	道路ネットワークの計画的な整備	当初計画	616,147	404,089	540,619	309,555	
			修正計画	—	618,294	693,813	437,851	
	20-2	公園・緑地の計画的な整備	当初計画	832,581	1,227,000	620,000	842,000	
			修正計画	—	1,119,723	208,152	370,000	
人権・コミュニティ	多様性の尊重	21-1	人権への理解促進	当初計画	4,747	2,844	2,844	2,844
				修正計画	—	3,904	3,244	3,244
				実績	3,706	—	—	—
		21-2	男女共同参画の推進	当初計画	149,162	149,662	141,792	141,792
				修正計画	—	171,830	169,802	152,912
				実績	139,829	—	—	—
		21-3	DV防止の取組み	当初計画	29,633	27,728	27,728	27,728
				修正計画	—	53,023	93,367	91,094
	21-4	多文化共生の推進	当初計画	20,389	20,212	26,435	24,136	
			修正計画	—	26,565	26,680	27,933	
			実績	13,720	—	—	—	
	地域コミュニティの促進	22-1	地域への参加促進と地域活動の活性化	当初計画	44,564	46,547	152,732	107,732
修正計画				—	55,867	215,849	160,392	
実績				39,470	—	—	—	
22-2		区民や活動団体の連携・協働促進	当初計画	—	—	—	—	
修正計画	—	24,546	30,785	23,972				
実績	—	—	—	—				

**当初計画** 計画策定時（令和6年3月）の内容を記載しています。

**修正計画** 令和7年度以降の計画を修正している場合は記載しています。

**実績** 令和6年度実績を記載しています

---

---

発行日 令和8年(2026年)3月  
編集・発行 世田谷区政策経営部政策企画課  
〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27  
電話:03-5432-2032  
FAX:03-5432-3047

(広報印刷物登録番号 No.2447)

---

---